Tentōmusi CORO CORO COMICS

疾風天国 風のクロノア



かとうひろし

…2



疾風天国 風のクロノア 2

かとうひろし

小学館

TC-2457

ISBN4-09-142457-0

C9979 ¥390E

9784091424570

1929979003906

定価：本体390円＋税

雑誌 45234-57　小学館



●作品紹介

★大人気ゲームソフト「風のクロノア」が、またまたまんがで登場だ！　かっこいい正義のヒーローになるため、日び奮闘する主人公・クロノア。でも、そのハチャメチャさに周りはふりまわされっぱなし…。爆笑必至のギャグストーリー!!

かとうひろし先生

作品ライブラリー

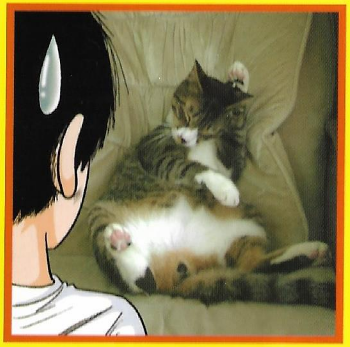
てんとう虫コミックス

チョコボのふしぎものがたり

全6巻



大人気ゲームのキャラクター・チョコボとおともだちのモーグリが、お宝探して大冒険。2人を待ち受けるゆかいなモンスターたち。笑いと感動のアドベンチャーファンタジー!!



かとうひろし

まんが家

生まれて間もない
子猫を拾って数年。
やたらと貫禄が出てきた彼は、
マッサージ器を占領し、
おかげでボクの肩こりは
ちっともほぐせないのだ。

カバーデザイン　TITAN HEADS

疾風天国（しっぷうてんごく） 風（かぜ）のクロノア

第（だい）2巻（かん）



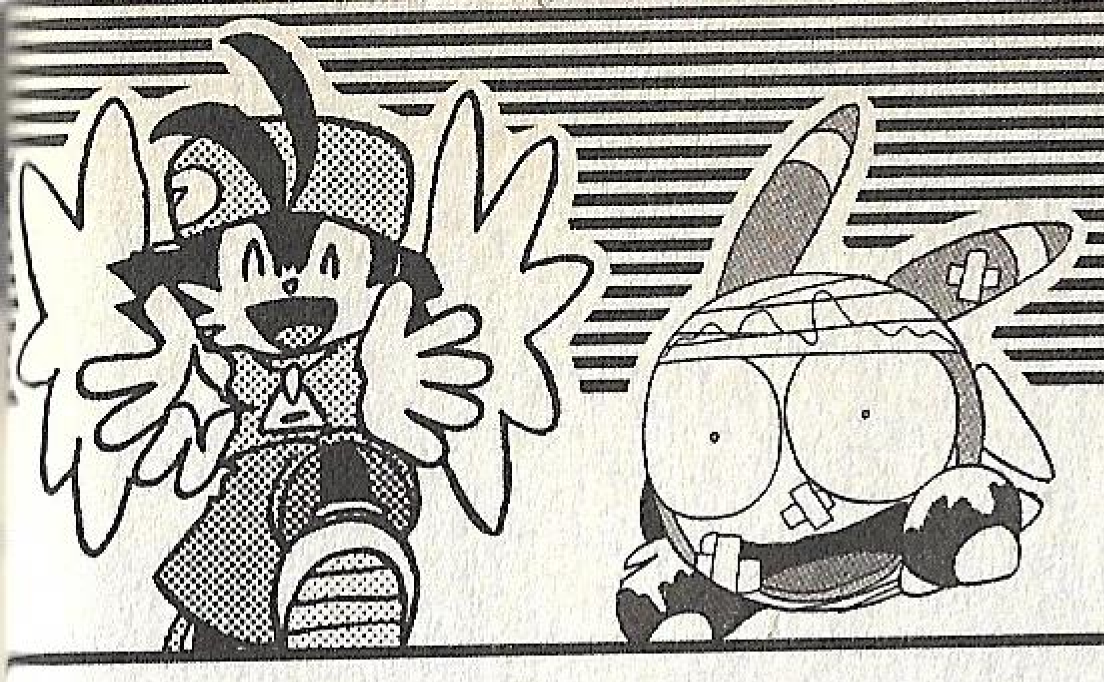
KLONOA

かとうひろし

コロコロコミック掲載作品



疾風天国 しっぷうてんごく
風のクロノア
キャラクター紹介 しょうかい
クロノア
陽気で、ちょっぴりドジな主人公。風だまという技を使う。
ムゥ
風の街の郵便屋さん。クロノアのツッコミ役!?
風の街の住民たち
クロノアが住むルーナティア・風の街は、個性的な住民でいっぱい。
ガンツ
金色の死神と呼ばれている、賞金かせぎ。
バンゴ
テットン
ジリアス
ロロ
ブッピィ
ガーレン
KLONOA



もくじ

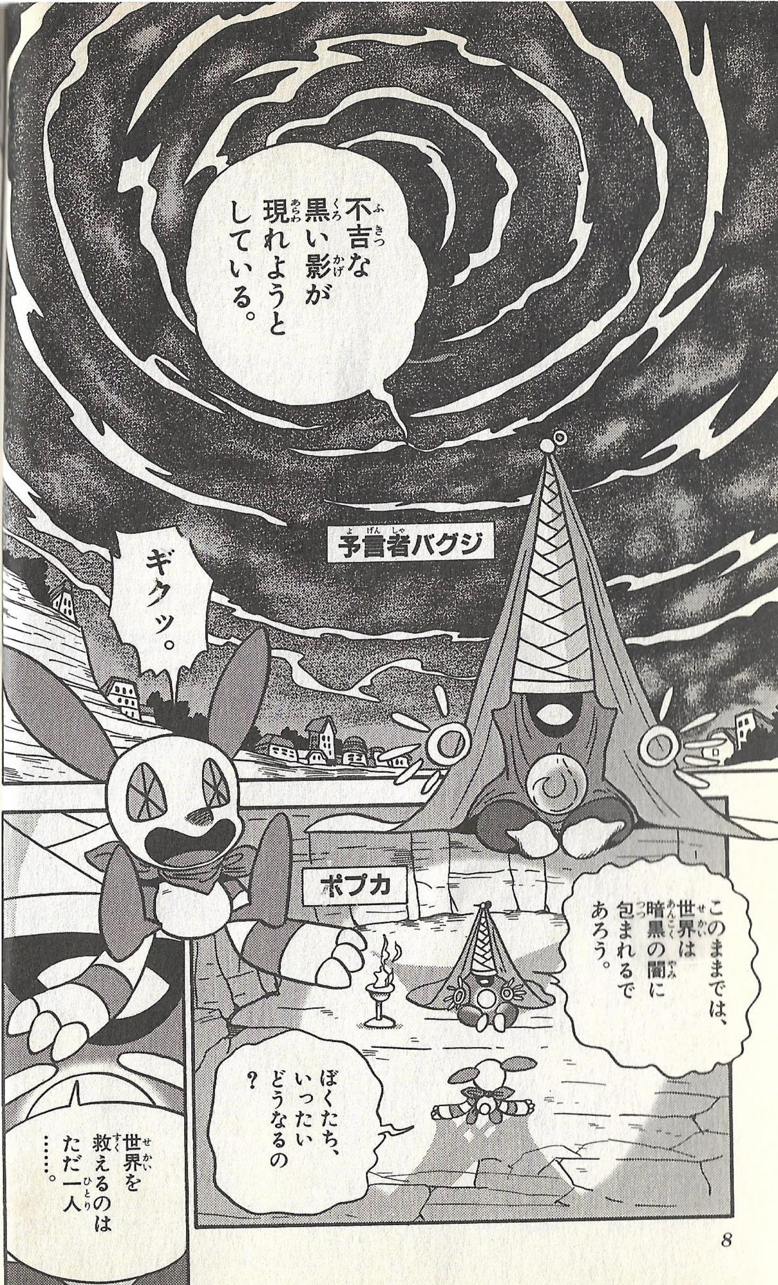
vol.2

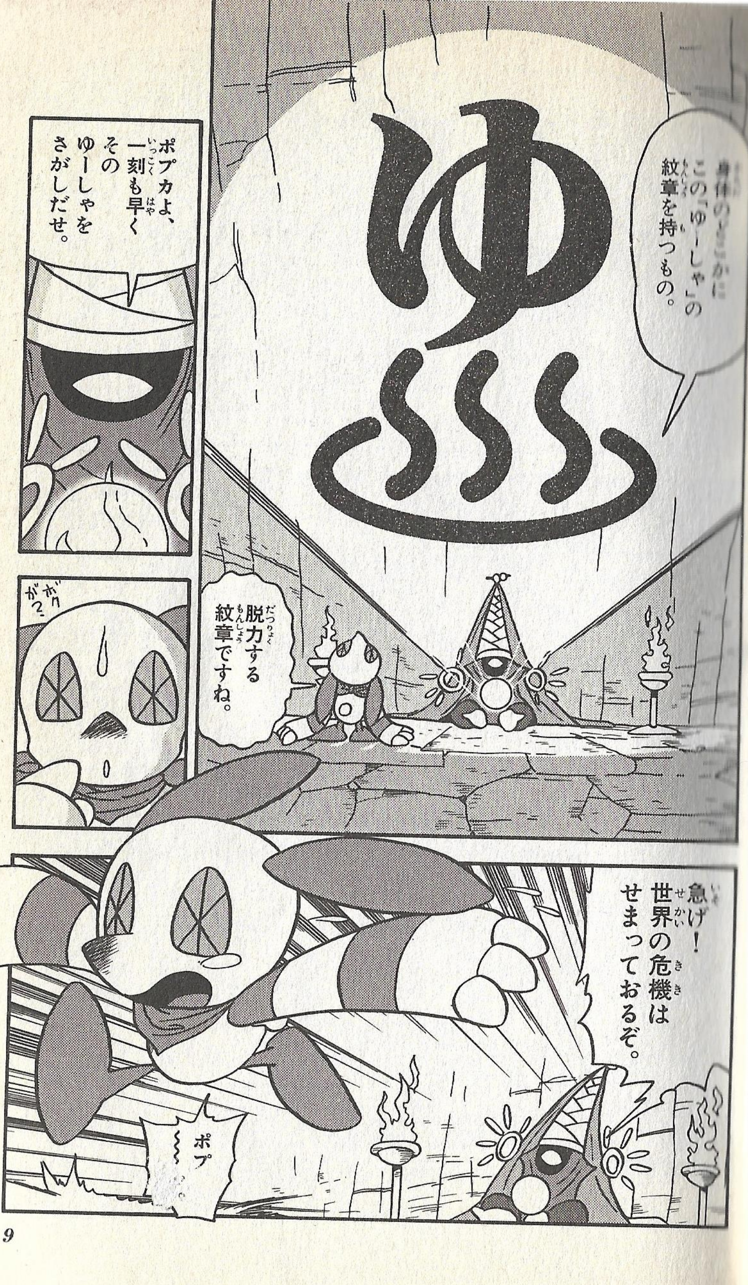


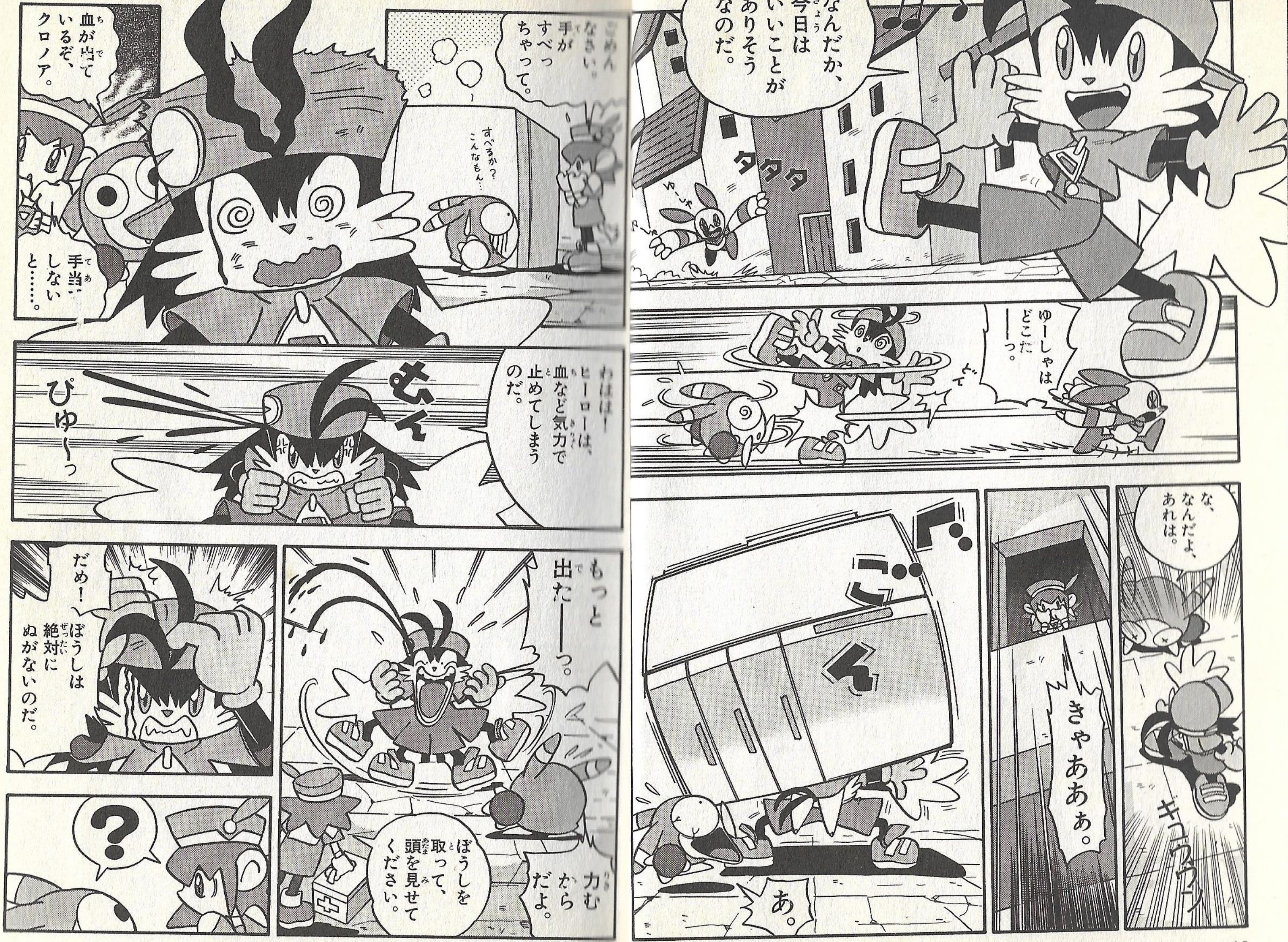
KLONOA

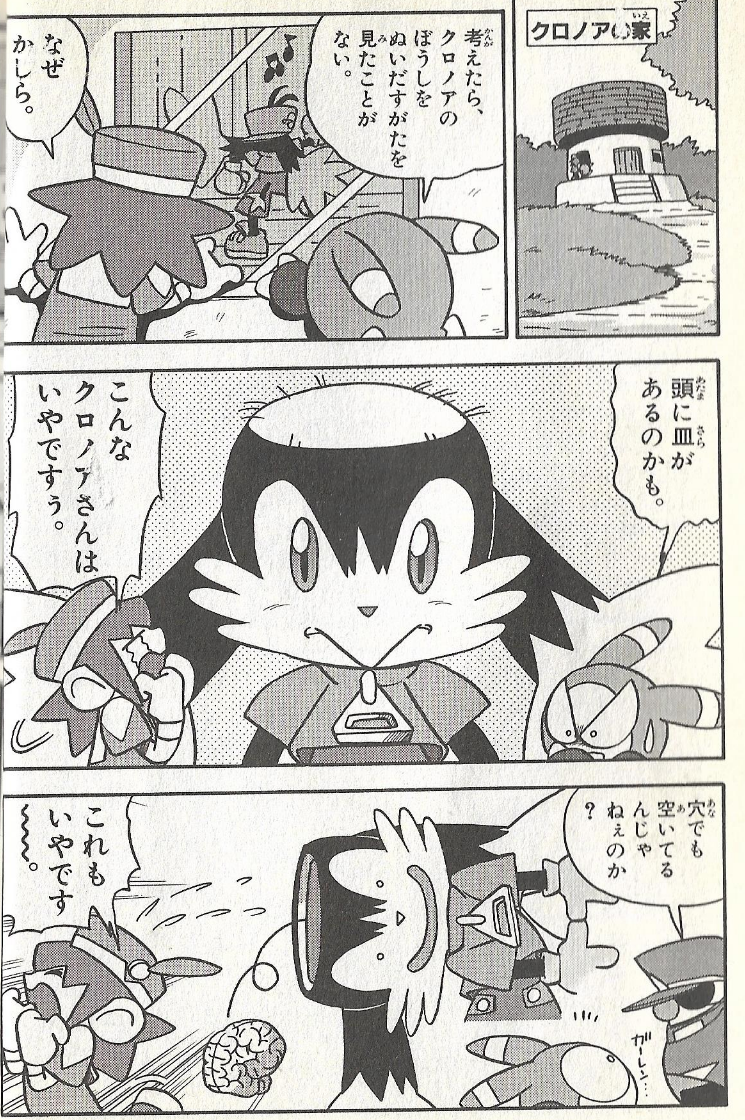


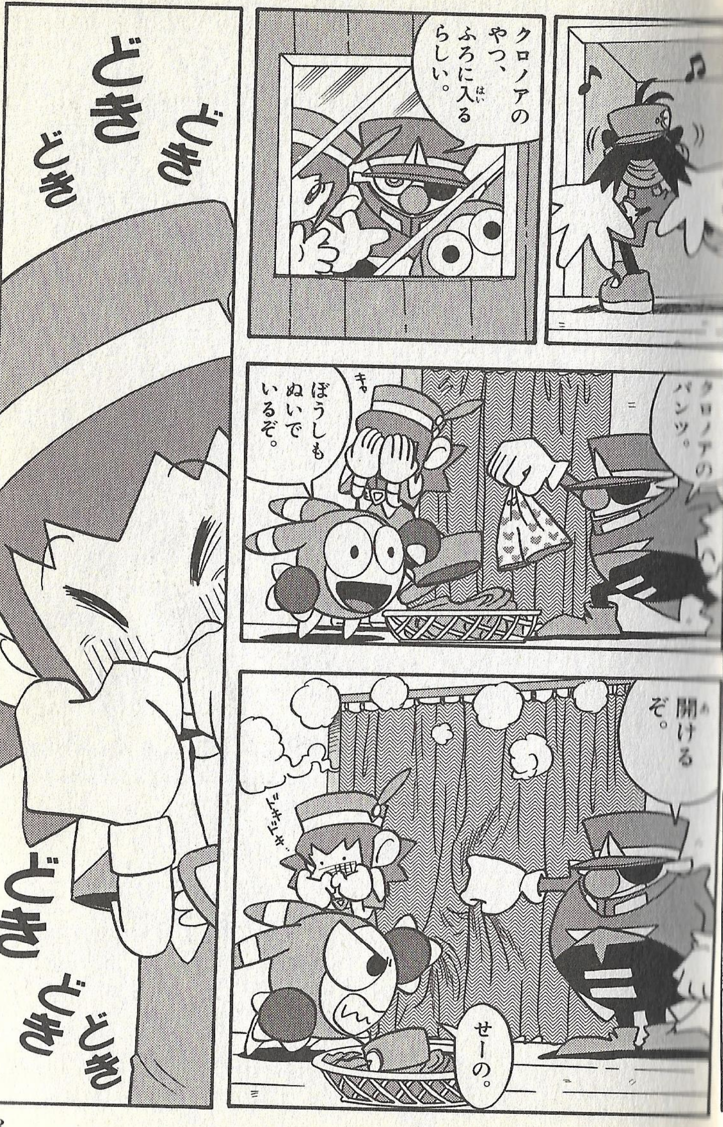
第1話(だいわ) ぼうしはぬがないのだ〜!

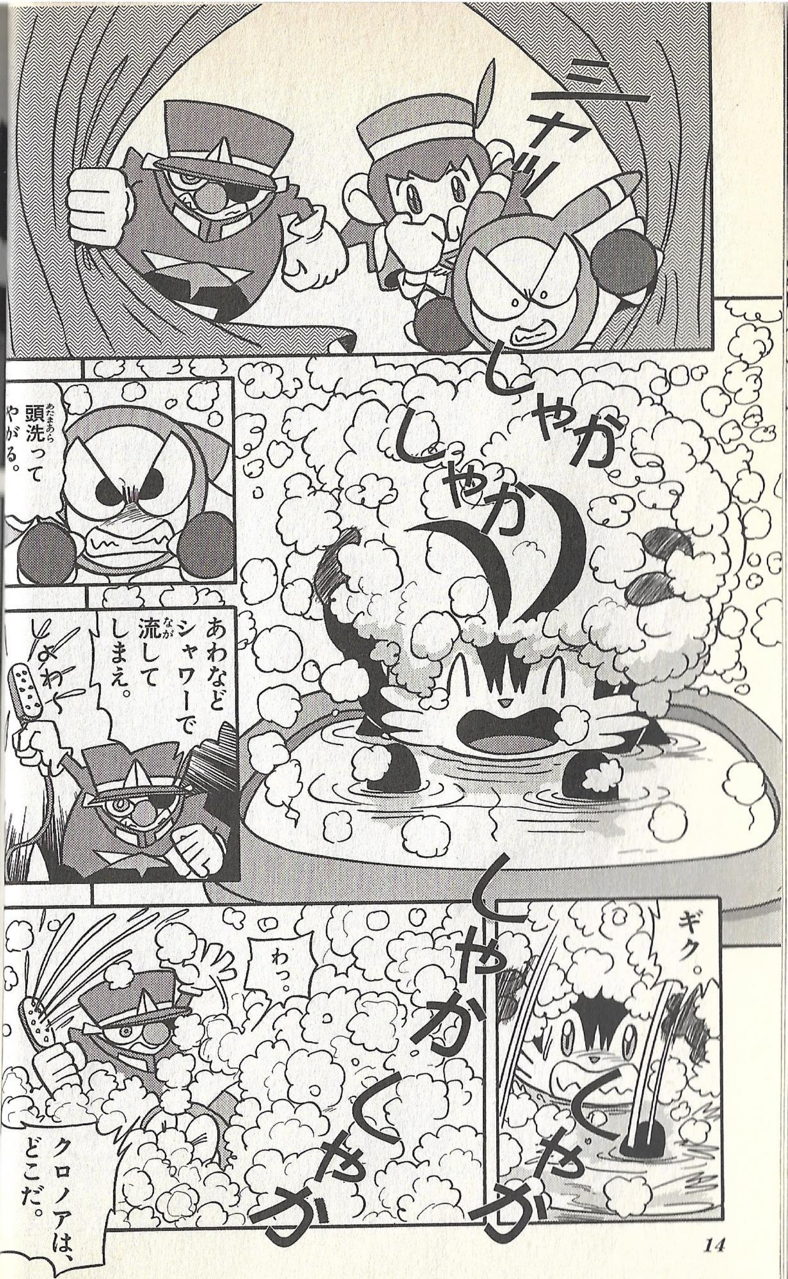

不吉な黒い影が現れようとしている。
予言者バグジ
ギクッ。
ポプカ
このままでは、世界は暗黒の闇に包まれるであろう。
ぼくたち、いったいどうなるの？
世界を救えるのはただ一人……。

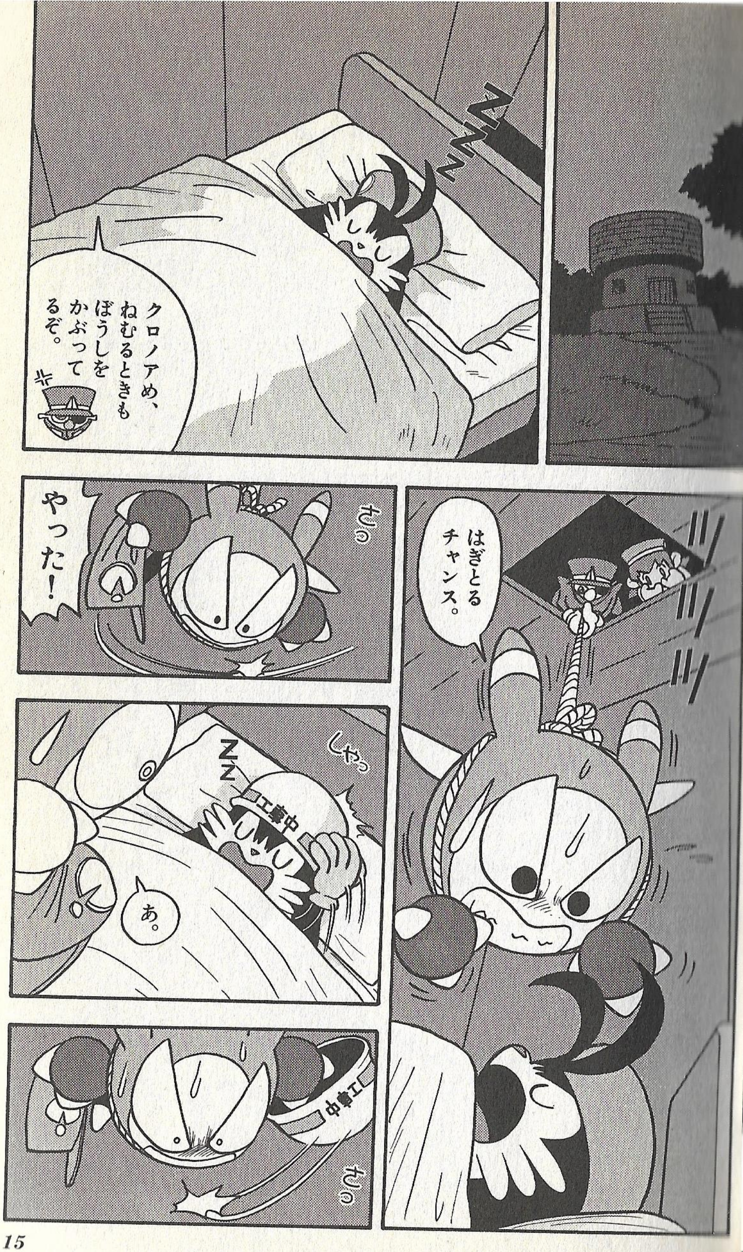

身体のどこかにこの「ゆーしゃ」の紋章を持つもの。
ゆ
ポプカよ、一刻も早くそのゆーしゃをさがしだせ。
脱力する紋章ですね。
急げ！世界の危機はせまっておるぞ。
ポプ〜

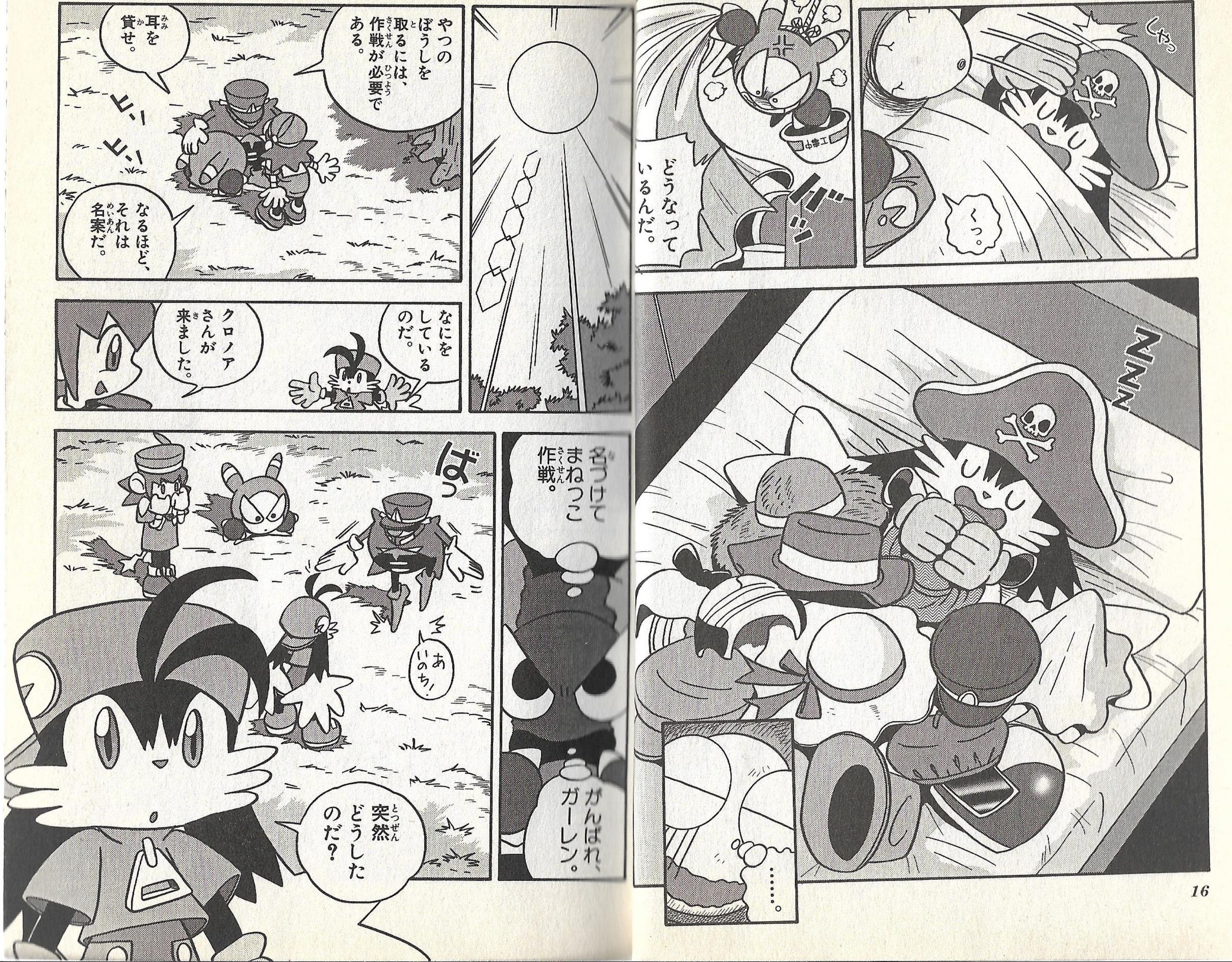

なんだか、今日はいいことがありそうなのだ。
タタタ
ゆーしゃはどこだーっ。
な、なんだよ、あれは。
きゃあああぁ。
あ。
ごめんなさい。手がすべっちゃって。
すべるか？こんなもん…
血が出ているぞ、クロノア。
手当てしないと……。
わはは！ヒーローは、血など気力で止めてしまうのだ。
むん
ぴゅ〜っ
もっと出たーーっ。
だめ！ぼうしは絶対にぬがないのだ。
力むからだよ。
ぼうしを取って、頭を見せてください。
？

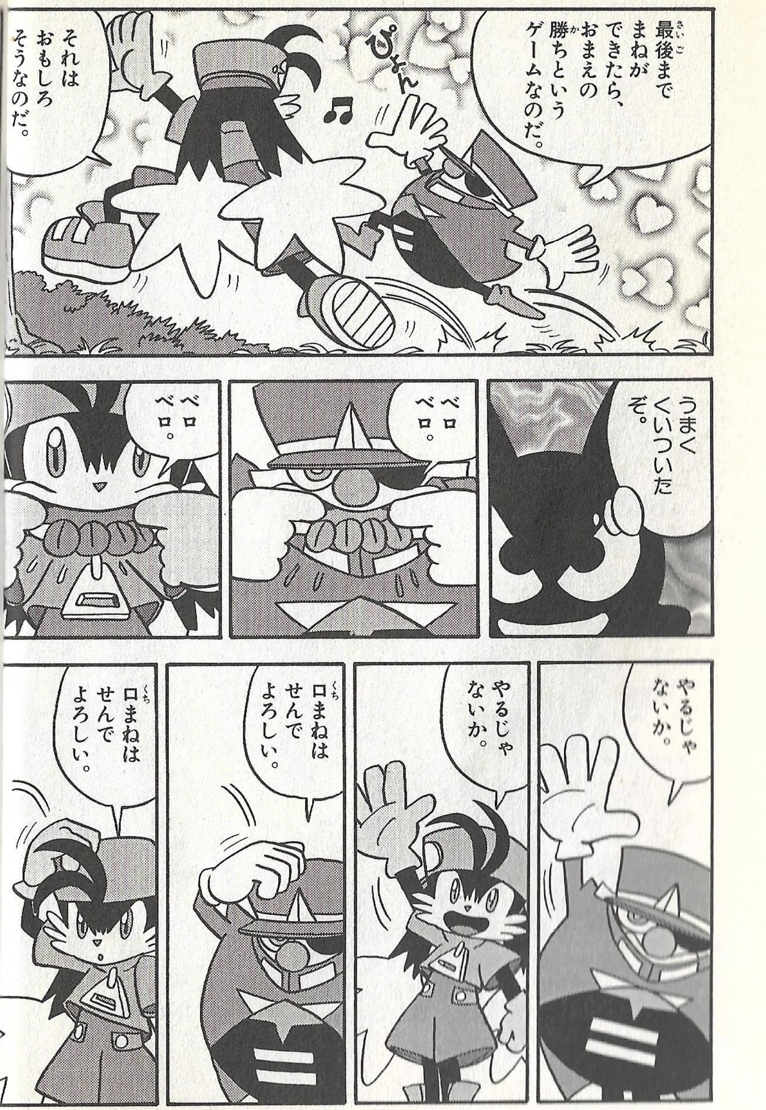

クロノアの家
考えたら、クロノアのぼうしをぬいだすがたを見たことがない。
なぜかしら。
頭に皿があるのかも。
こんなクロノアさんはいやですぅ。
穴でも空いてるんじゃねぇのか？
これもいやです〜〜。
ガーン…


クロノアのやつ、ふろに入るらしい。
どきどきどき
クロノアのパンツ。
ぼうしもぬいでいるぞ。
開けるぞ。
ドキドキ…
せーの。
どきどき
どきどきどき

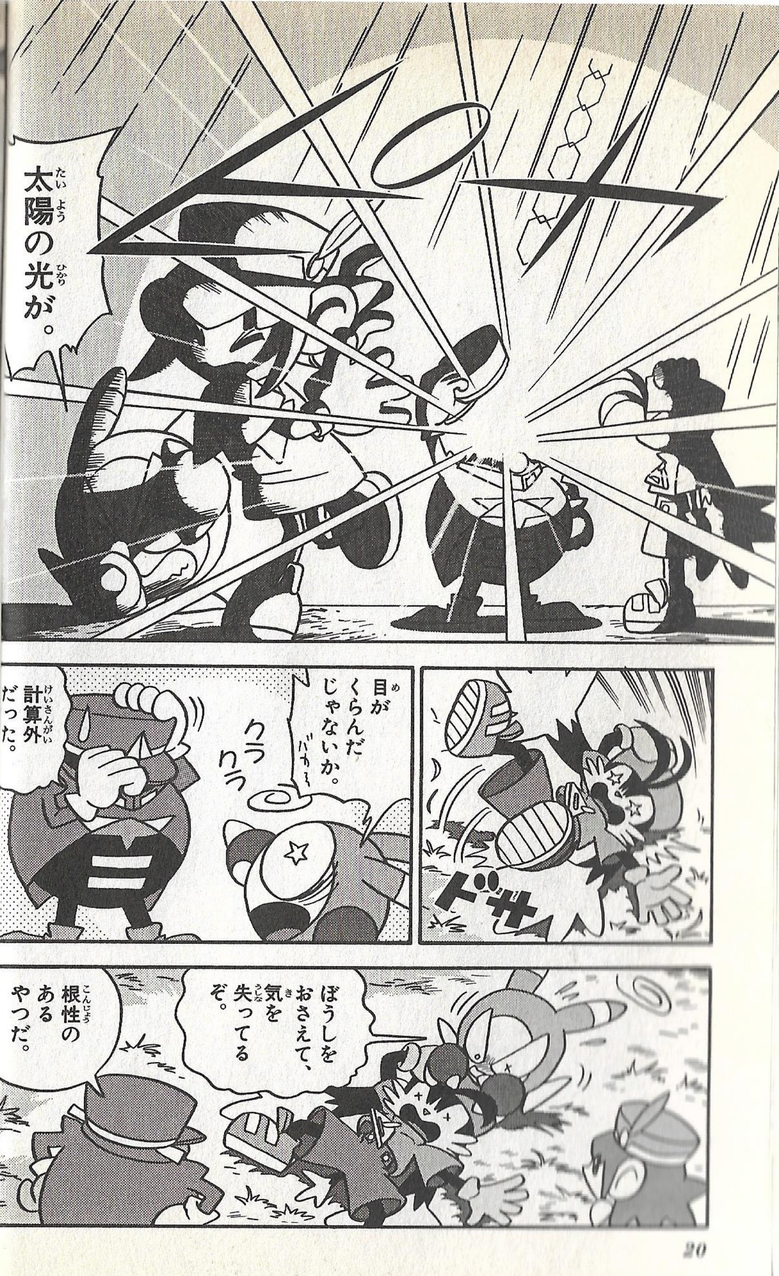

ニヤッ
しゃか
しゃか
頭洗ってやがる。
あわなどシャワーで流してしまえ。
しょわ〜
ギク。
くやが
しゃかくやが
わっ。
クロノアは、どこだ。

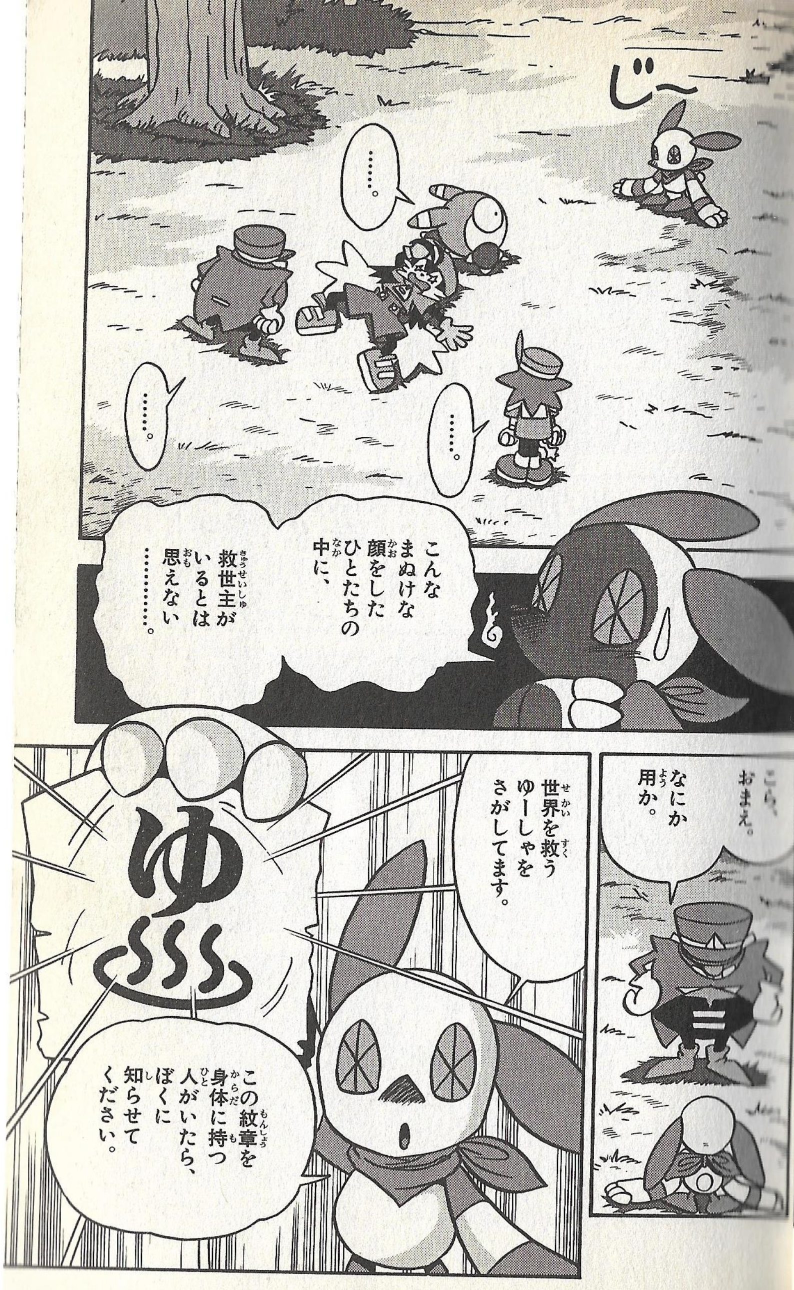

ZZZ
クロノアめ、ねむるときもぼうしをかぶってるぞ。
はぎとるチャンス。
さっ
やった!
しゃっ
ZZ
工事中
あ。
さっ。


しゃっ
くっ。
どうなっているんだ。
ガッ
ZZZ
名づけてまねっこ作戦。
がんばれ、ガーレン。
……。
やつのぼうしを取るには、作戦が必要である。
耳を貸せ。
ヒソ
ヒソ
なるほど、それは名案だ。
なにをしているのだ。
クロノアさんが来ました。
ばっ
あ いのち!
突然どうしたのだ？


最後までまねができたら、おまえの勝ちというゲームなのだ。
ぴょん
それはおもしろそうなのだ。
うまくくいついたぞ。
ベロベロ。
ベロベロ。
やるじゃないか。
やるじゃないか。
口まねはせんでよろしい。
口まねはせんでよろしい。

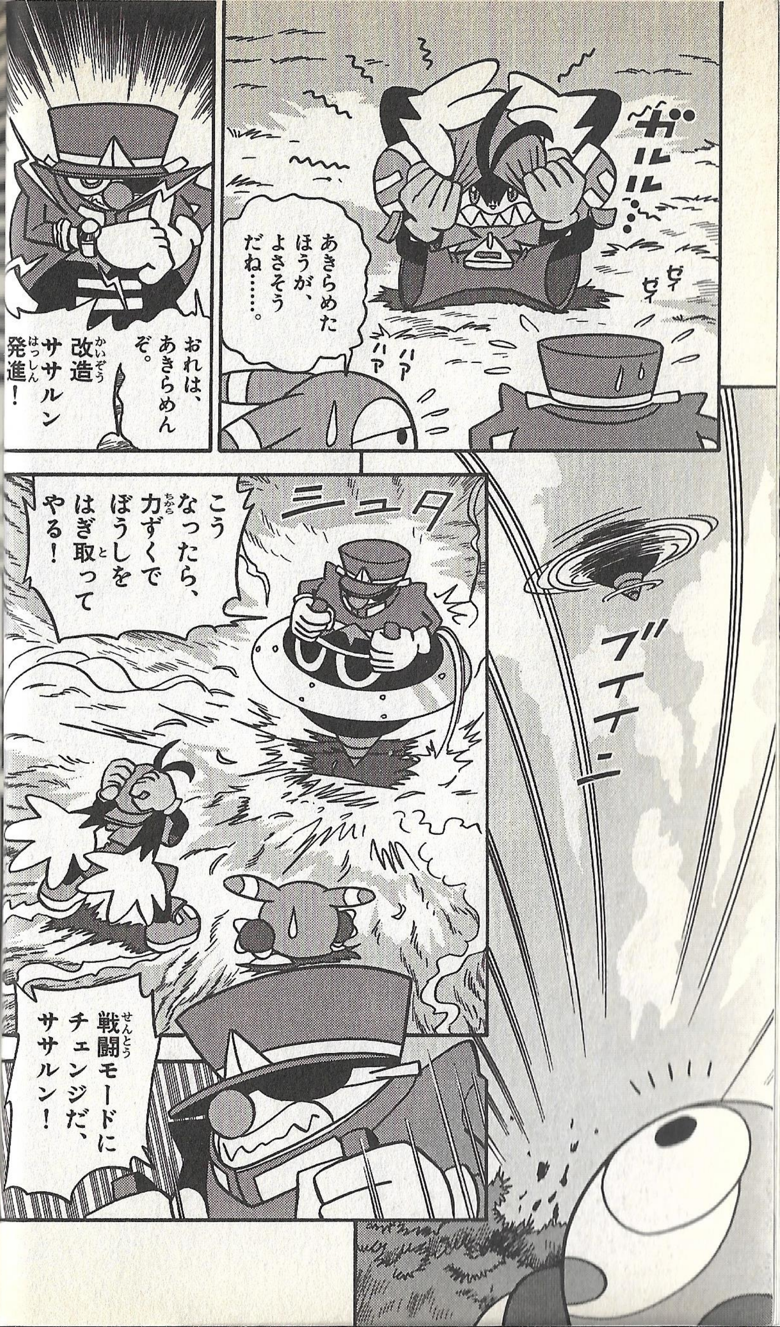

つかんでみろ！ほれ。
つかんでみろ！ほれ。
いいぞ。クロノアは全然気がついていない。
ふふふ。いくぞ。
ふふふ。いくぞ。
今だ、ガーレン！
それっ。
ぱっ
あ……、ツルピカ頭……。

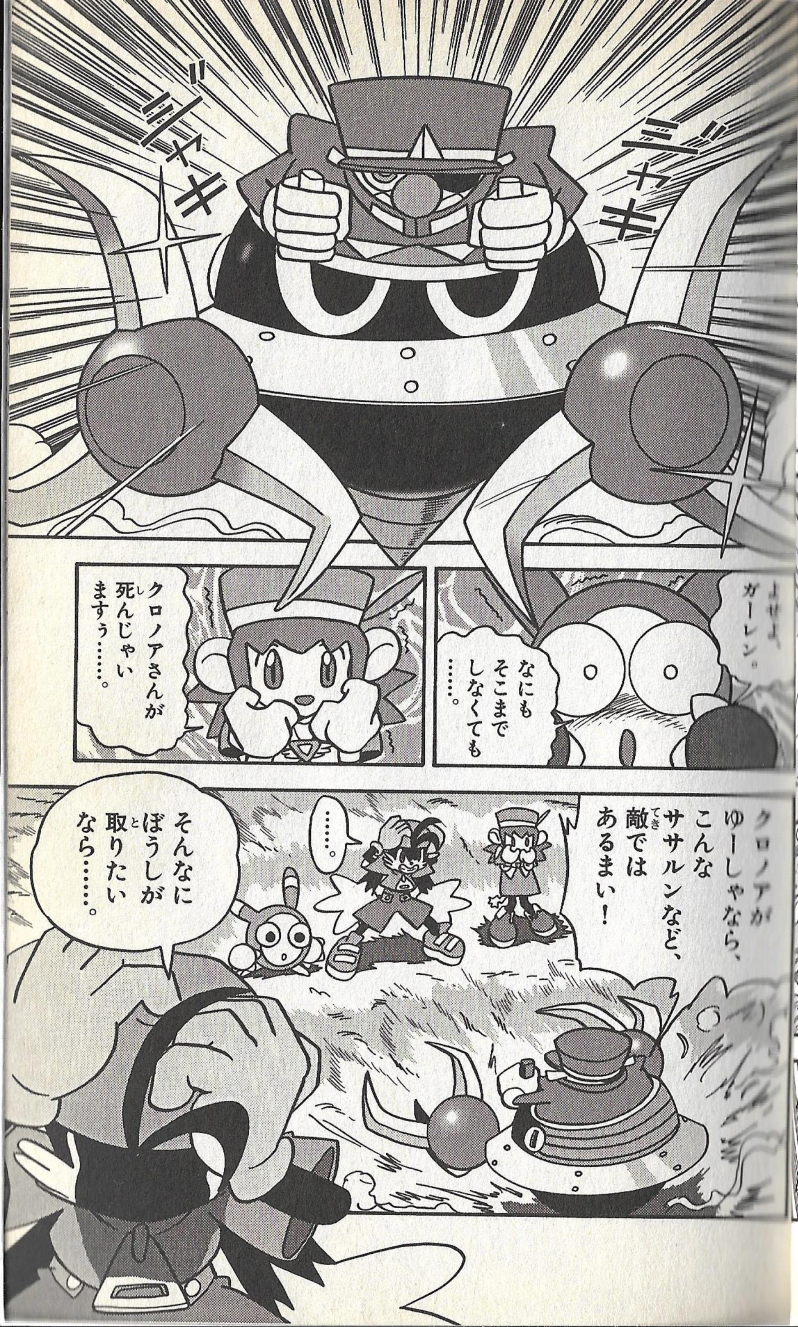

太陽の光が。
ドサッ
目がくらんだじゃないか。
クラ
クラ
計算外だった。
ぼうしをおさえて、気を失ってるぞ。
根性のあるやつだ。


じ〜
……。
……。
……。
こんなまぬけな顔をしたひとたちの中に、救世主がいるとは思えない…………。
こら、おまえ。
なにか用か。
世界を救うゆーしゃをさがしてます。
ゆ
この紋章を身体に持つ人がいたら、ぼくに知らせてください。

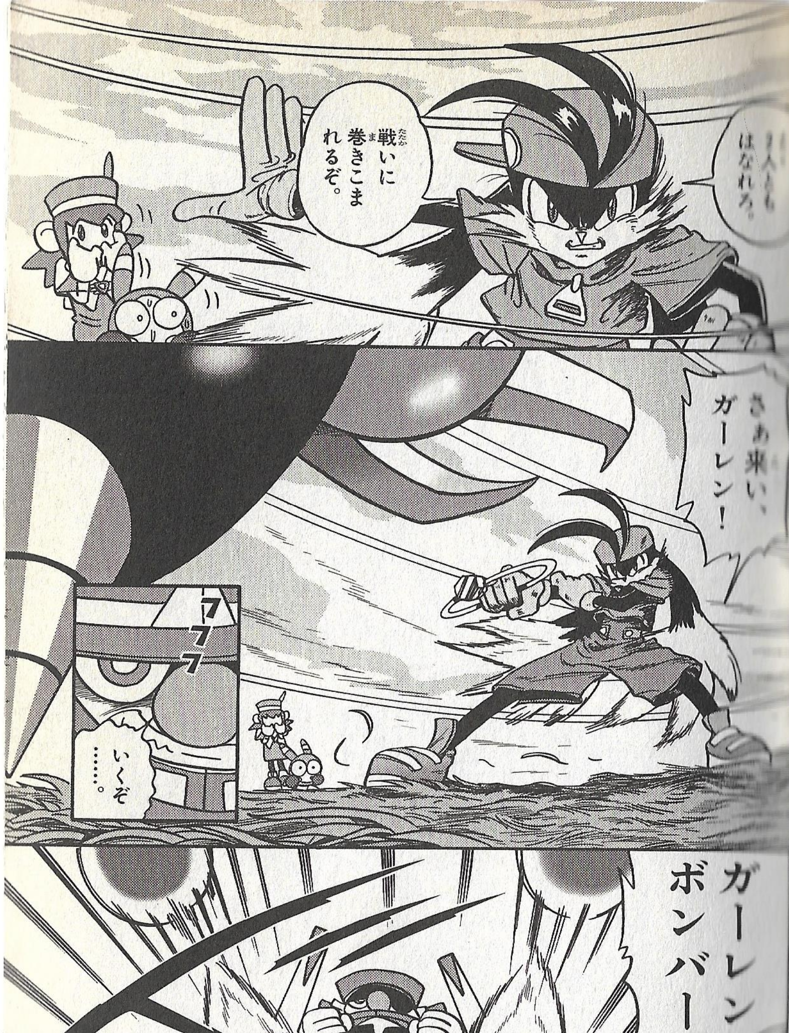

世界の危機がせまっているんです。
タタタ
それじゃ……
なんだ、ありゃ。
!!!
あれ、クロノアは？
世界の危機！
今こそヒーローの立ちあがるときなのだ！
あんなところに……
ばかとけむりは高いところに上る。
レベルがちがうぞ、クロノア。
おまえはおよびじゃないから、安心しろ——っ！

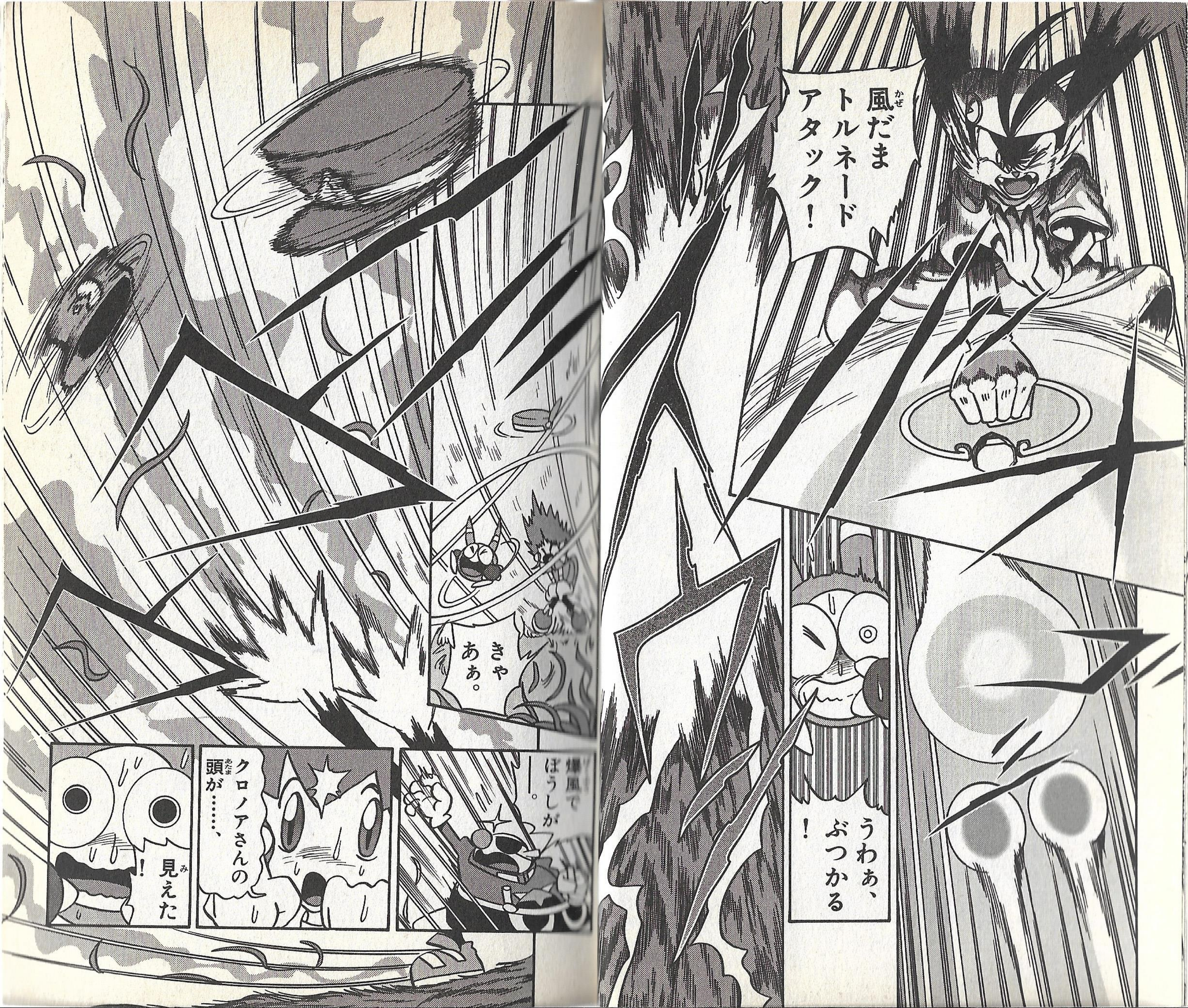

もしかして、クロノアさんの頭には……、
ゆーしゃの紋章があるのかも。
けっしてぼうしを取らないのは、本当の正体を知られないためなのかも……。
ぶははは、クロノアがゆーしゃだって！
ヒヒヒ
ばかばかしいっ！
……
よけい見たくなってきた！
おとなしくぼうしをぬげ！
ドタ
ドタ
ドタ
やだ！

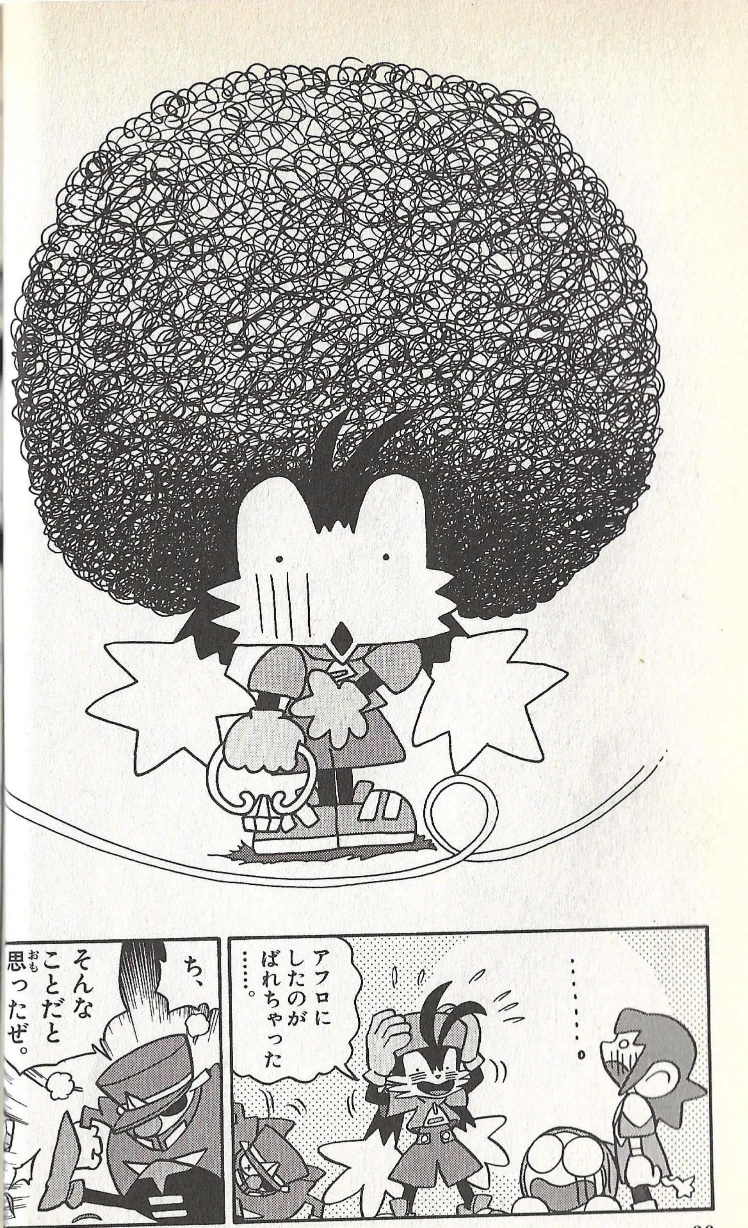

ガルル……
あきらめたほうが、よさそうだね……。
ゼイゼイ
ハァハァ
おれは、あきらめんぞ。
改造ササルン発進！
シュタ
こうなったら、力ずくでぼうしをはぎ取ってやる！
戦闘モードにチェンジだ、ササルン！


ジャキ
ジャキ
よせよ、ガーレン。
なにもそこまでしなくても……。
クロノアさんが死んじゃいますぅ……。
クロノアがゆーしゃなら、こんなササルンなど、敵ではあるまい！
……。
そんなにぼうしが取りたいなら……。


力ずくでうばってみるがいい！
あ…あ。
いつものクロノアじゃない……。
クロノアさん……、まさか本当に。


２人ともはなれろ。
戦いに巻きこまれるぞ。
さぁ来い、ガーレン！
いくぞ……。
ガーレンボンバー。


風だま トルネード アタック！
うわぁ、ぶつかる！
きゃあぁ。
爆風でぼうしが――。
クロノアさんの頭が……、
見えた！

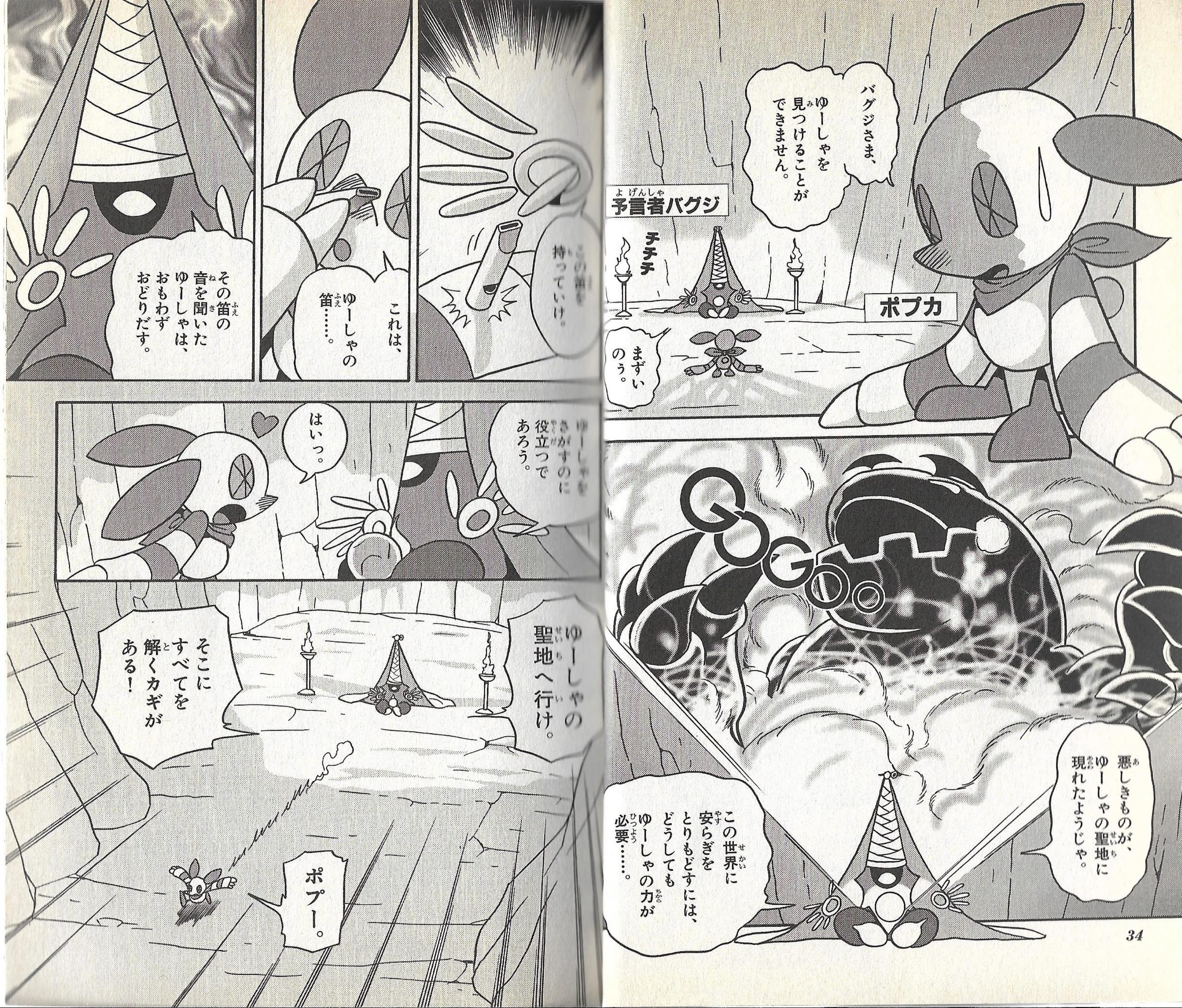

アフロにしたのがばれちゃった……。
……。
ち、そんなことだと思ったぜ。


クロノアがゆーしゃであるわけがない!
期待して損した。
プンプン
冷たいのだ。
ふん!
びりっ
ぼくは正義のヒーローだから、いいのだ。
でも、ひとりはさみしいのだ〜〜〜。

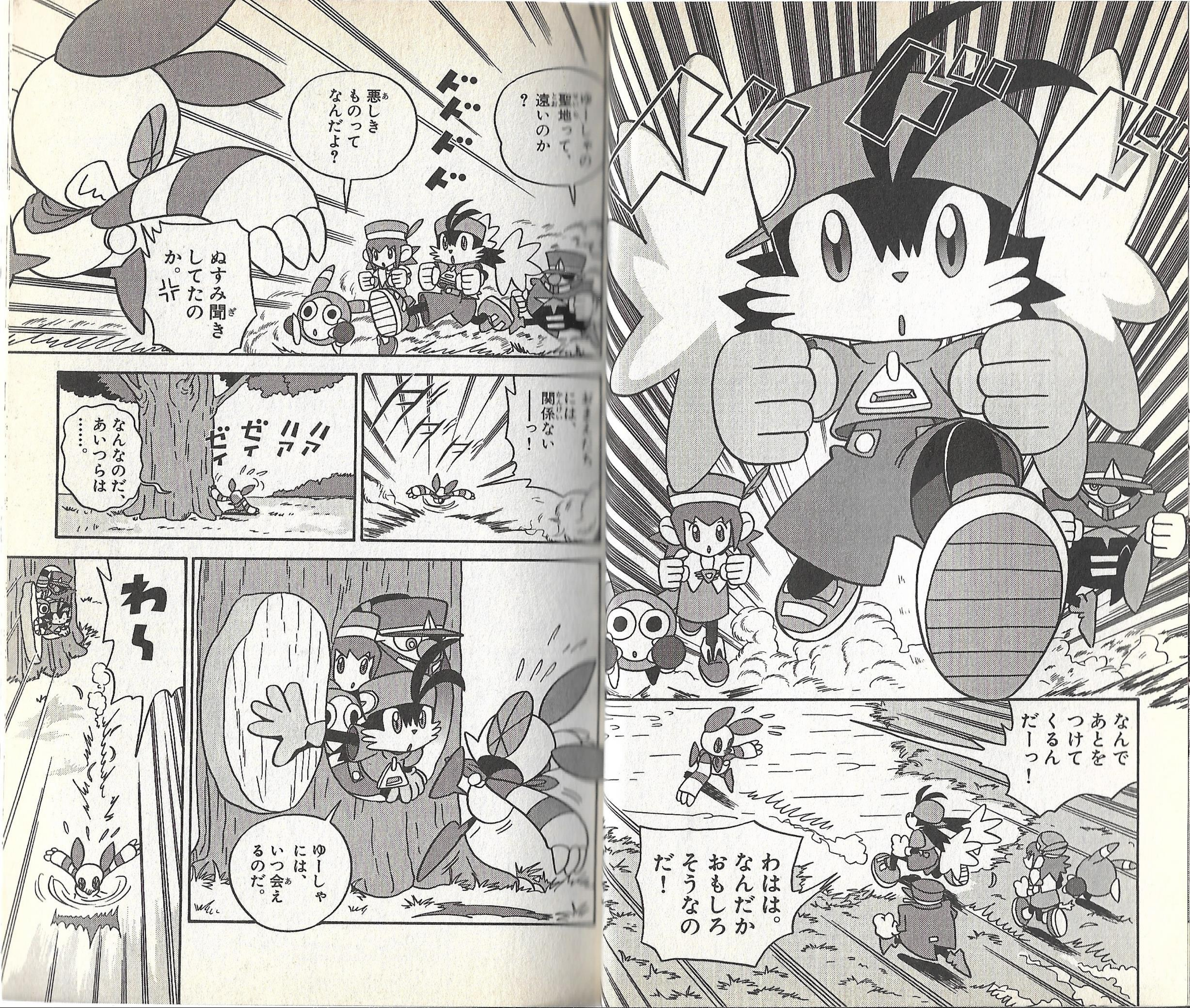
第2話 ゆーしゃよ出てくるのだ!

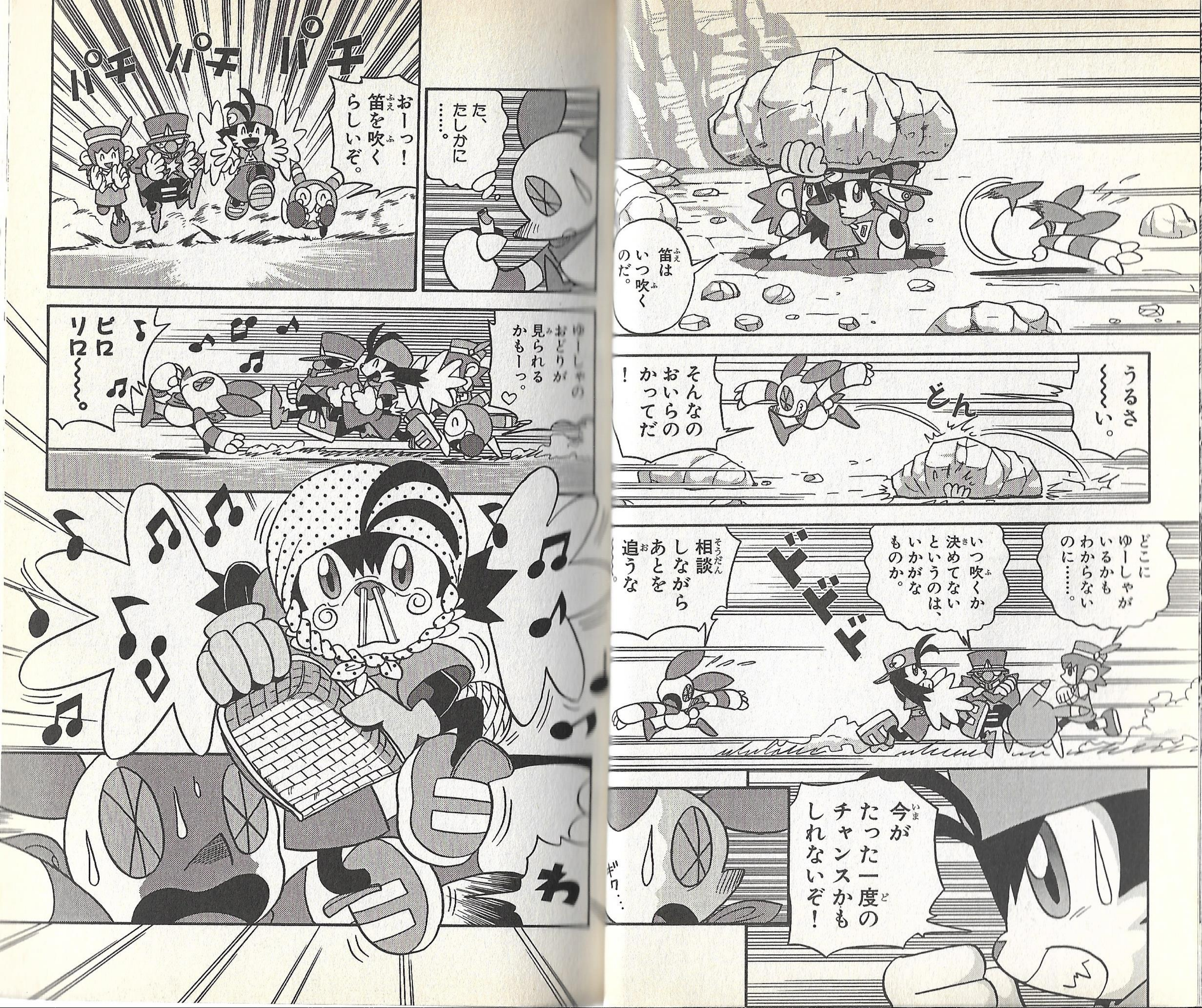






バグジさま、ゆーしゃを見つけることができません。
予言者バグジ
チチチ
ポプカ
まずいのう。
GOGOOO
悪しきものが、ゆーしゃの聖地に現れたようじゃ。
この世界に安らぎをとりもどすには、どうしてもゆーしゃの力が必要……。
この笛を持っていけ。
これは、ゆーしゃの笛……。
その笛の音を聞いたゆーしゃは、おもわずおどりだす。
ゆーしゃをさがすのに役立つであろう。
はいっ。
ゆーしゃの聖地へ行け。
そこにすべてを解くカギがある！
ポプー。

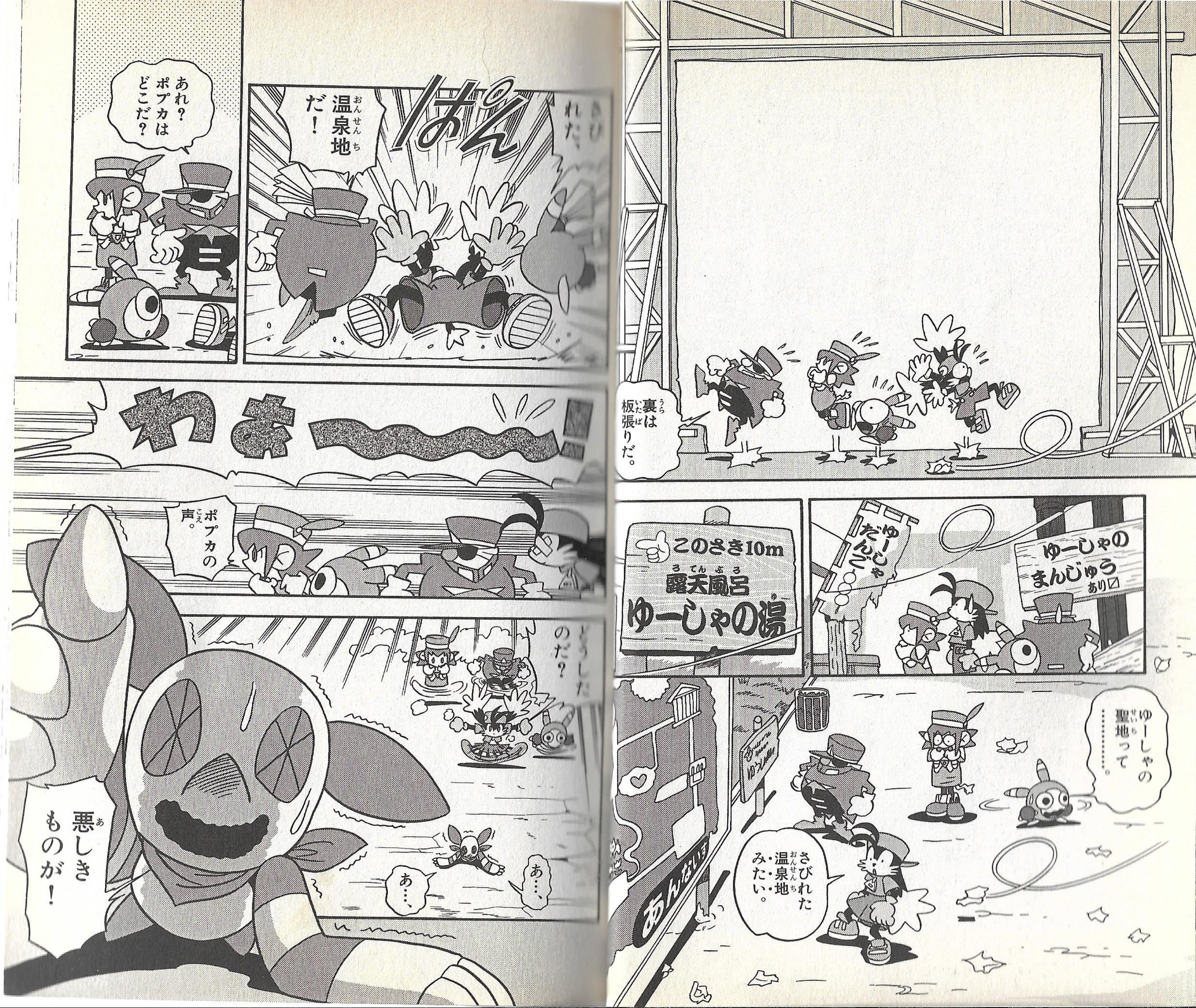

なんであとをつけてくるんだーっ!
わはは。なんだかおもしろそうなのだ!
ゆーしゃの聖地って、遠いのか?
悪しきものってなんだよ?
ドドドドド
ぬすみ聞きしてたのか。
おまえたちには、関係ない──っ!
ハァハァゼィゼィ
なんなのだ、あいつらは……。
ゆーしゃには、いつ会えるのだ。

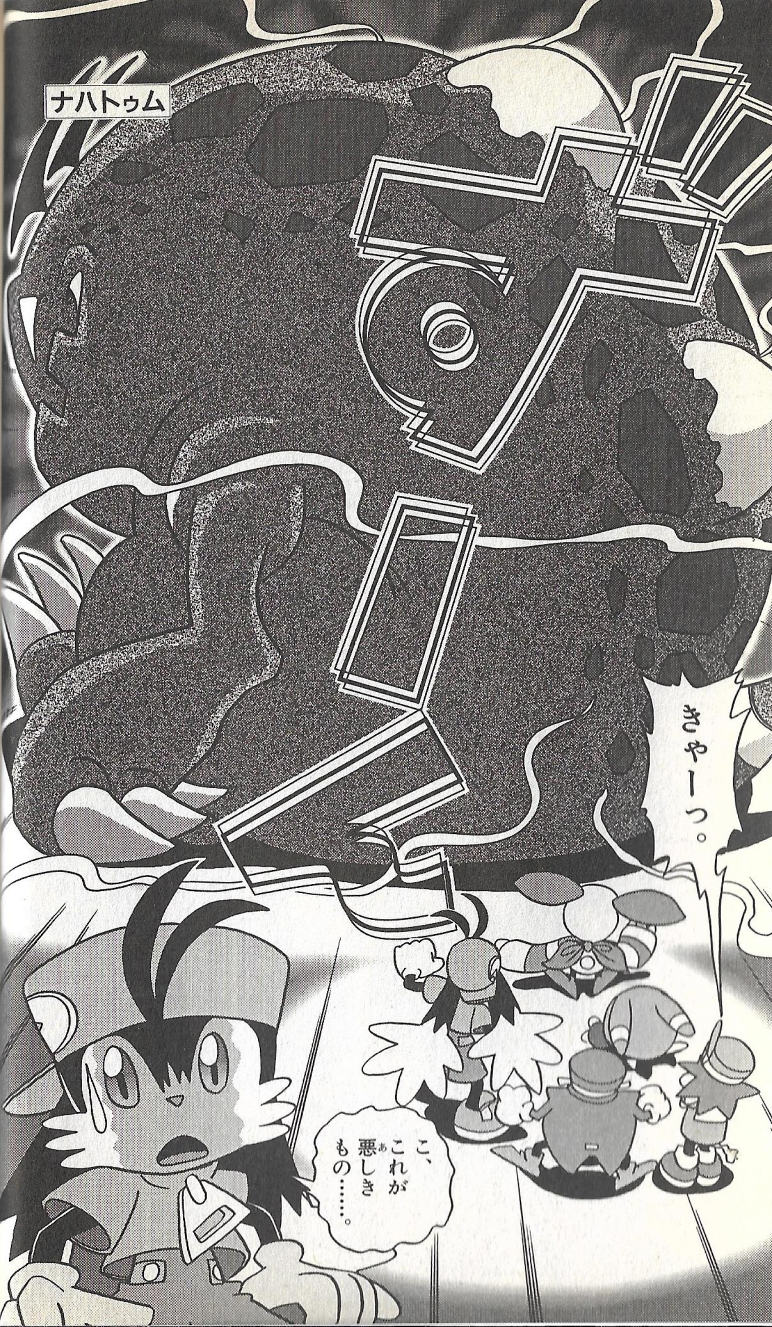


笛はいつ吹くのだ。
うるさ〜〜い。
どん
そんなのおいらのかってだ!
どこにゆーしゃがいるかもわからないのに……。
いつ吹くか決めてないというのは、いかがなものか。
ドドドド
相談しながらあとを追うな。
今がたった一度のチャンスかもしれないぞ!
ギク…
た、たしかに……。
おーっ!笛を吹くらしいぞ。
パチ パチ パチ
ゆーしゃのおどりが見られるかもーっ。
ピロリロ〜〜〜。
わ


おまえが おどって どうする！
ぱん
ポプカは 真剣なのに……。 ふざける なんて ひどいです。
つい つられて……。
あんまり だ……。
とにかく ゆーしゃの 聖地へ 行って みよう。
それが いい。
こんな やつらの 言いなりに なった、 おいらが ばかだった。
ついて くるなって ば。


どーん
おお！
タタタ…
ここが ゆーしゃの 聖地か。♡

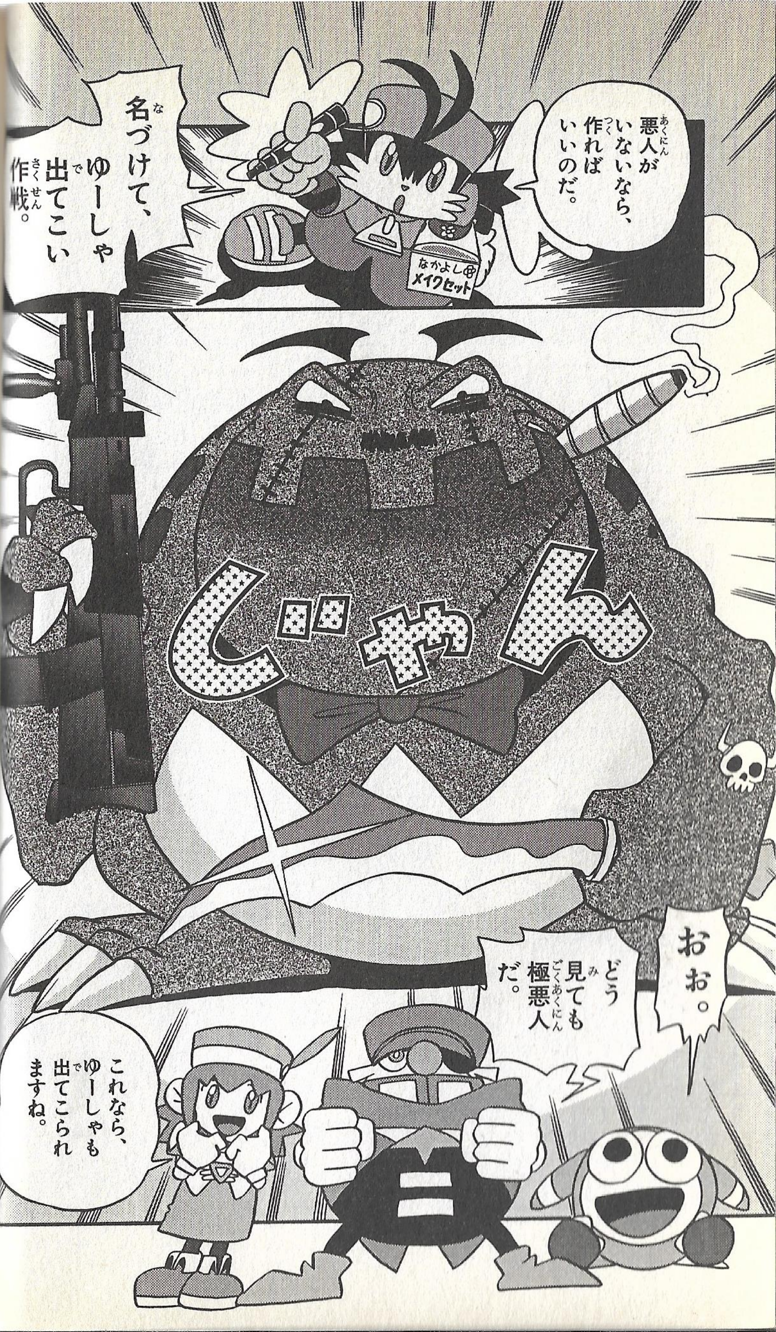

裏は板張りだ。
ゆーしゃだんご
ゆーしゃのまんじゅう ありマ
このさき10m
露天風呂
ゆーしゃの湯
ゆーしゃの聖地って………。
さびれた温泉地みたい。
あんない
れた、
温泉地だ！
ぱん
あれ？ポプカはどこだ？
ポプカの声。
どうしたのだ？
あ…、
あ…、
悪しきものが！


ナハトゥム
きゃーっ。
こ、これが悪しきもの……。


くんくん
なんだか……、におうのだ。
10日もふろに入っていないから、くさいのは当たり前だ。
いい温泉だって聞いたから来てみたら……、もうかれてたんだ。
しくしく
こいつ、ほんとに悪いやつなのか？
悪しきものなら、どこか悪いはずなのだ。
おまえはどこが悪いのだ！
おら、腰が悪いだ〜〜っ。
お〜ん
お〜ん

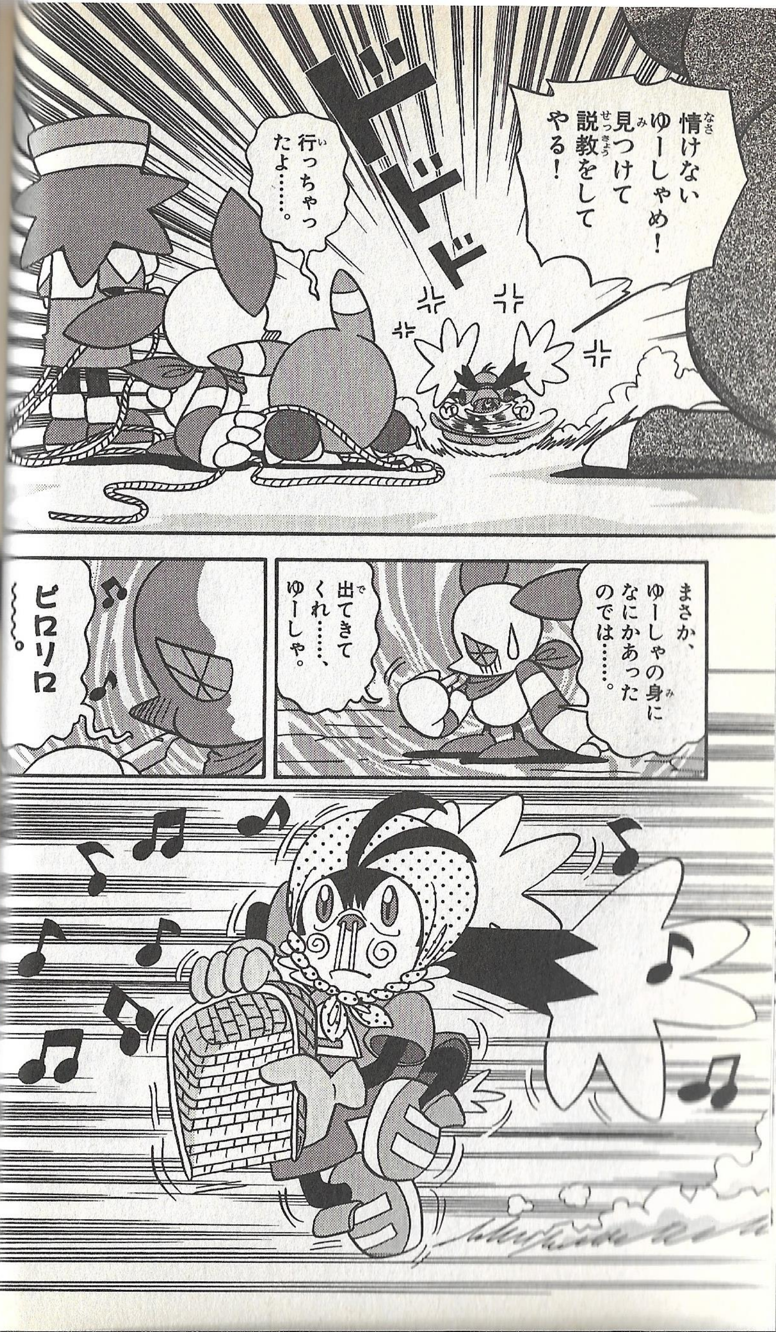

まぁ！お気の毒に……。
あ、あの～
言い伝えによれば、ゆーしゃは、この温泉を復活させることができるらしいよ。
さっさと現れてやれよ、ゆーしゃ。
困っている人を助けてやれ。
あっ！ゆーしゃの灯台が。
あの灯台は、ゆーしゃが聖地にいるときだけ光るんだよ。♡


すでに聖地のどこかにいるってわけか。
なぜすがたを現さないのかしら。
ぶわはは……
そんなこともわからないとは、おばかなのだ。
む…
おばかとは、なんだ！
ヒーローとかゆーしゃは、悪と戦うものなのだ。
ここには、邪悪な敵がいないから、出たくても出てこられないのだ。
なるほど……。
さすがヒーロー♡
説得力あるな。

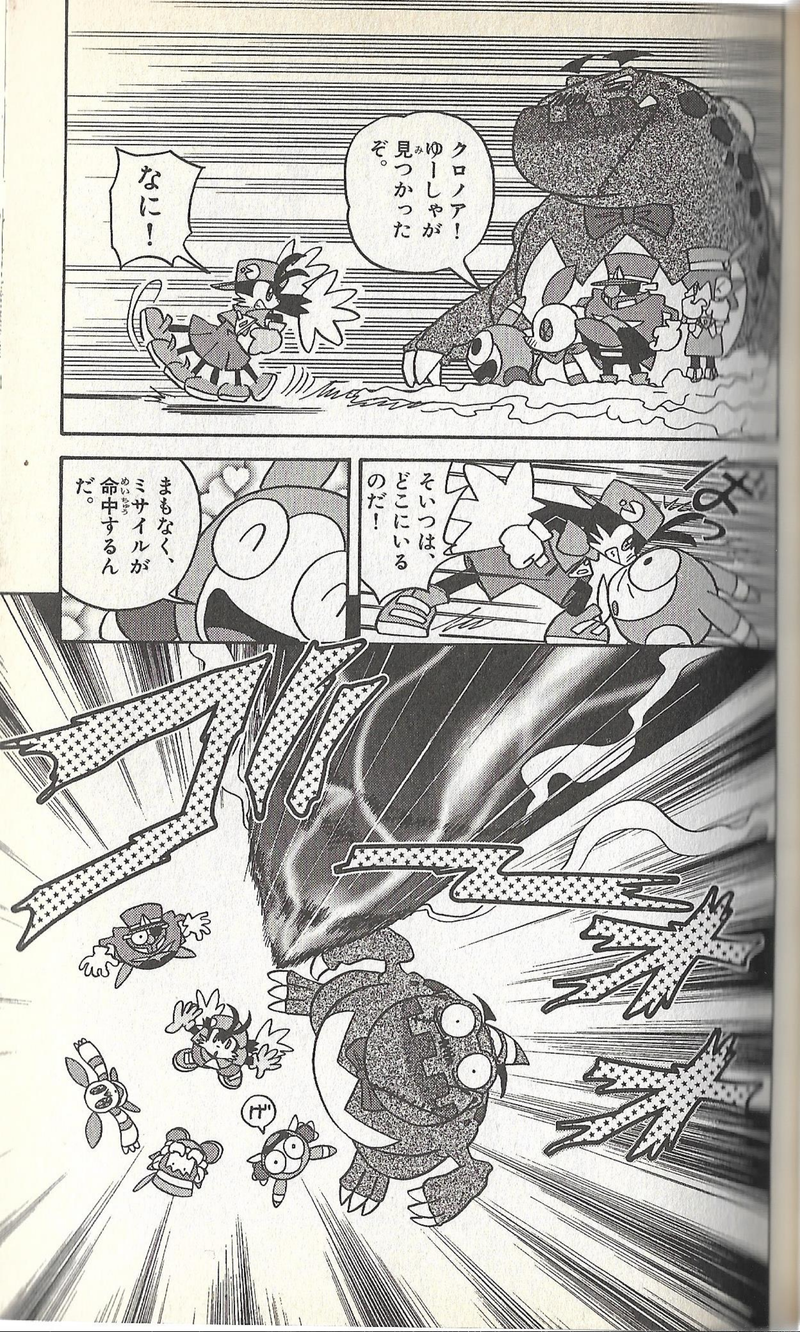

悪人がいないなら、作ればいいのだ。
名づけて、ゆーしゃ出てこい作戦。
なかよし メイクセット
じゃん
おお。
どう見ても極悪人だ。
これなら、ゆーしゃも出てこられますね。


甘い!
わっ。
ギュ
ギュ
キャ。
なにするんだよ、クロノア。
グググ
人質くらい取らないと、邪悪とは言えないのだ。
リアルだ!
ふふふ…
パコン
1人くらいぎせい者も必要なのだ。
かんぺき
なのだ!


さぁ、にくにくしげに笑いたまえ。
ブヘヘヘヘ〜〜。
声が小さ〜〜い。そんな声ではゆーしゃは現れない〜〜。
もっとおおきなこえで
ゲホゲホ
ゼイ ゼイ…ハァ ハァ…
現れませんね。
おくびょう者め……。
やい、ゆーしゃがいるのは、わかっているぞ。
出てこないと、こいつを撃つ！
なにするだ〜
邪悪な敵がどうなっても、いいのか！
出てこんかい！このひきょう者〜〜。
ひきょうものはおまえだ…
……


情けないゆーしゃめ！見つけて説教をしてやる！
ドドドド
行っちゃったよ……。
まさか、ゆーしゃの身になにかあったのでは……。
出てきてくれ……、ゆーしゃ。
ピロリロ


いらっしゃいませ
おみやげ
ゆーしゃの家
こんなもの見つけたぜ。
そ、それは。
ゆーしゃのミサイル！
ゆーしゃのミサイル？
そのまんまじゃねぇか。
わははは…
ゆーしゃに向かってまっしぐらに飛んでいくミサイル。
これでゆーしゃは、
見つかったも同然。


ゆーしゃのミサイル発射。
ギュウウン
見ろ！方向を変えたぞ。
ゆーしゃを見つけたんだ。
くそ〜〜、ゆーしゃめ。どこにいるんだ！
ドドドド

クロノア！ゆーしゃが見つかったぞ。
なに！
はっ
そいつは、どこにいるのだ！
まもなく、ミサイルが命中するんだ。

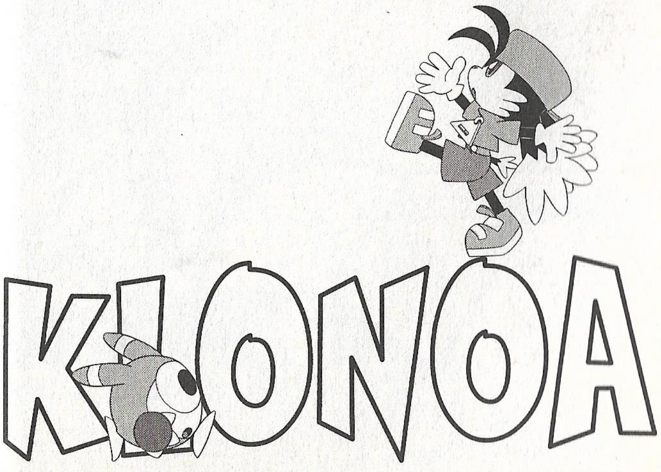


ドオン
わ〜〜っ。
ドドドドドド
温泉だ。
クロノアを追ってきたミサイルが、温泉をほり当てたぞ！
あれ？ ということは……。
ゆーしゃはクロノア……？
もう どうでも いいわい。



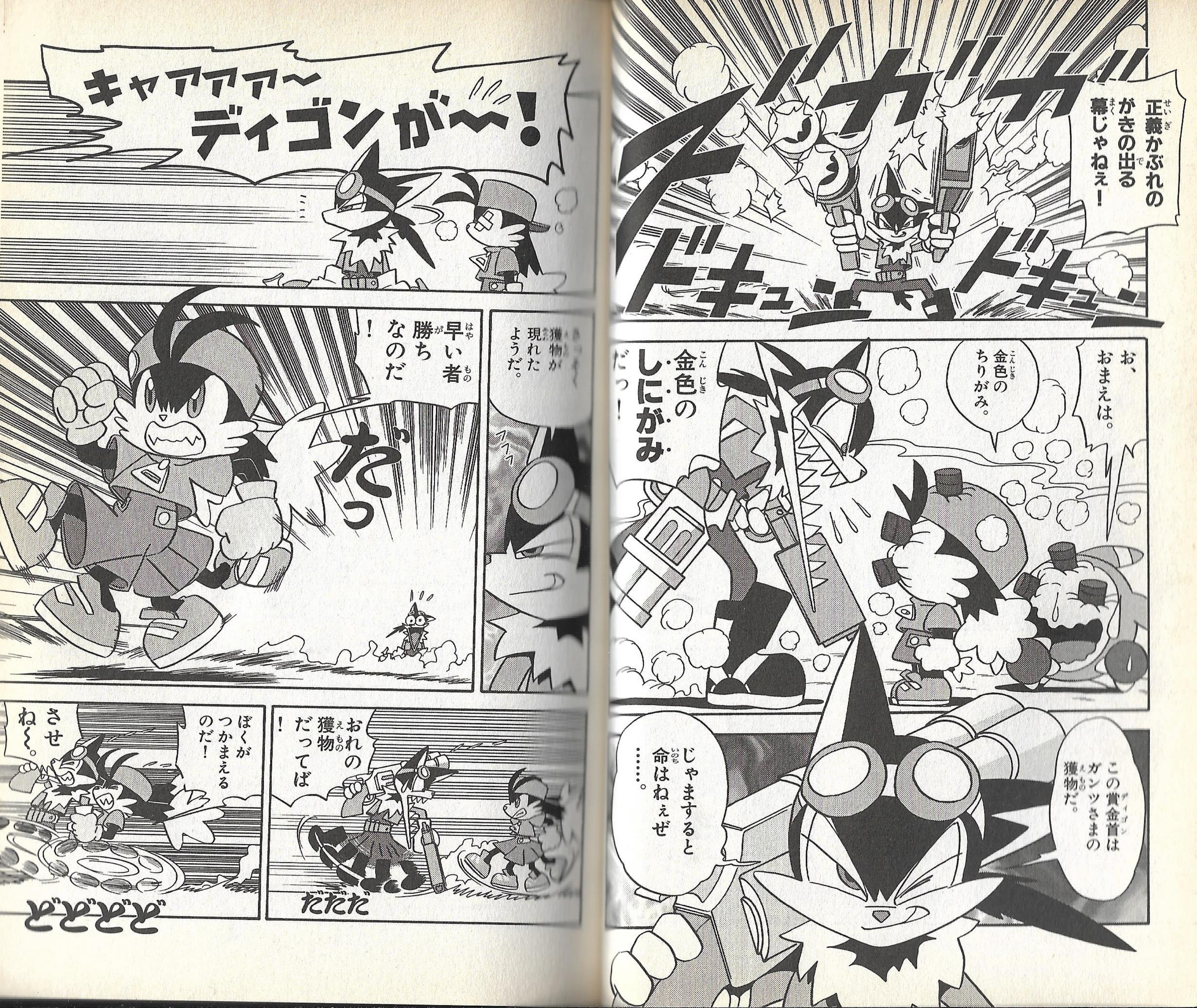
この温泉はけがにも効くぞ。
ゆーしゃの湯
打ぼく・ねんざ
腰痛・肩こり・痛
神経痛・
そりゃ良かった。
ゆーしゃめ。おまえはいったいどこにいるのだ。


第3話
悪者をつかまえるのだ!


KLONOA

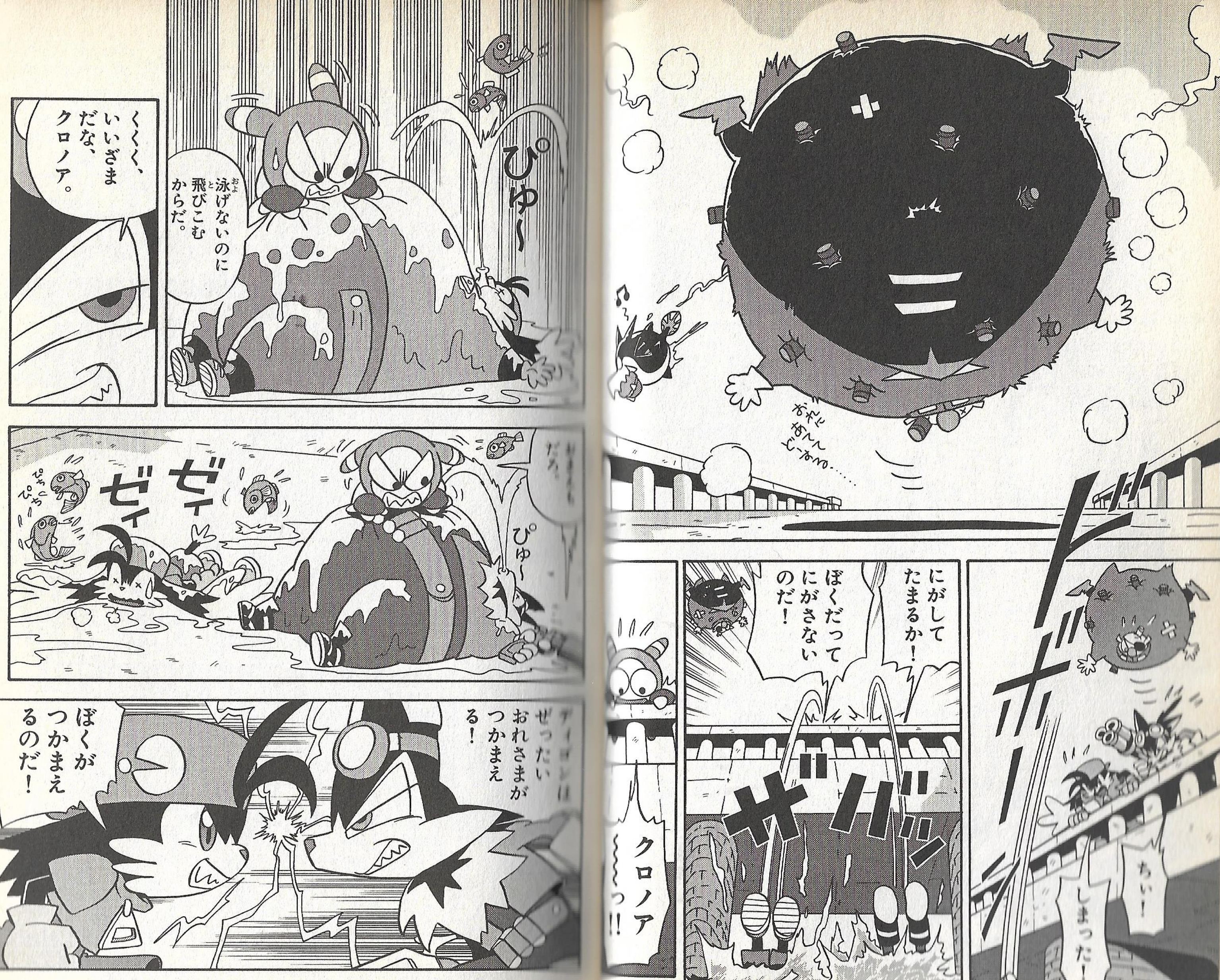

指名手配
盗み・傷害
凶悪ディゴン
賞金1,000
街のひとの大切なものが次つぎにぬすまれているんだ。
どうやらこいつのしわざらしいよ。
平和なこの街の、最大のピンチではないか……。


どうしたクロノア。
ヒーローの名にかけて、こいつを絶対つかまえてみせるのだ!
ザッ
ふん。
おお!クロノアが4か月ぶりにリアルに燃えている!!
チャッ

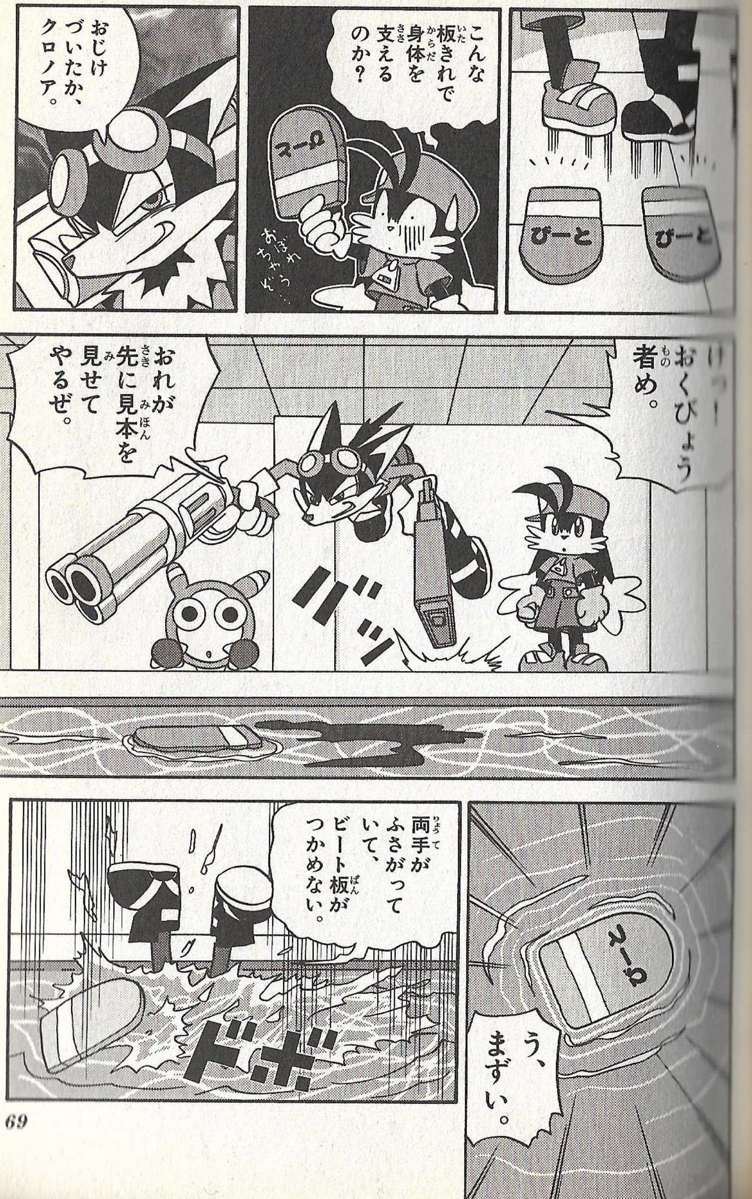

正義かぶれのがきの出る幕じゃねえ！
ドキュ ドキュ
お、おまえは。
金色のちりがみ。
金色のしにがみだっ！
この賞金首はガンツさまの獲物だ。
じゃますると命はねぇぜ……。
キャアアア〜ディゴンが〜！
獲物が現れたようだ。
早い者勝ちなのだ！
たっ
おれの獲物だってば！
だだだ
ぼくがつかまえるのだ！
させねぇ〜。
どどどど

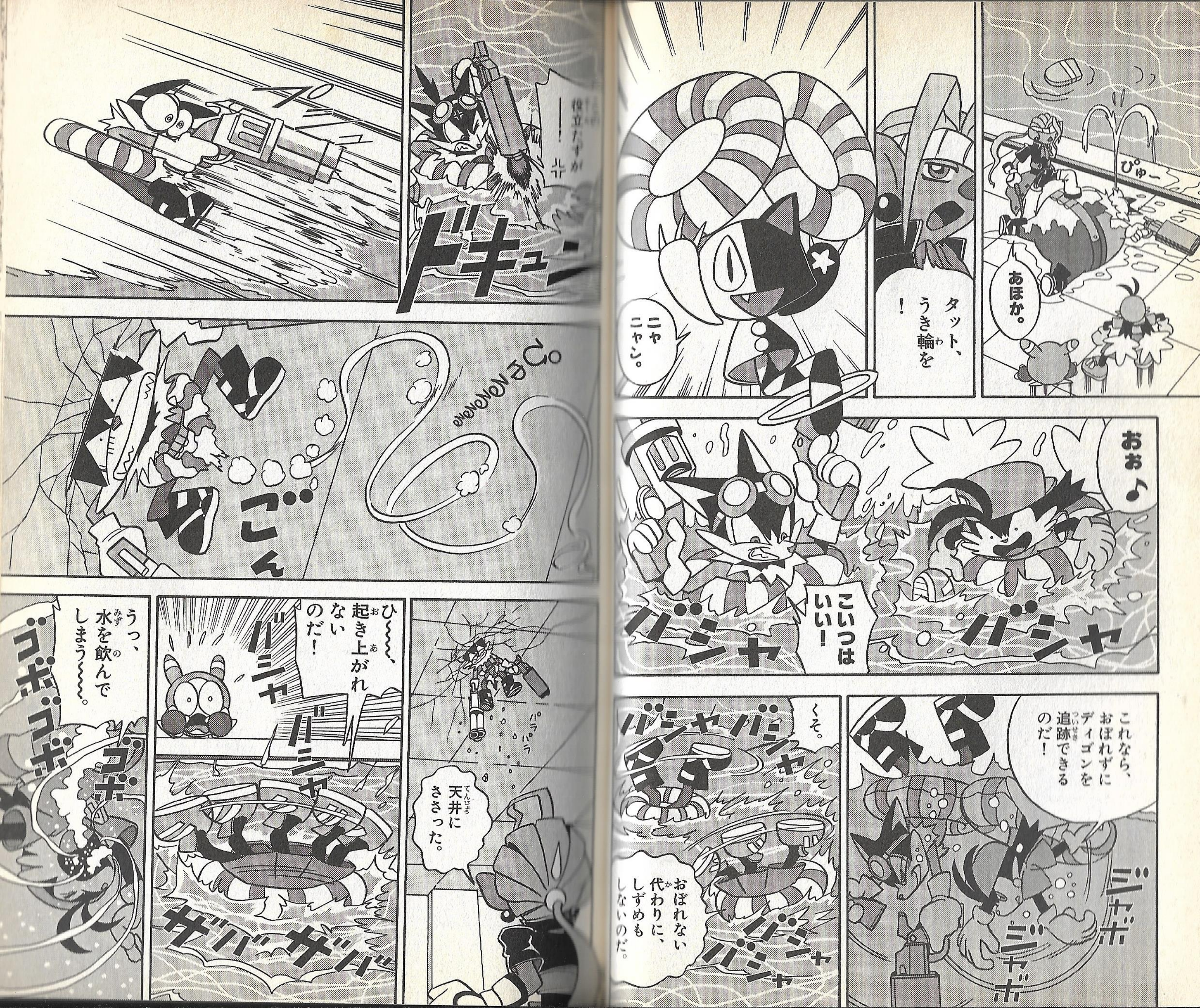

ディゴンは
どこだ
ーーっ！
ひっく……、
わたしの大切な
ぼうしが
ぬすまれました
……。
ディゴンは
どこだ！
わたしの
大切な
ぼうしが
ディ
ゴン
ー！
ディ
ゴンは
どこだ！
ドド
ディ
ゴン！
ひ……
ひどい……。
ド


だれか
来るぞ。
ガーレン
だ。
ザ
出た！
ディゴン
だ！
わ！
おれが
もらったぜ、
ファイヤー！
ぼくが
先だ！
風だま
ーーっ!!

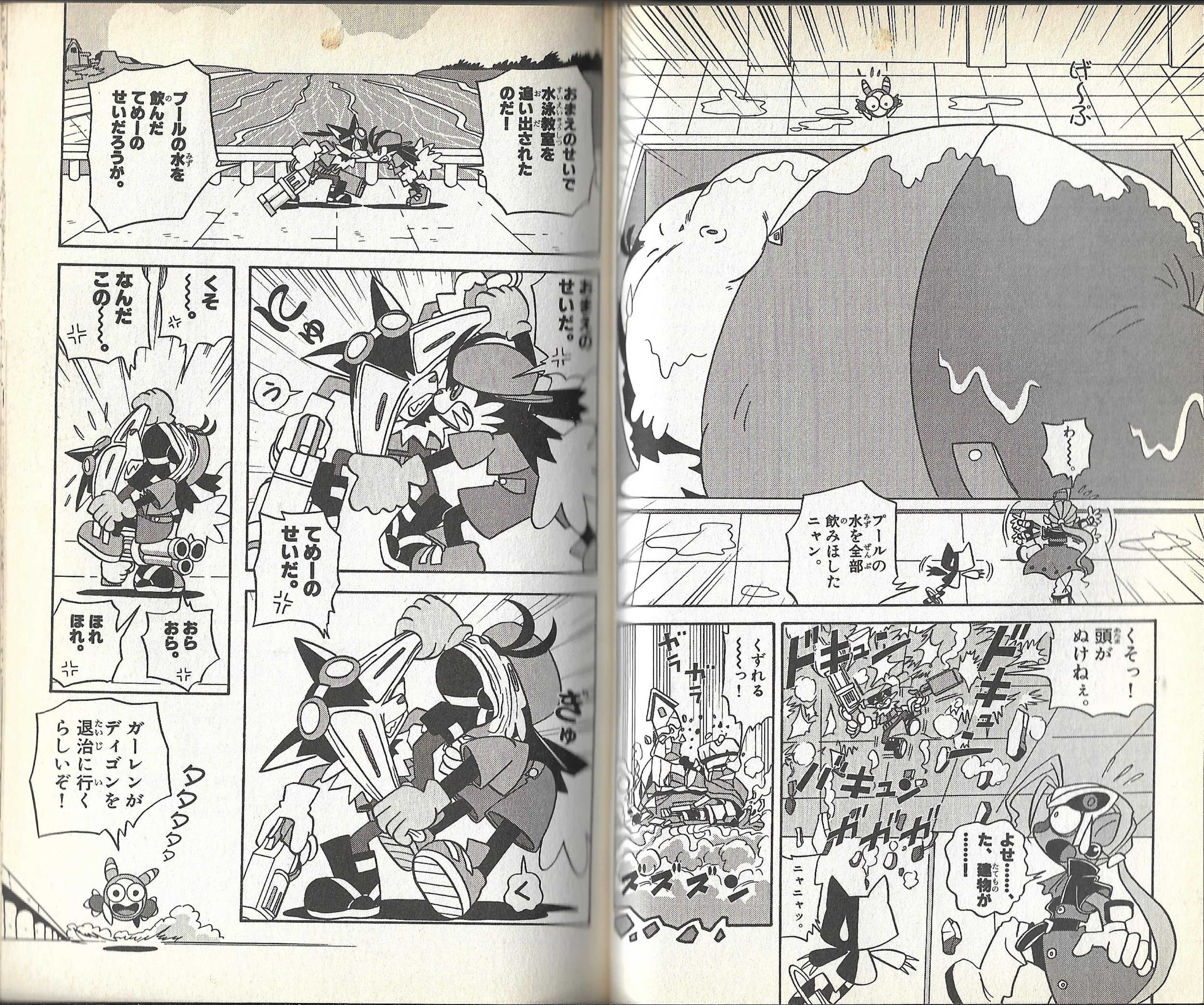

にがしてたまるか！
ぼくだってにがさないのだ！
ザバ
クロノア〜〜っ!!
ちぃ！
しまった！
くくく、いいざまだな、クロノア。
泳げないのに飛びこむからだ。
ぴゅ〜
ゼィ ゼィ
ぴゅ〜
ぜったいおれさまがつかまえる！
ぼくがつかまえるのだ！


ようこそ、わが水泳教室へ。
レオリナ水泳教室
わたしが教官のレオリナだ。
う。
なぜおまえがここに！
私語は厳禁！
わ。
さっそく練習を始める。
まずはビート板で訓練。

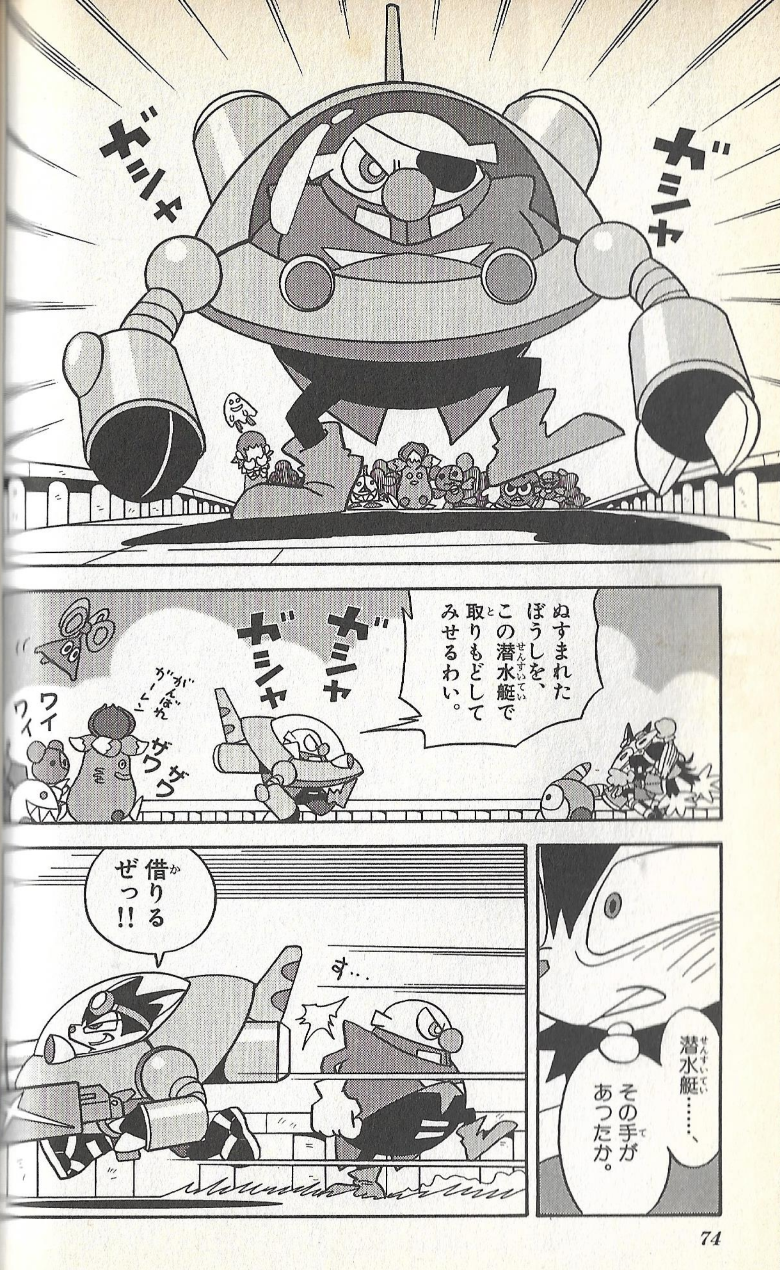

びーと
びーと
こんな板きれで身体を支えるのか？
おじけづいたか、クロノア。
けっ！おくびょう者め。
おれが先に見本を見せてやるぜ。
グッ
う、まずい。
両手がふさがっていて、ビート板がつかめない。
ドボ

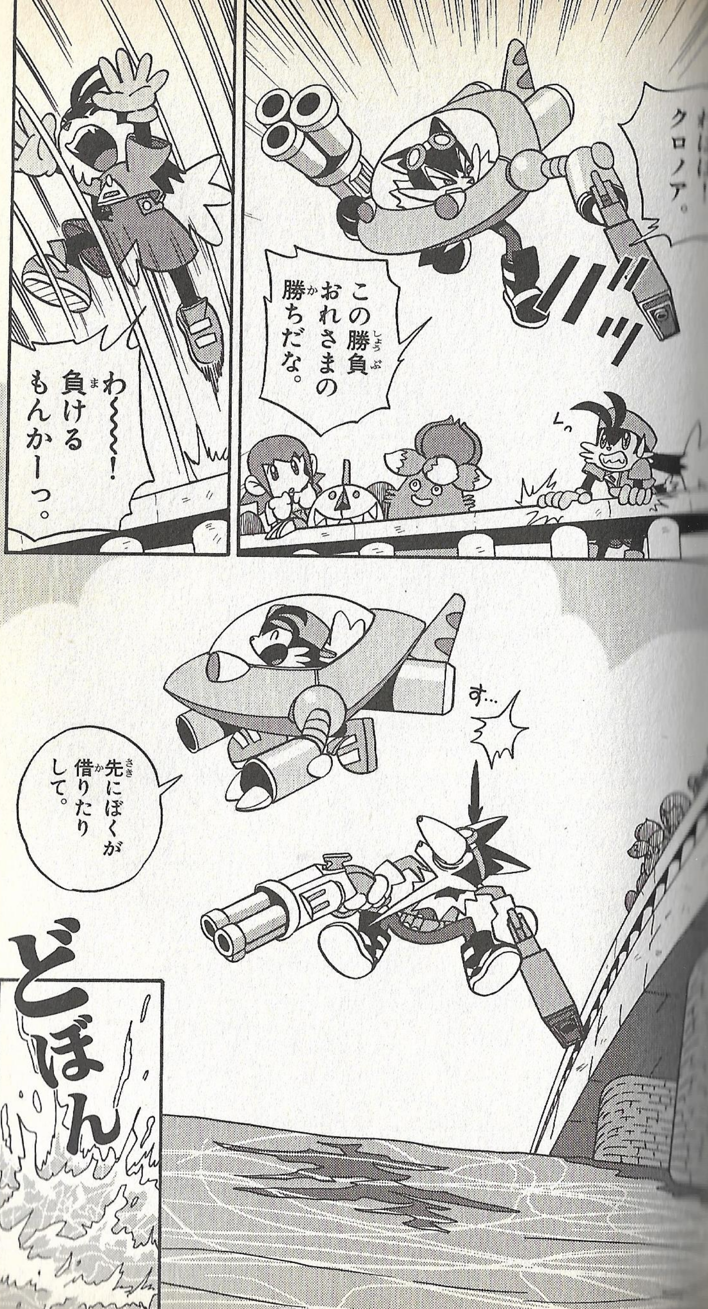


ぴゅー
あほか。
タット、うき輪を!
ニャニャン。
おお♪
バシャ
こいつはいい!
バシャ
これなら、おぼれずにディゴンを追跡できるのだ!
ジャボ
ジャボ
くそ。
バシャバシャ
おぼれない代わりに、しずめもしないのだ。
バシャバシャ
役立たずが――!!
ドキューン
ごん
天井にささった。
パラパラ
ひ〜〜〜、起き上がれないのだ!
バシャ
バシャ
ザバザバ
うっ、水を飲んでしまう〜〜〜。
ゴボゴボ
ゴボ



げ～ぷ
わ～～～。
プールの水を全部飲みほしたニャン。
くそっ！頭がぬけねぇ。
ドギューン
ドギューン
バギューン
ガガガ！
よせ……、た、建物が……！
ニャニャッ。
くずれる～～っ！
ガラ
ガラ
ズズズン
おまえのせいで水泳教室を追い出されたのだ！
プールの水を飲んだてめーのせいだろうが。
おまえのせいだ。
しゅ
う
くそ～～～。
なんだこの～～～。
てめーのせいだ。
おらおら。
ほれほれ。
ガーレンがディゴンを退治に行くらしいぞ！
タタタタタ


ガシャ
ガシャ
ぬすまれたぼうしを、この潜水艇で取りもどしてみせるわい。
ガシャ
ガシャ
がんばれ
ワイワイ
ザワザワ
潜水艇……、
その手があったか。
借りるぜっ!!
す…

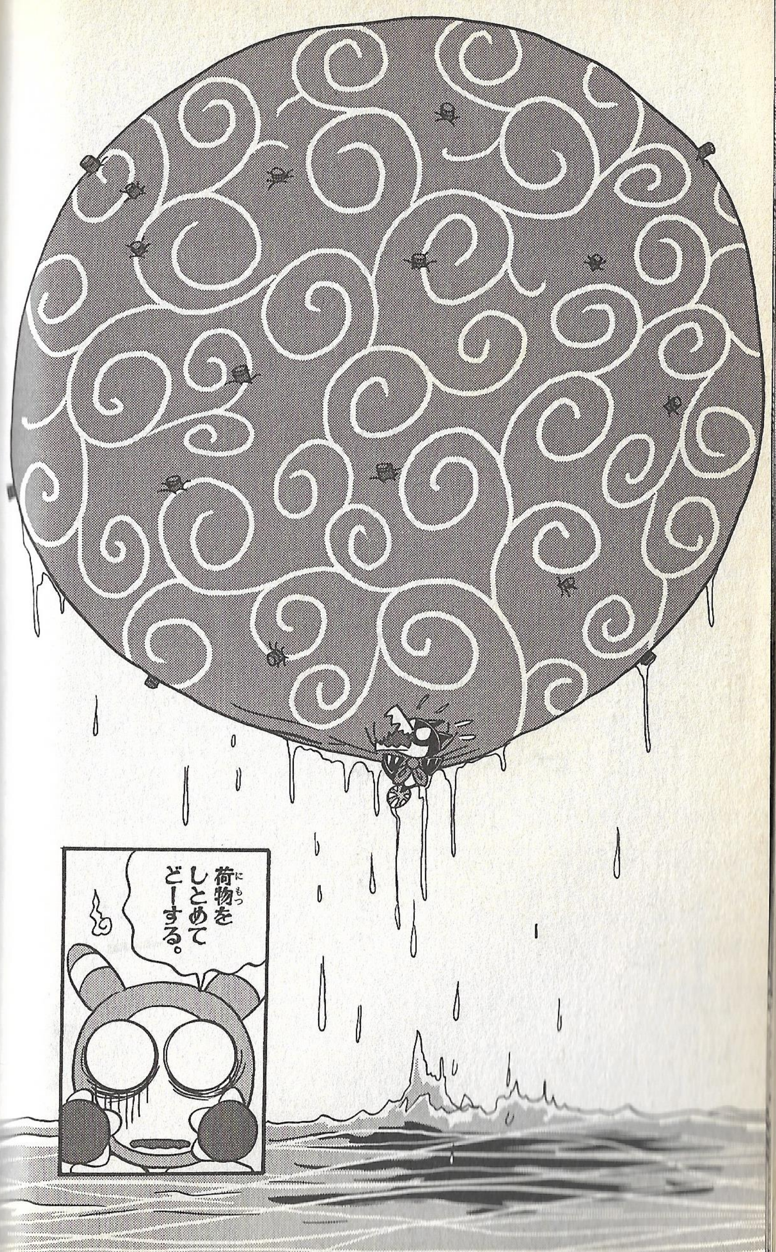

わはは！クロノア。
この勝負おれさまの勝ちだな。
わ〜〜〜！
負けるもんかーっ。
す…
先にぼくが借りたりして。
どぼん

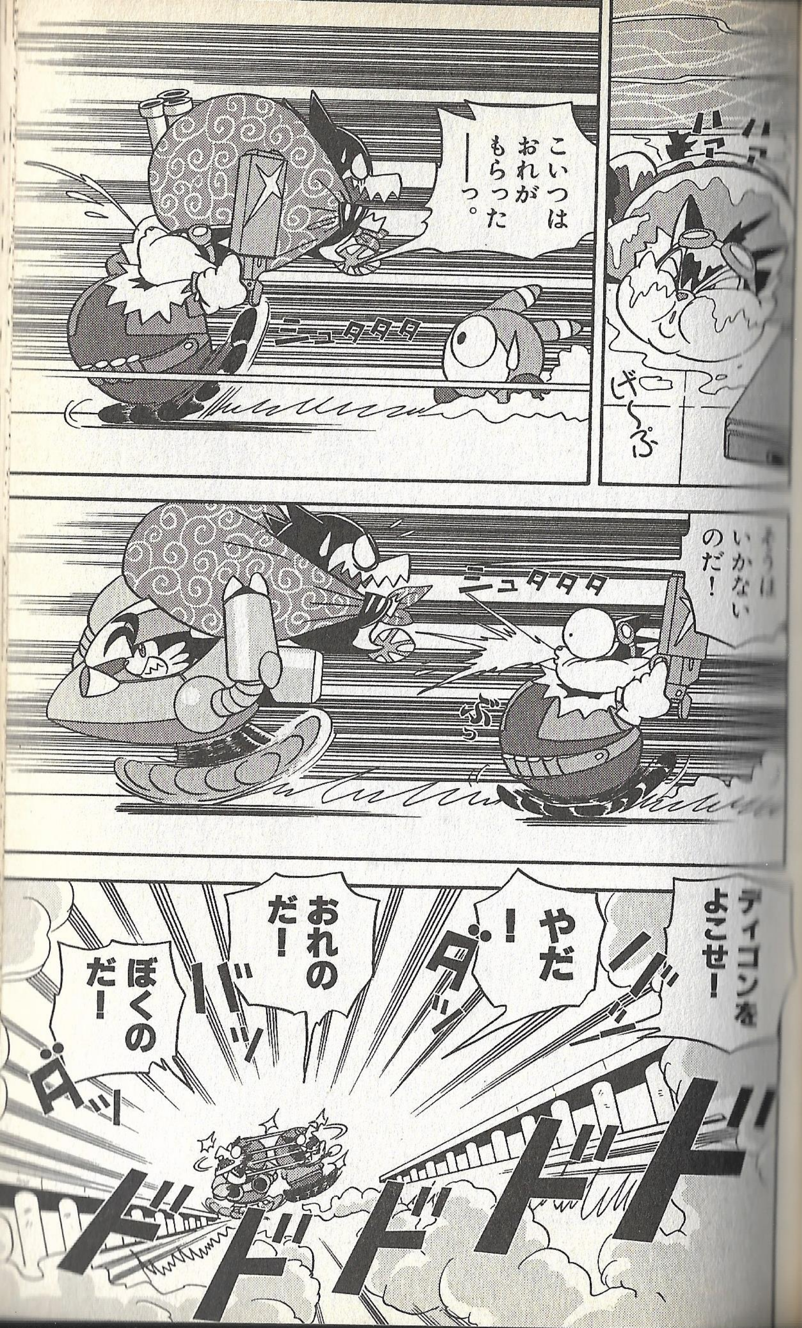

ゴボ
ゴボ
見つけたぞ
ディゴンめ。
盗品を
まとめて、
街から
にげだす
つもりだな。
潜水艇は
おれが
使う！
ゴボゴボ


返せ、
どろぼ
ーっ！
ゴボ
ゴボ
しまった、
気づかれ
たのだ。
ちぃ！
ゴボ
ゴボ
……。

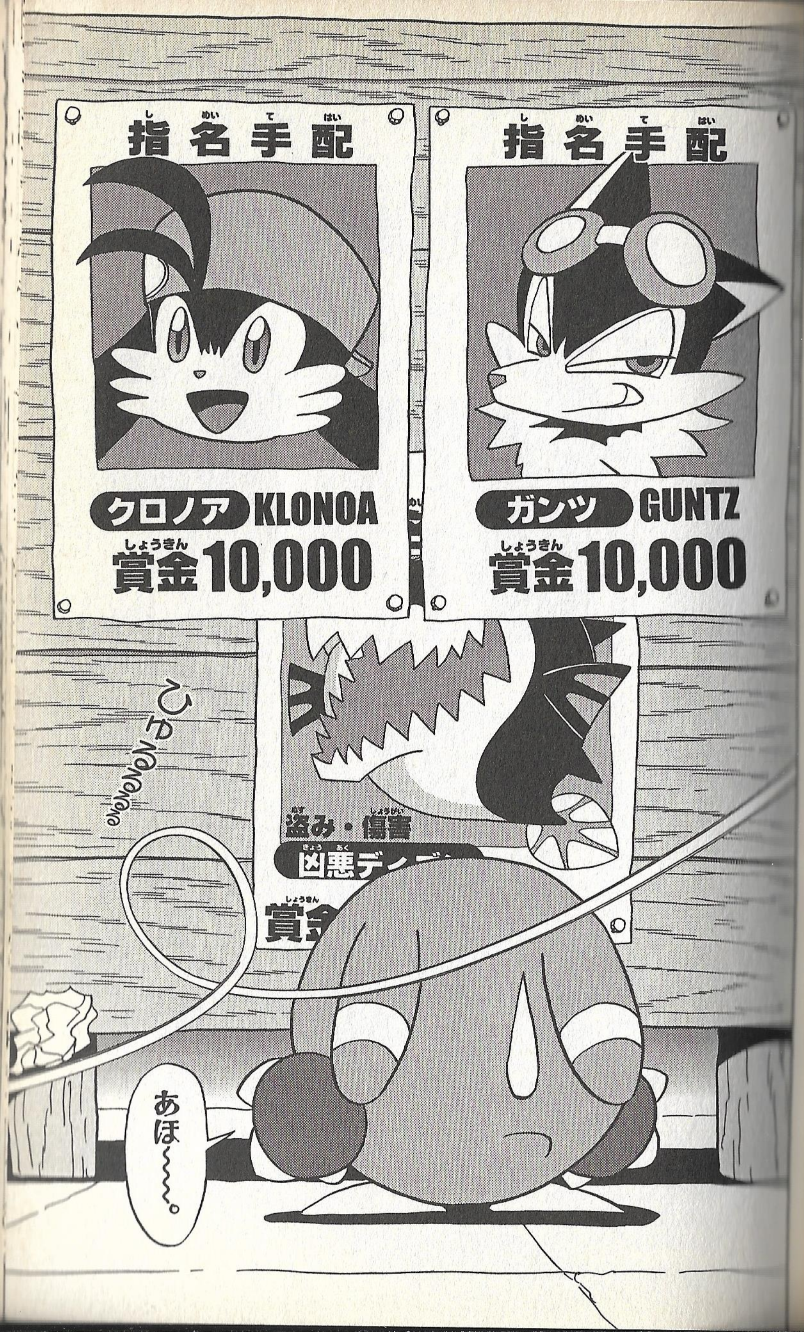

ディゴンを
しとめるのは
このおれだ！
ドギュン
ドギュン
いや、
ぼくの風だま

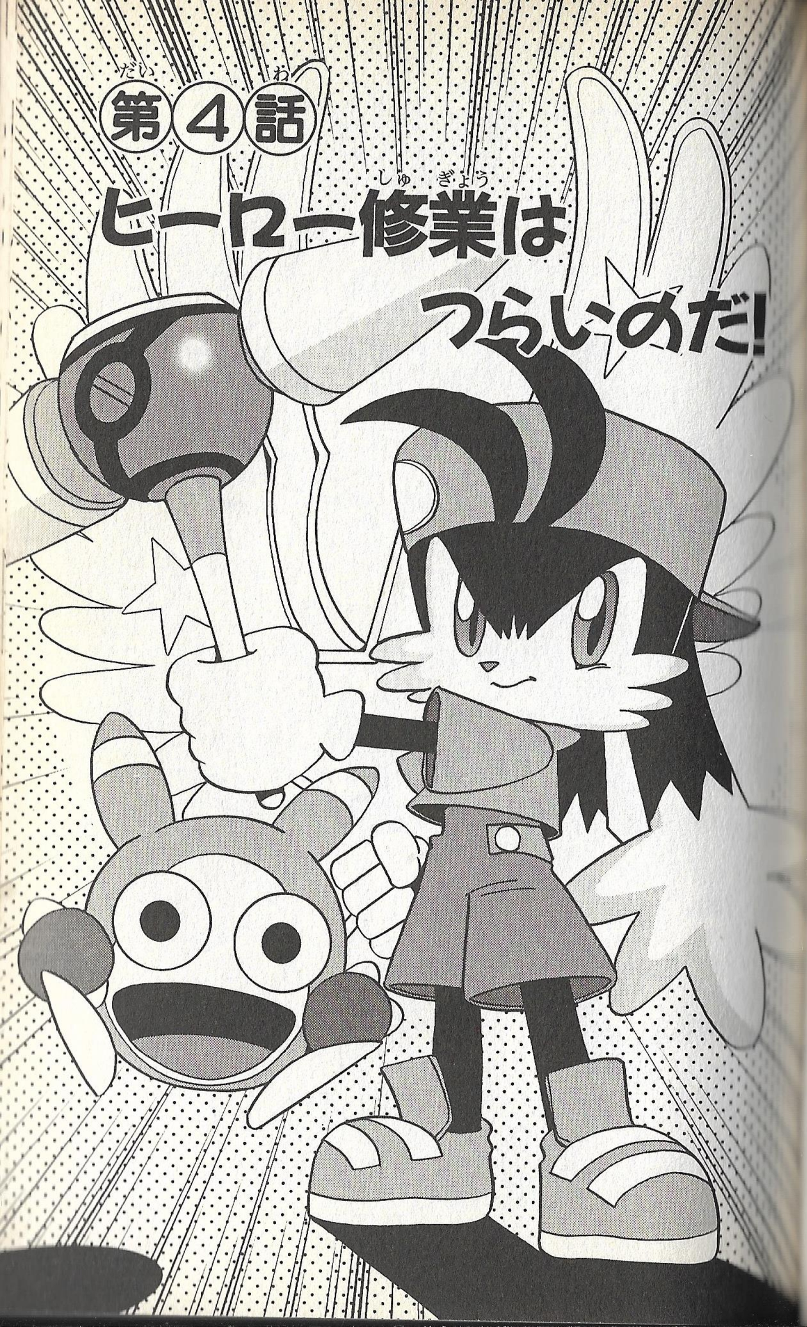
ギュルルルル
げ。
うぎゃー。
おぉーっ。


荷物をしとめてどーする。


げ〜ぷ
こいつはおれがもらった——っ。
シュタタタ
そうはいかないのだ！
シュタタタ
ディゴンをよこせ！
やだ！
おれのだ！
ぼくのだ！
ダッ
バッ
ダッ
ドドドド


まてこら〜〜〜、ぬすんだものを置いてけ〜〜〜っ。
わたしのぼうし〜〜〜。
潜水艇〜〜っ。
わしのいれば〜
おいらのパンツ〜
おいらのほうき〜〜〜。
ちくしょ〜〜〜、もどってこーい!
どろぼ〜〜っ。
ぬすっとーっ。
犯罪者〜〜!
ドドドドド


指名手配
クロノア KLONOA
賞金10,000
指名手配
ガンツ GUNTZ
賞金10,000
盗み・傷害
凶悪ディ
ひゅるるるるるる
あほ〜〜〜。

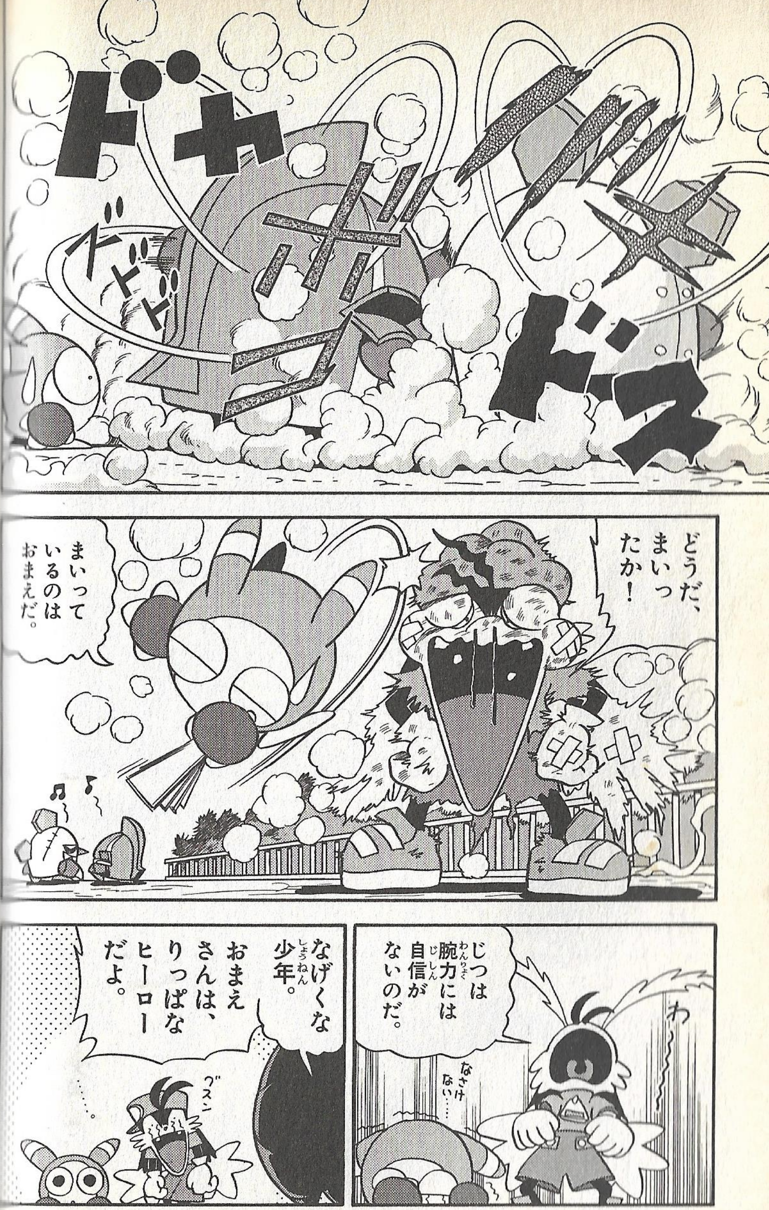


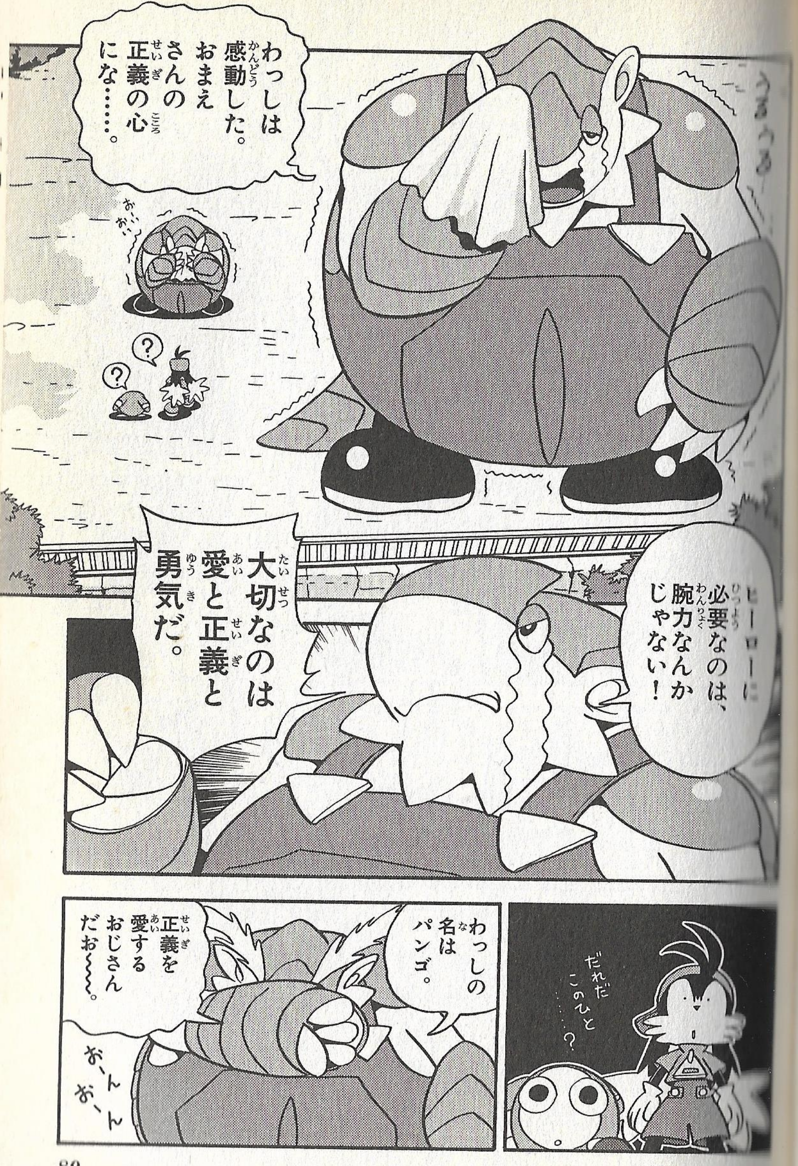


KLONOA

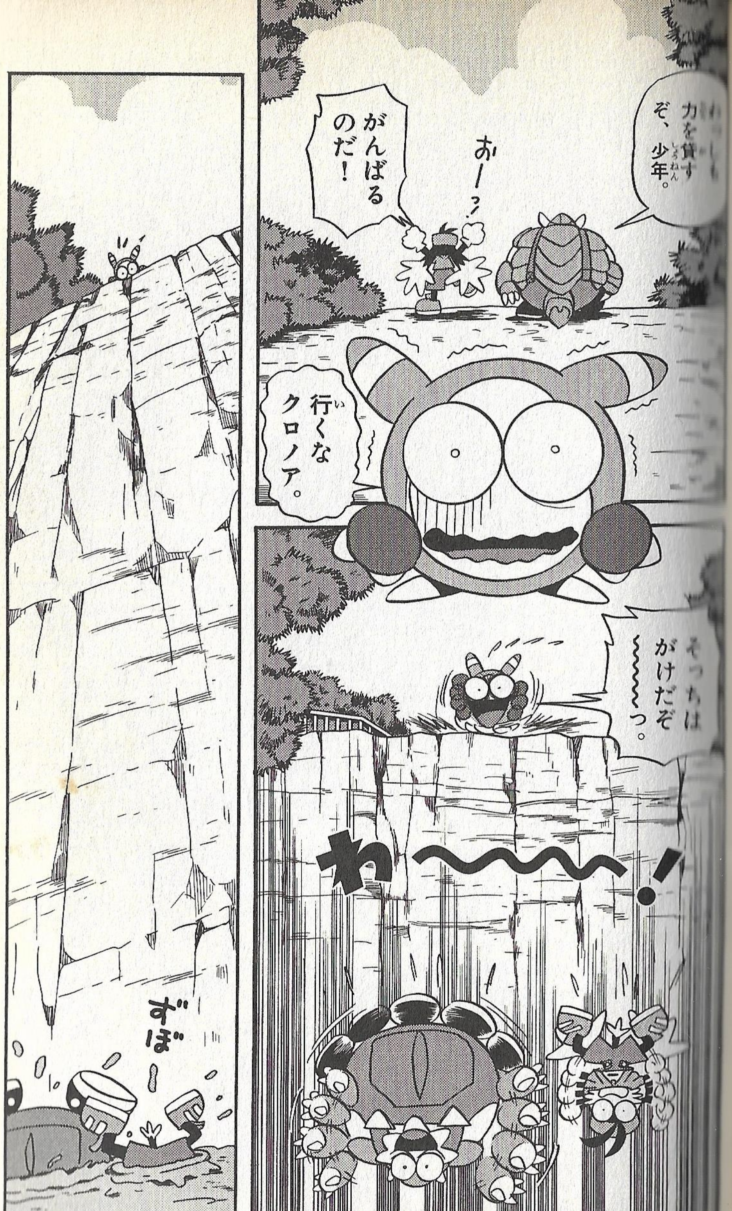


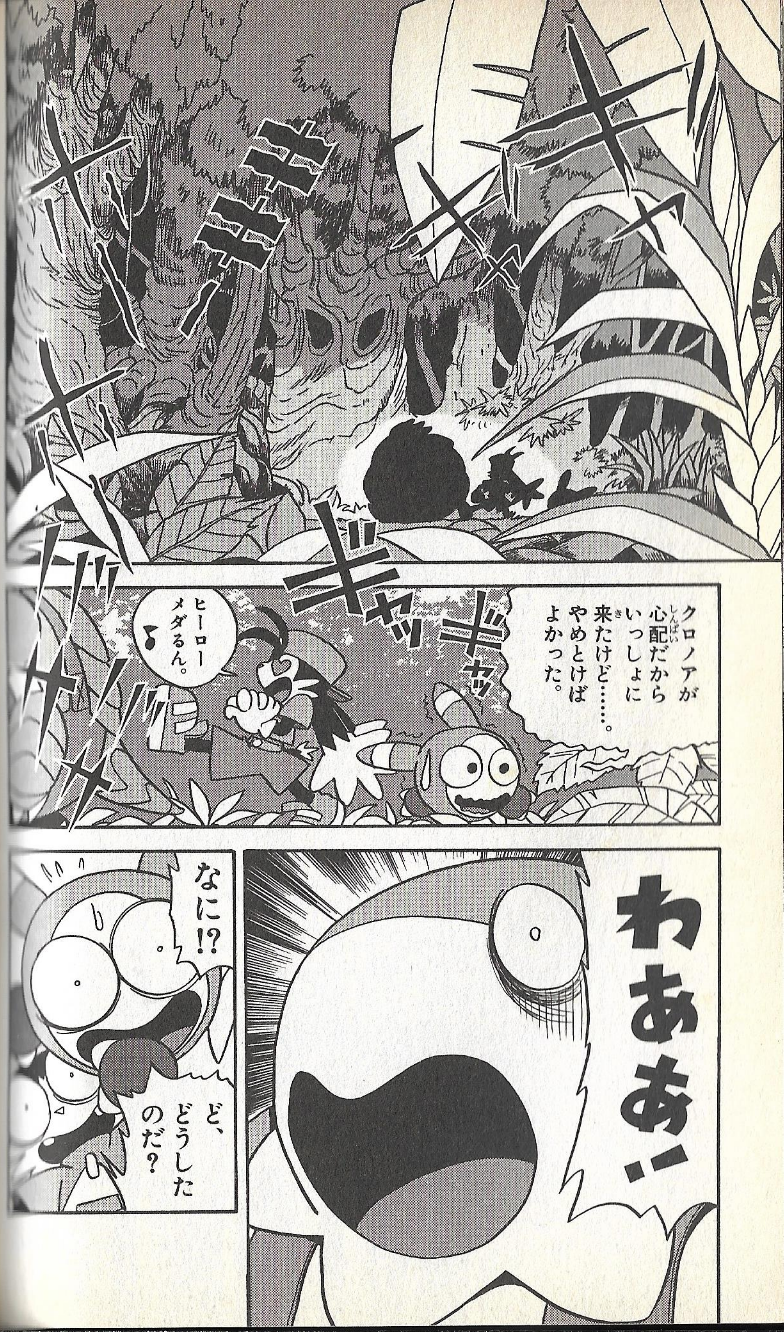
必殺！太陽光線。
ジジジ
ボッ
あじじ！
ガハハ
ジジジ
おもしれ～～～。
アジジジ
こら！そこの2人。
弱い者いじめはやめたまえ！
アリさんがかわいそうじゃないか。
くるり…
なんじゃいわれ～～～。
ジャイアントよろいムゥ
かかわりあいにならないほうがいいよ、クロノア……。
でへへ
ヒーローは悪を許すわけにはいかないのだ！
やる気かいおんどれ～～～。
え～度胸しとるやないけ～～～。
ガ
正義のこぶしをくれてやる！


ドカ
ドス
どうだ、まいったか！
まいっているのはおまえだ。
じつは腕力には自信がないのだ。
わ〜
なさけない…
なげくな少年。
おまえさんは、りっぱなヒーローだよ。
グスン


わっしは感動した。おまえさんの正義の心にな……。
うるうる
おいおい
ヒーローに必要なのは、腕力なんかじゃない！
大切なのは愛と正義と勇気だ。
わっしの名はパンゴ。
だれだこのひと……？
正義を愛するおじさんだお〜〜〜。
お〜んお〜ん


あぁ♡
おまえさんのような少年こそ、ヒーローメダルを持つにふさわしいだよ。
ヒーローメダル？
そ。
栄光のライセンス！ヒーローの証だよ。
クロノア～
すてき～
ヒーロークロノア
わ～
ヒーローのあ・か・し♡
じゃ、そういうわけで。
……どういうわけ？
ぼくは、ヒーローメダルを手に入れるため旅に出るのだ！


わしも力を貸すぞ、少年。
おーっ！
がんばるのだ！
行くなクロノア。
そっちはがけだぞ～～っ。
わ～～～！
ずぼー



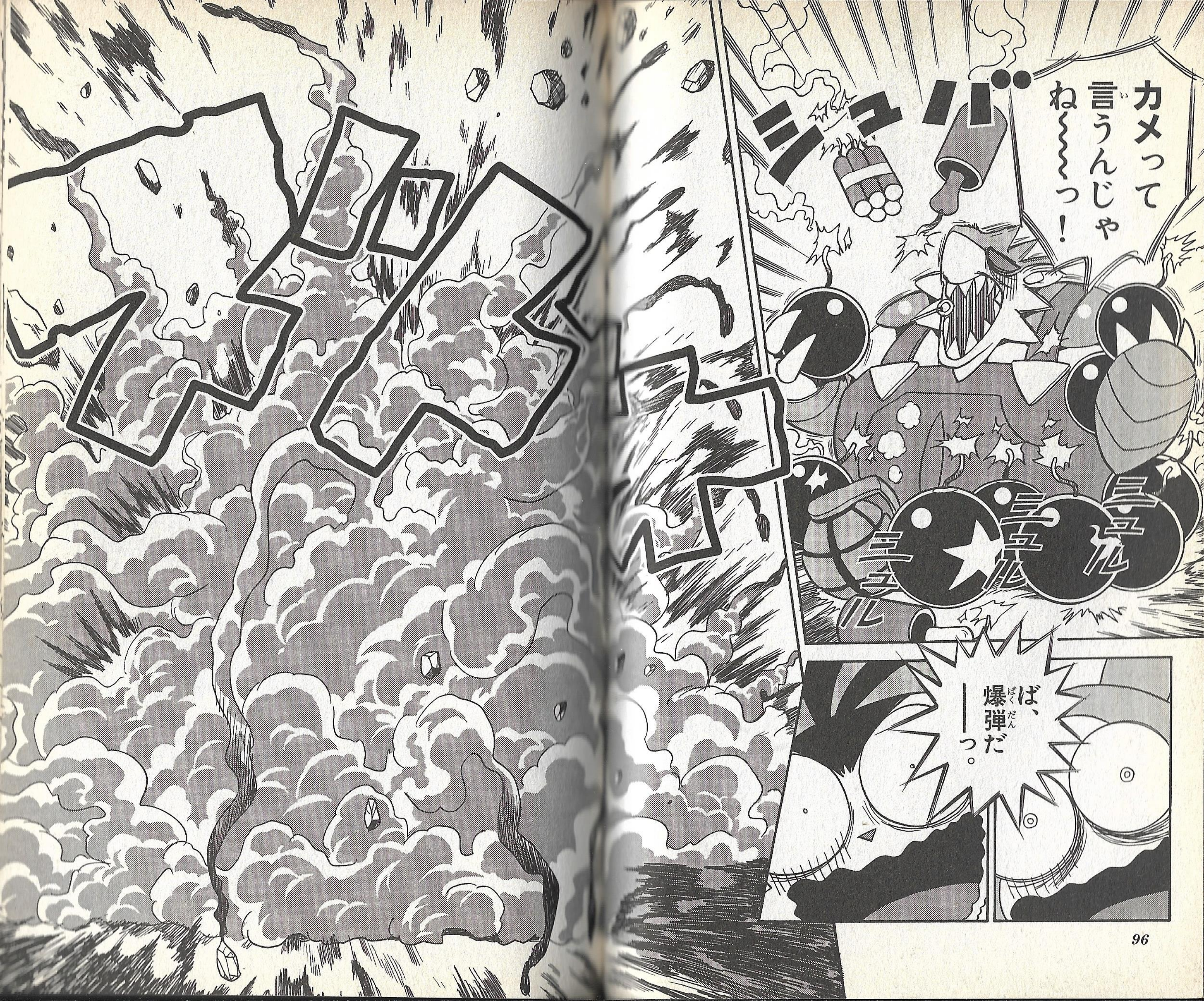
クロノアが心配だからいっしょに来たけど……。やめとけばよかった。
ヒーローメダるん。♪
ギャッ ギャッ
わぁあ!!
なに!?
ど、どうしたのだ?



気をつけろ ブクブク……、底なし沼がブク…あるぞ。
はまる前に言えよ!
ズブズブ…
帰ろうよ……、クロノア……。
メダルなんてどーでもいいじゃん。
ゼイゼイ
ハァハァ
プハ〜
ヒーローの辞書に、「どーでもいーじゃん」なんて言葉はな——い!
そのとおりだ! ヒーローはけっしてあきらめないぞ。
とうすいしてる。
じぃ〜ん
まもなく日が暮れる。このへんで野宿をするか。
ヒーローは日が暮れると、野宿をするのだ。♪
だれでもするよっ。


パチ
パチ
待っとれ。食い物を探してくるでな。
はーい！
世話好きの優しいおじさんなのだ。
今どきめずらしいね。
ほーら。うまそうな木の実があったぞ。
ガサ
ガサ
ガサ
あらあら、葉っぱがこんなに甲らに付いちゃって……。
ギロ……


甲らのおそうじなのだ。
それは甲らじゃねぇ。
でも、甲らに見えるのだ。
スリスリ
甲らじゃねーって言ってるだろーが。
よ、様子が……変だぞ。
ジャキーン
でも、カメの甲らに似ているのだ。



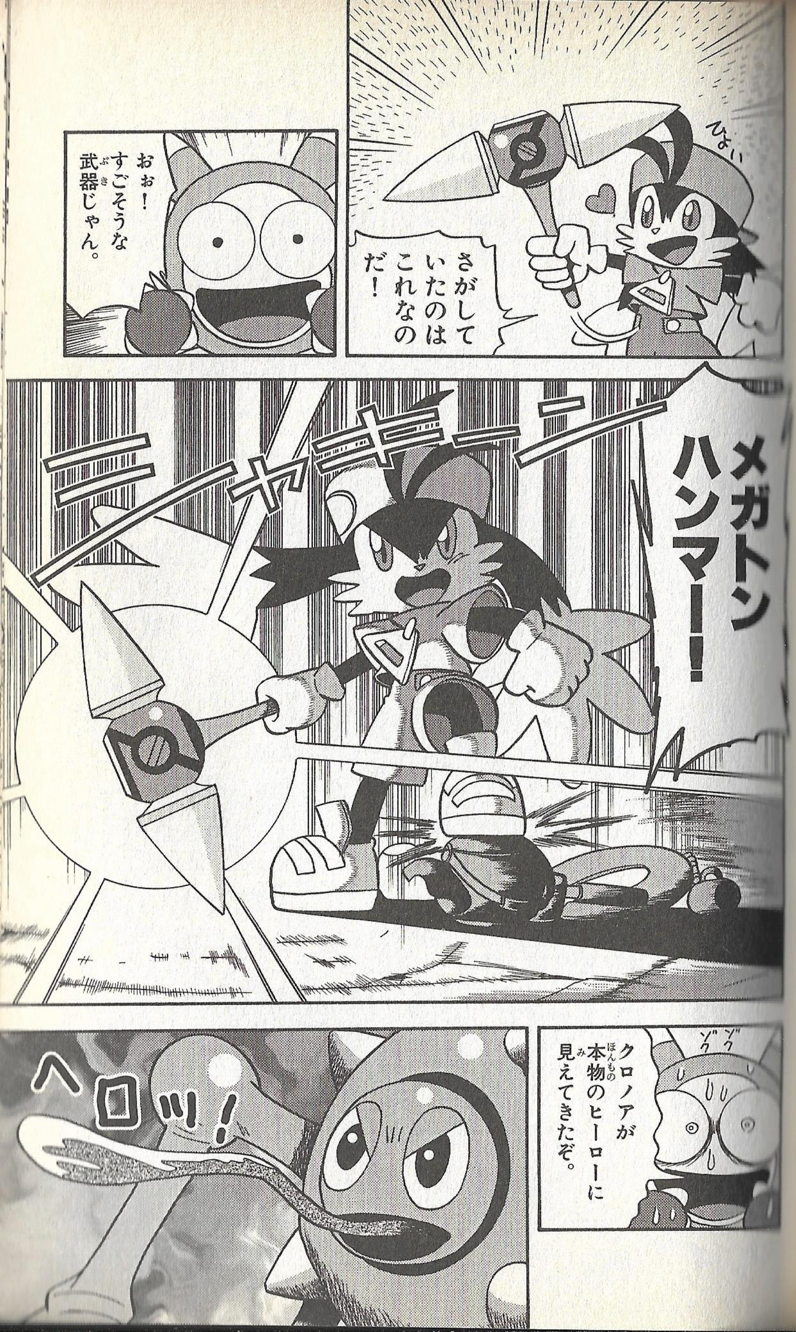
カメって言うんじゃね～～っ！
シュバ
ミュル
ミュル
ミュル
ミュル
ば、爆弾だ——っ。

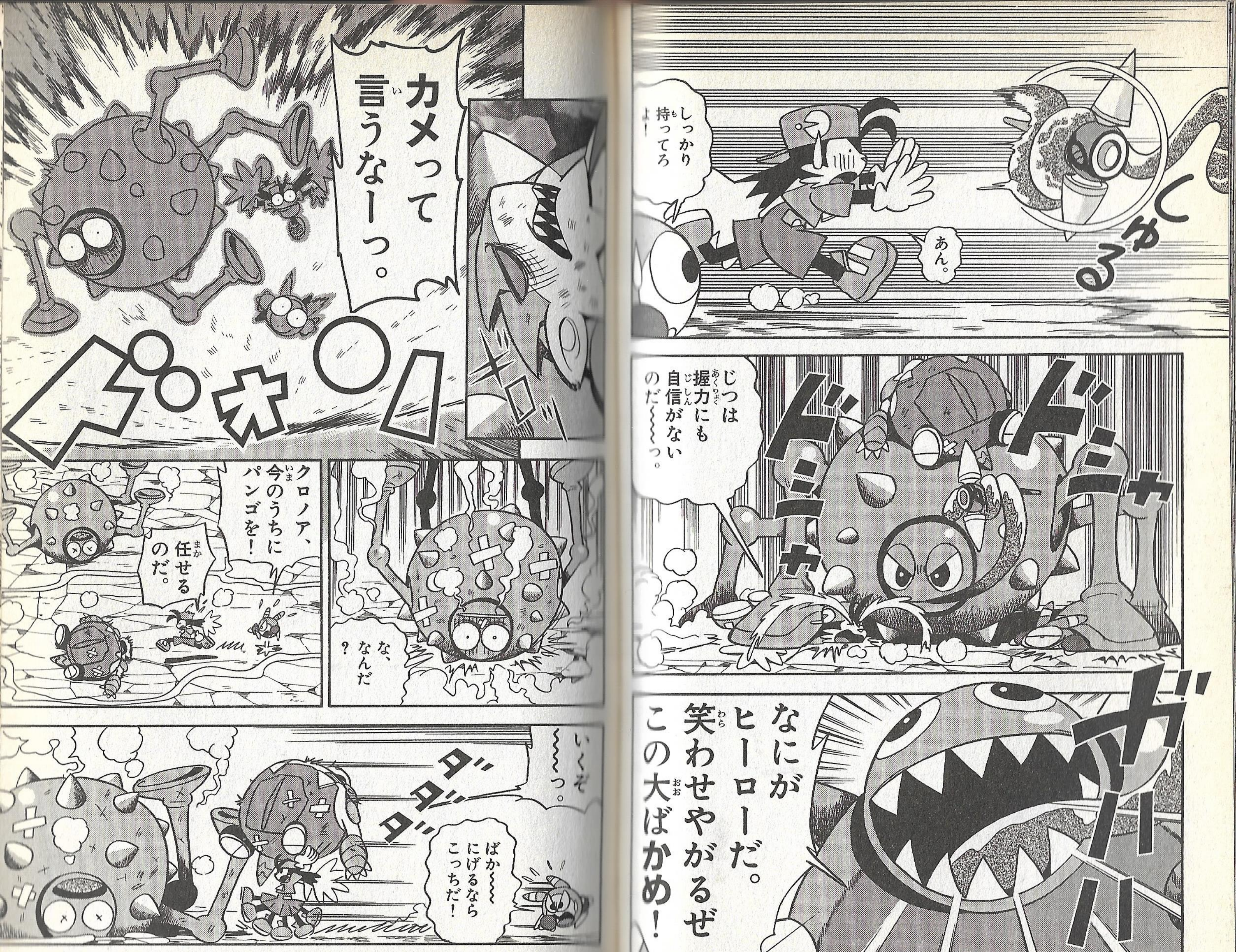

カメと聞くと自爆するおやじがいるって聞いたことがあるけど、
まさかこいつだったとは……。
なにかあったのか？
爆発したことを忘れてる
やばいよ、帰ろうクロノア。
でも、ヒーローメダルを………。
ほーら食事だぞ〜〜〜。
カメって言わなければ安全なのだ。
絶対言うなよ。


ほら！こっちへおいで。
この実は固いがうまいぞ。
どうだね。
ポリポリ
うん。たしかに固いがうまい。
クロノア、よくかめよ。
あ。
カメって言うな——っ。


ぴくりとも動かないぞ。
自爆2連発だからね。
あれ？地震かな？
ドカンドカンとうるせぇぞ、このやろー。
わ。
モンスター
ゴロゴロ
おれさまのなわばりを荒らすやつは許さねぇ。
あわわ
に、にげるぞ……、クロノア……。
だめだ。パンゴを置いてにげるわけにはいかない……。
こんな戦いの日が来ると思って準備しておいたのだ、この必殺の武器を。
それオタマだぞクロノア


ちっ、まちがえたのだ！
いくぞモンスタ——っ！
ベンザだクロノア
いくぞモンスターっ。
ハンガー
ガタガタうるせーんだよ！
ズシッ
変だな……。
どこへ行っちゃったんだろ。
全部100円で買ったものばかりじゃん……。
わーっ来た！


ひょい
さがしていたのはこれなのだ！
おぉ！すごそうな武器じゃん。
メガトンハンマー！！
ミャキーン
クロノアが本物のヒーローに見えてきたぞ。
ゾゾ
ヘロッ！



しゅるる
しっかり持ってろよ！
あん。
ドドシャ
ドシャ
じつは握力にも自信がないのだ～～～っ。
ガーーーー！
なにがヒーローだ。笑わせやがるぜ この大ばかめ！
カメって言うなーっ。
ギロッ
クロノア、今のうちにパンゴを！
任せるのだ。
な、なんだ？
いくぞ～～～っ。
ダッ
ダッ
ダッ
ばか～～～
にげるならこっちだ！


これでいいのだ。
わかめ。
おかめ。
カメレオン。
カメル〜〜〜ン。
かめん。
胃カメラ。
かめはめは〜〜〜っ。
わっ。
カメカメカメカメ〜〜〜、
ゴゴゴ
カメって言うなーっ。

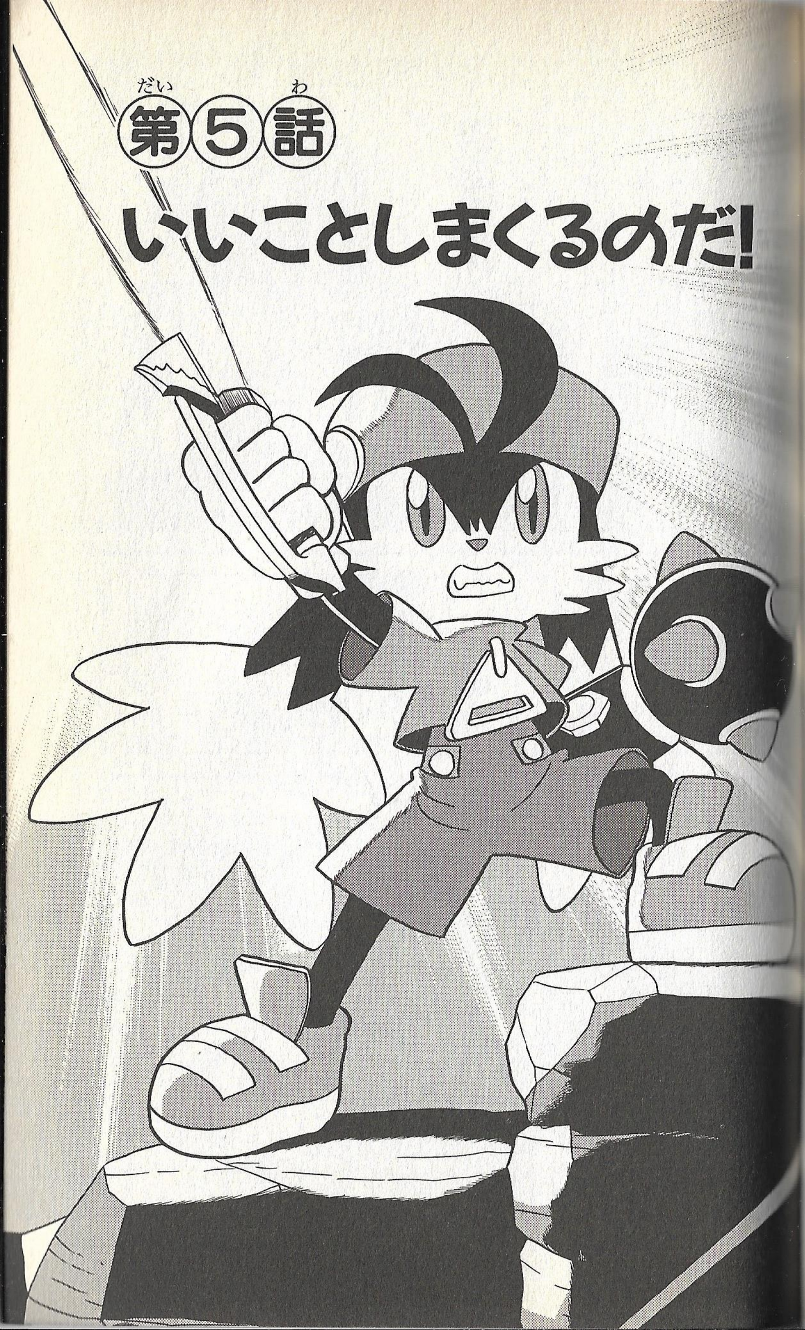

ちゅどぉん


みごと
モンスターを
たおしたのだ。
おまえさん
一人の力で
やったのか。
もちろん
なのだ
うそを
つくな！
そんな
やつに
ヒーローの
資格はない
ぞ！
認めて
ほしくて
つい口が
すべったのだ。
ギクッ
正直で
素直な
少年だ
のっ♡
安心
しろ…。
うっうっ
ほんとうか…
ハハハ…
おまえさん
には、
ヒーロー
メダルを
手にする
りっぱな
資格が
あるだよ。
じ～ん
ヒーローが
泣くなんて
はずかしいぞ。
ほら、
鼻をかめ
……

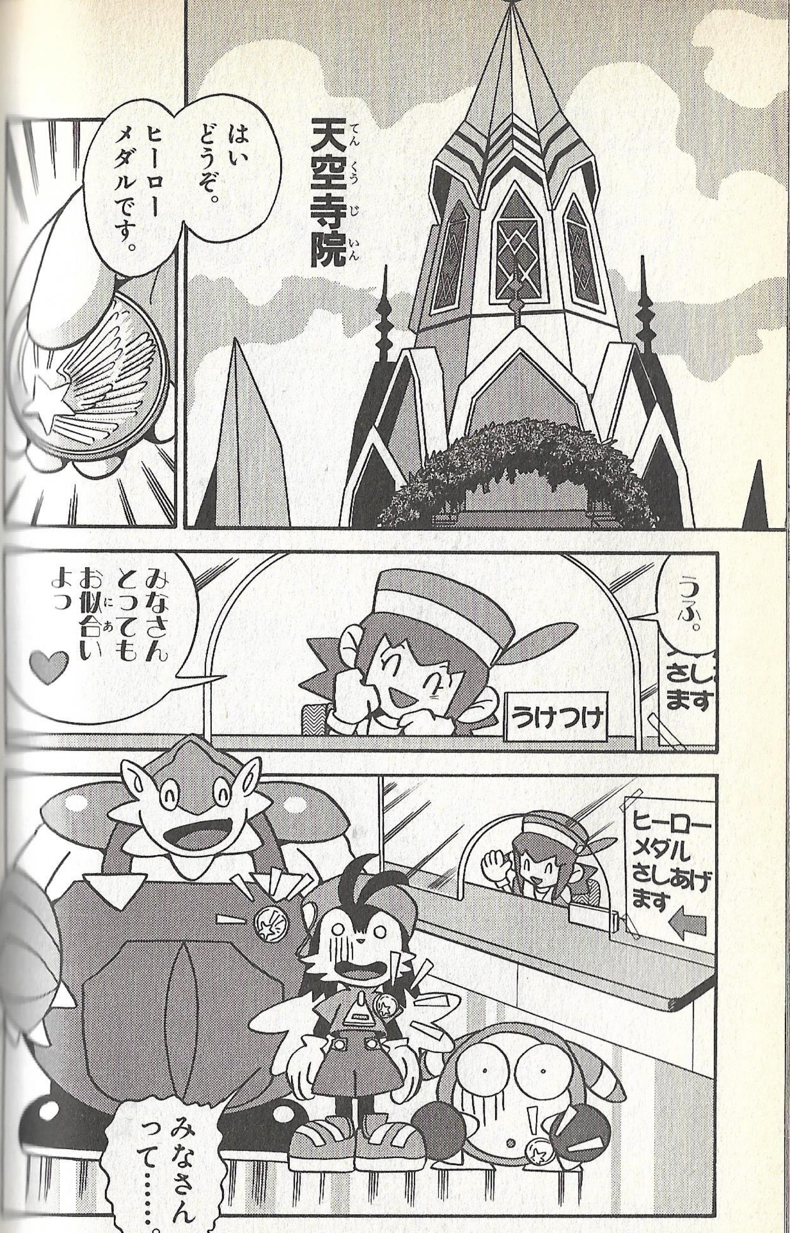

わ
自分で
言うなんて
反則なのだ
ーっ！

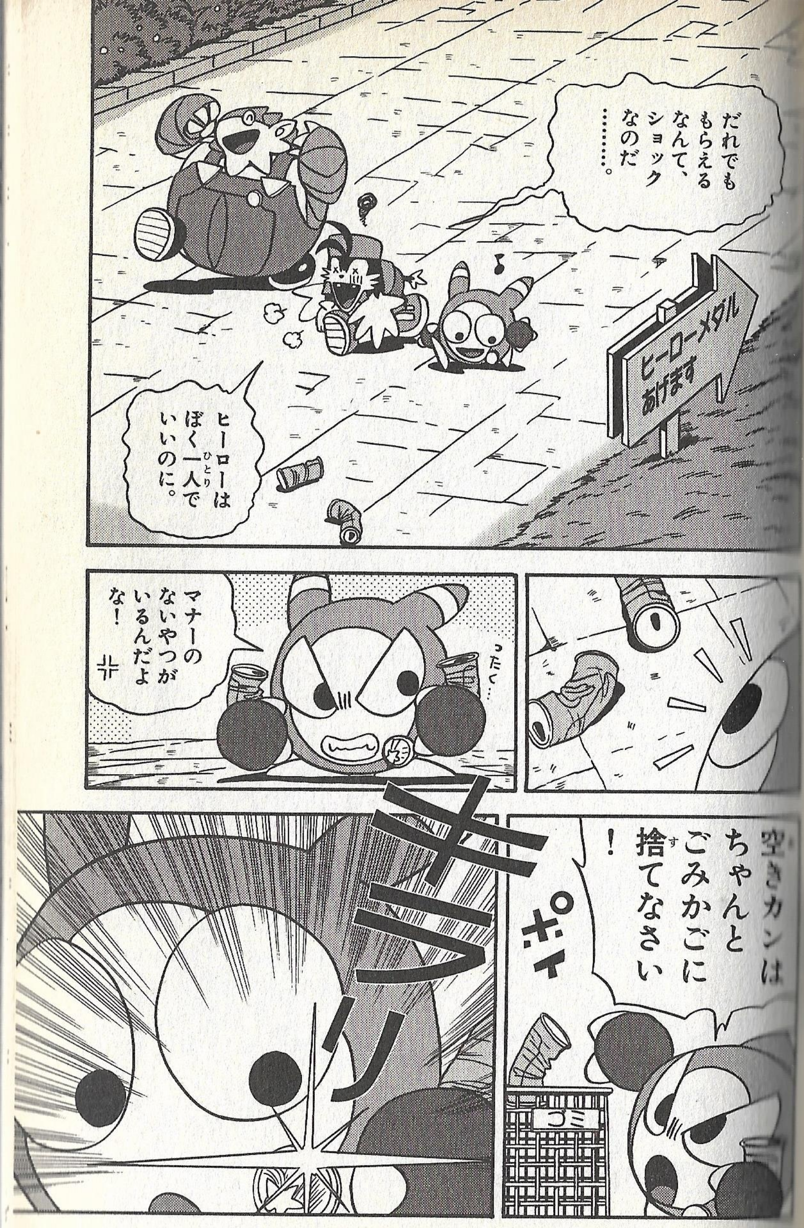
第5話（だい わ）

いいことしまくるのだ!






天空寺院
はい どうぞ。ヒーローメダルです。
うふ。
さしあげます
うけつけ
みなさん とっても お似合いよっ
ヒーローメダル さしあげます
みなさんって……。

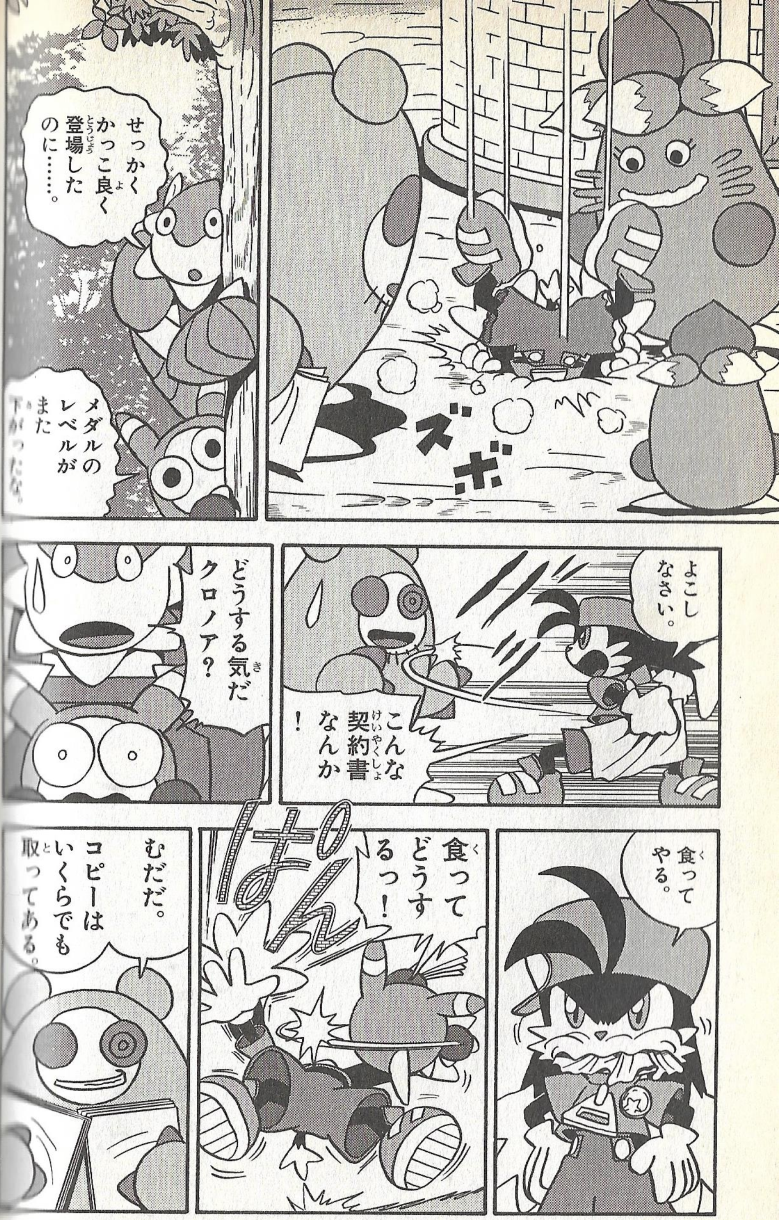

だれでも もらえる なんて、ショック なのだ………。
ヒーローメダル あげます
ヒーローは ぼく一人で いいのに。
ったく…
マナーの ないやつが いるんだよ な!
空きカンは ちゃんと ごみかごに 捨てなさい !
ポイ
ゴミ
キラリ


ムゥのメダルが輝きを増したのだ。
ヒーローにふさわしい行動をすると、メダルはレベルが上がるだよ。
え
メダルが最高に輝く「スターメダル」に変化したとき、
持ち主は真のヒーローとして認められるのさ。
ふーん、そういうことなの。
ごみを拾うのだ！
ごみ。ごみ。
ご、ごみが落ちてないのだっ！
じーん
うっしゃ！


ポイ
やった！ごみだ！
ごみかごに捨てるな――っ！
どよーん
げ……。メダルの色がくすんだのだ。
当たり前だヒーローはそんなこと言うもんか！
まだ捨ててないそのカンを、ゆずってほしいのだ。


お願いしますぅ!
ムウってサイコ〜っステキ〜〜カッコイ〜〜
ホラ
しかたないなぁ。
ゴミ
これでボクもレベルアップね。
?
変わらないのだ……。
助けを借りてはだめなんだ。
自分の力でやりとげないとレベルは上がらないよ。
ズブズブ
しずむな!クロノア!!

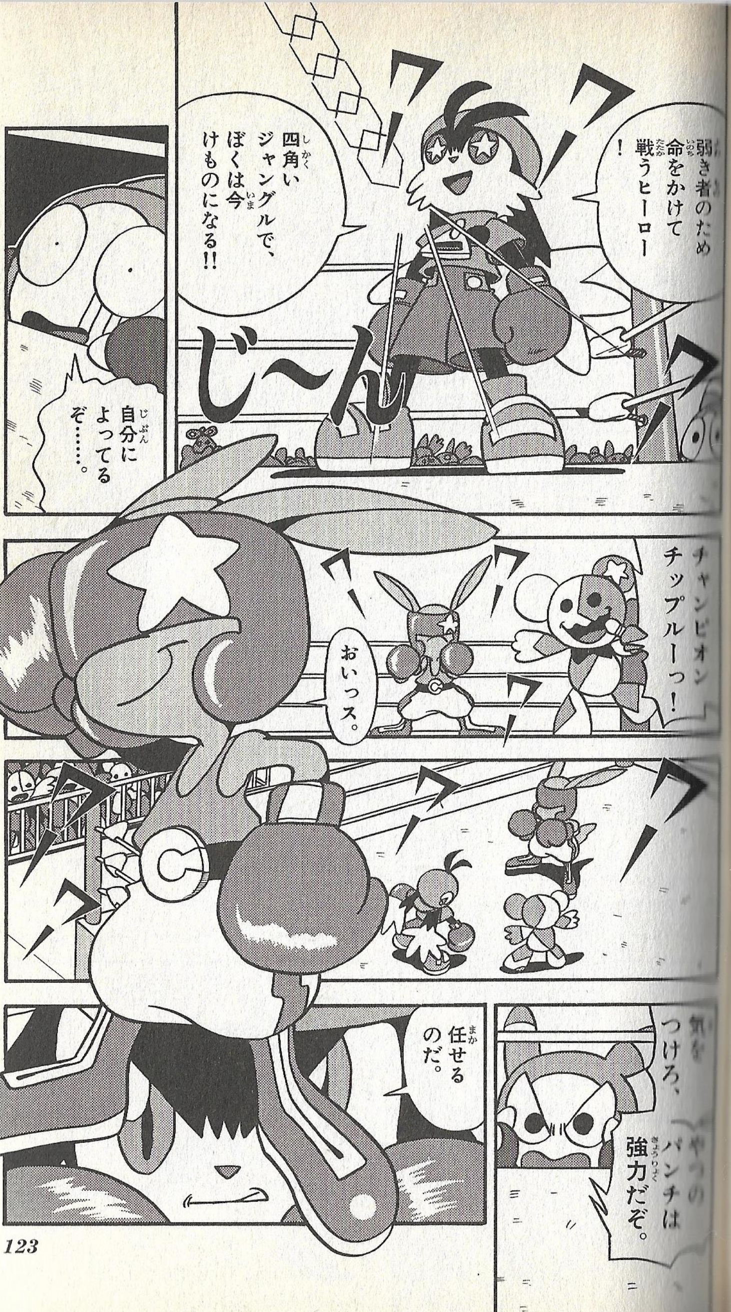

さぁ、家を立ち退いてもらおう。
お願いです、もう少し待ってください。
うわーん
かあちゃ〜ん
け
ここに契約書があるんだ!
100万円かりました ササミィママ
金を返せないなら、約束どおり出ていけ!
やめたまえ!
弱い者いじめをする悪党!正義のヒーローが許さないぞ!
ツル
あ

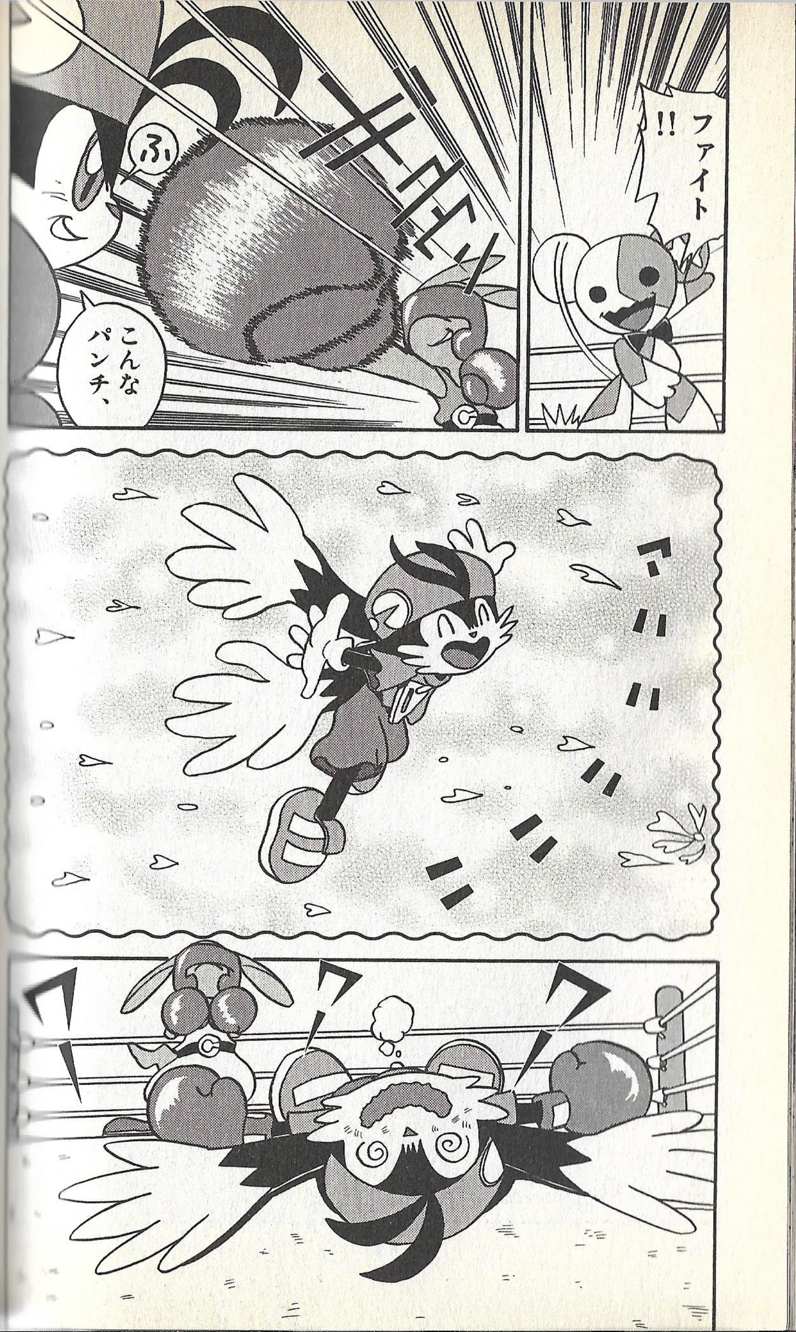

ズボ
せっかくかっこ良く登場したのに……。
メダルのレベルがまた下がったな。
よこしなさい。
こんな契約書なんか！
どうする気だクロノア？
食ってやる。
食ってどうするっ！
ぱん
むだだ。コピーはいくらでも取ってある。

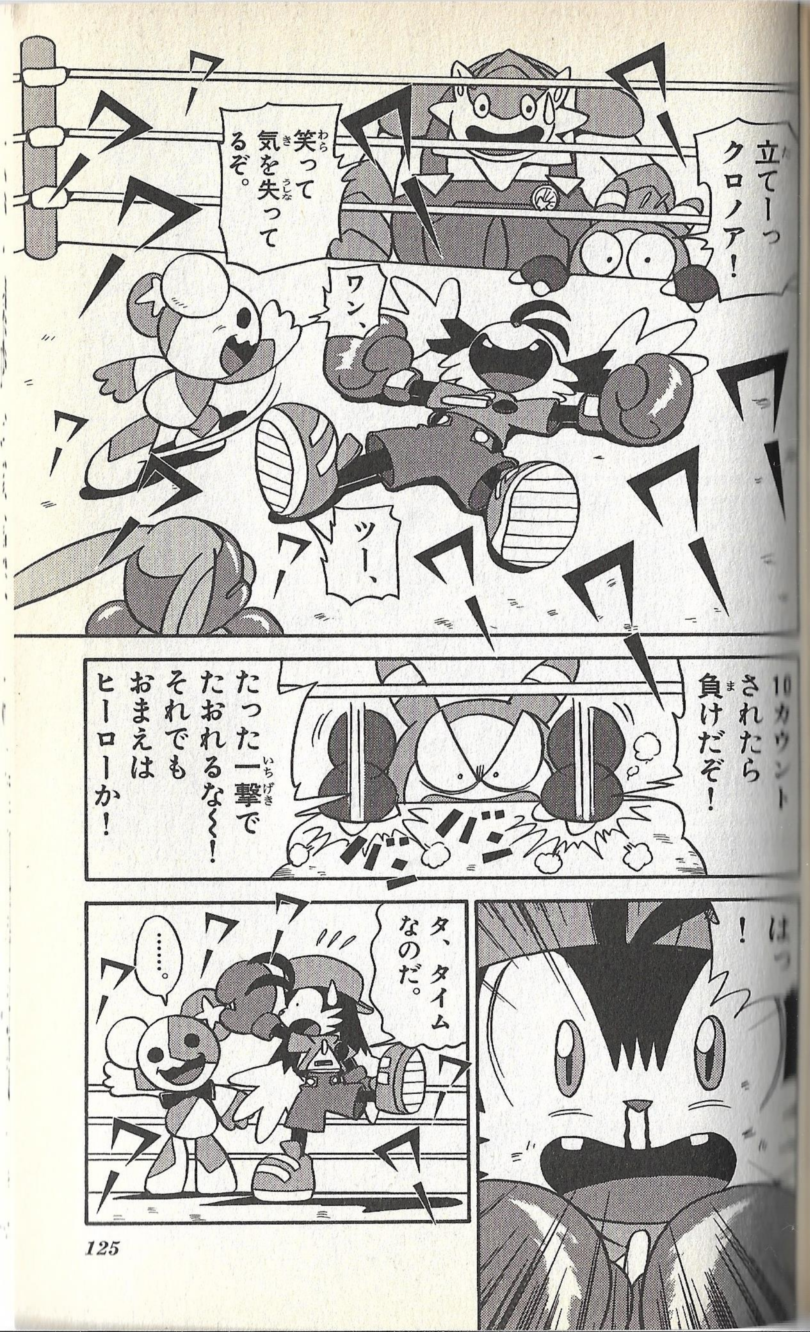

悪党め！
こうなったら戦うまでだ！
ウインドソード！
なにが悪党だ、金を返さないそっちが悪いだろ！
……
そーです、わたしが悪いんですーっ！
母ちゃーん！
1日だけ待ってやる。あしたには金をはらってもらうぞ！
うわ〜んどうしよ〜かあちゃ〜ん
助けたいけど、そんな大金持ってないし。
ぼくに任せるのだ！

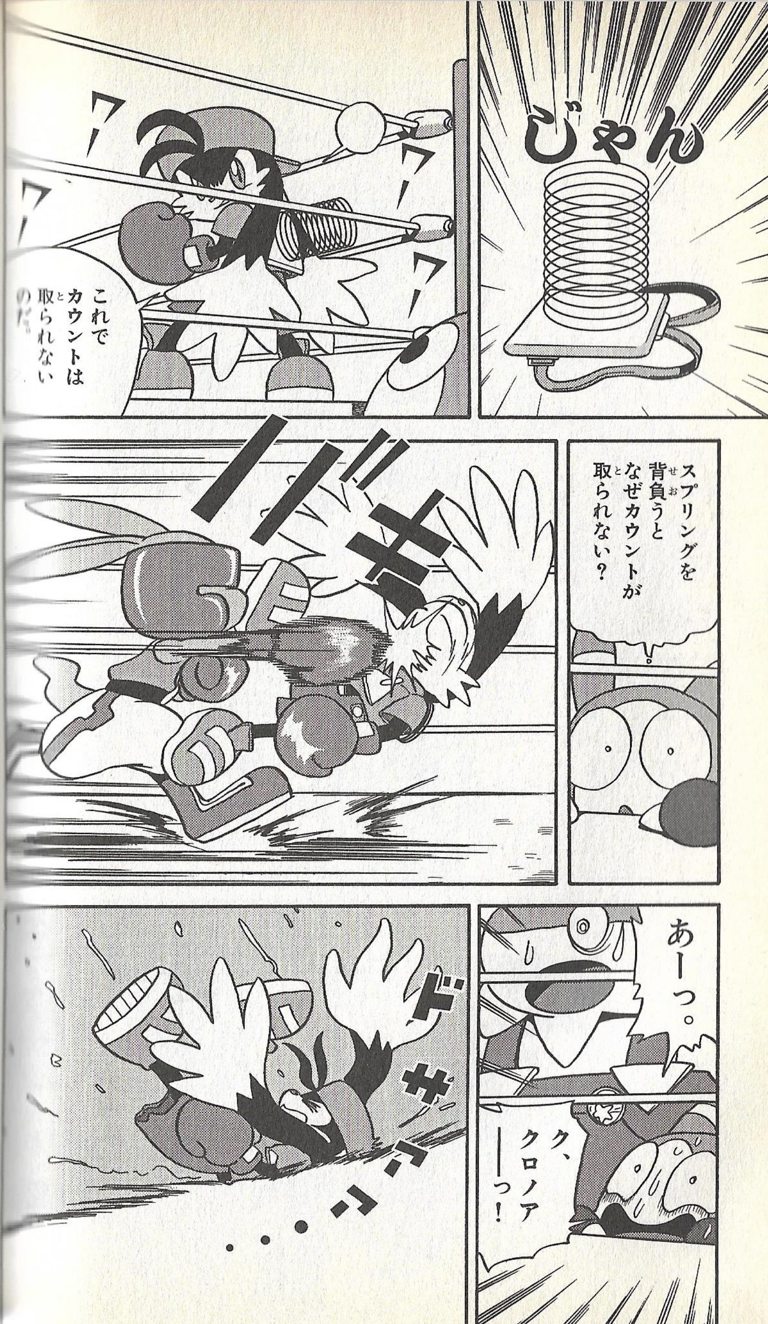

……。
どうする気だよクロノア。
これ、クロノアの大切な武器じゃないか。
リサイクルショップ
ク、クロノア……。
まさか……それを売って、お金を作るつもりなのか……!
なぜ警報器が?
失敗したのだ!
にげないとつかまるのだ。
なにをしたんだよおまえ。
リサイクルショップ
ハァハァ
ゼィゼィ
おい!メダル真っ黒になってるぞ。
ひぇ――っ。
ぼくはもうだめだ。
ヒーローにはなれない。
ヨロヨロ
チャンピオン
100万ゲット!格闘選手権
ん?
チャンピオンをたおせば100万円をゲット。
ただし、命の保障はありません。
このお金があれば、あの親子を助けられる。
ヒーローとしてのぼくの運命……、
この戦いにかけるのだ!
最強のファイター!
チャンピオン

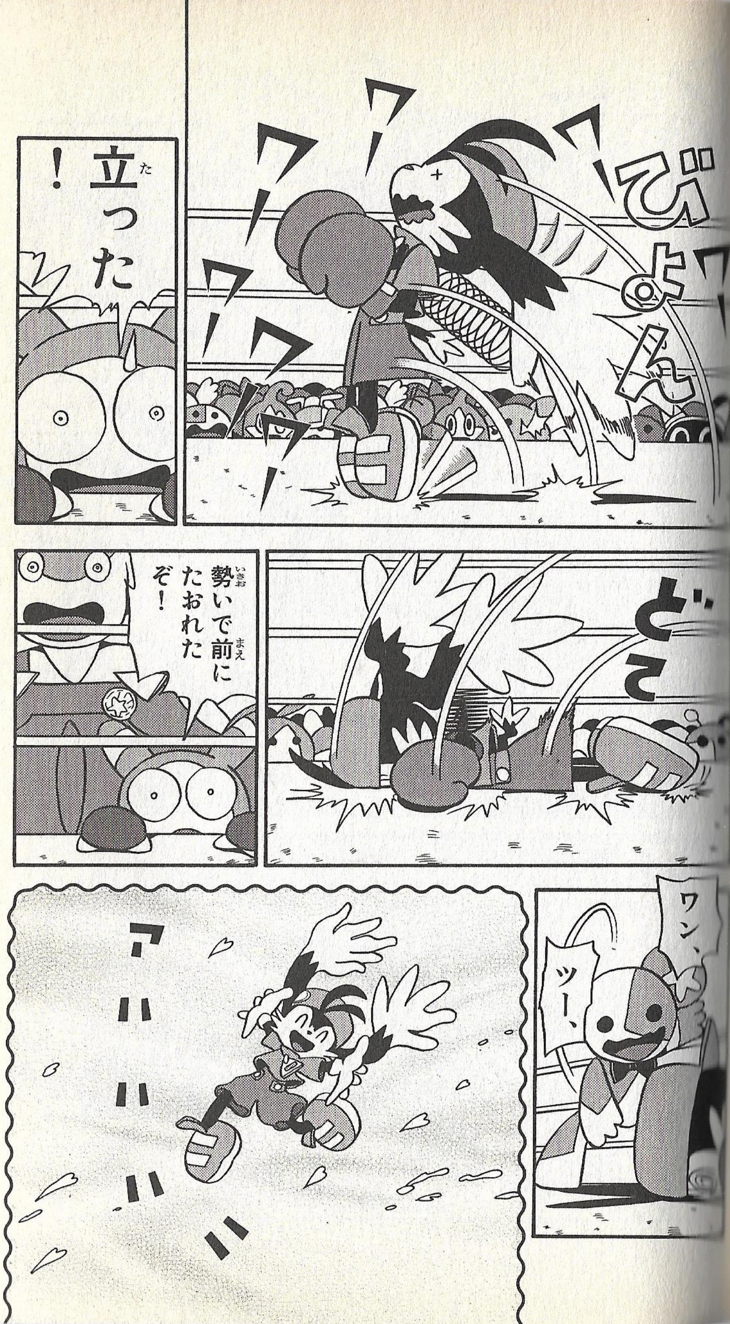

格闘選手権
本日13人目のぎせい者
急用を思い出したのだ。
コラまて
わたしたちのために戦ってくれるなんて、
なんとお礼を言ってよいやら……。
がんばれヒーローのおにいたん。
ま、任せるのだ！

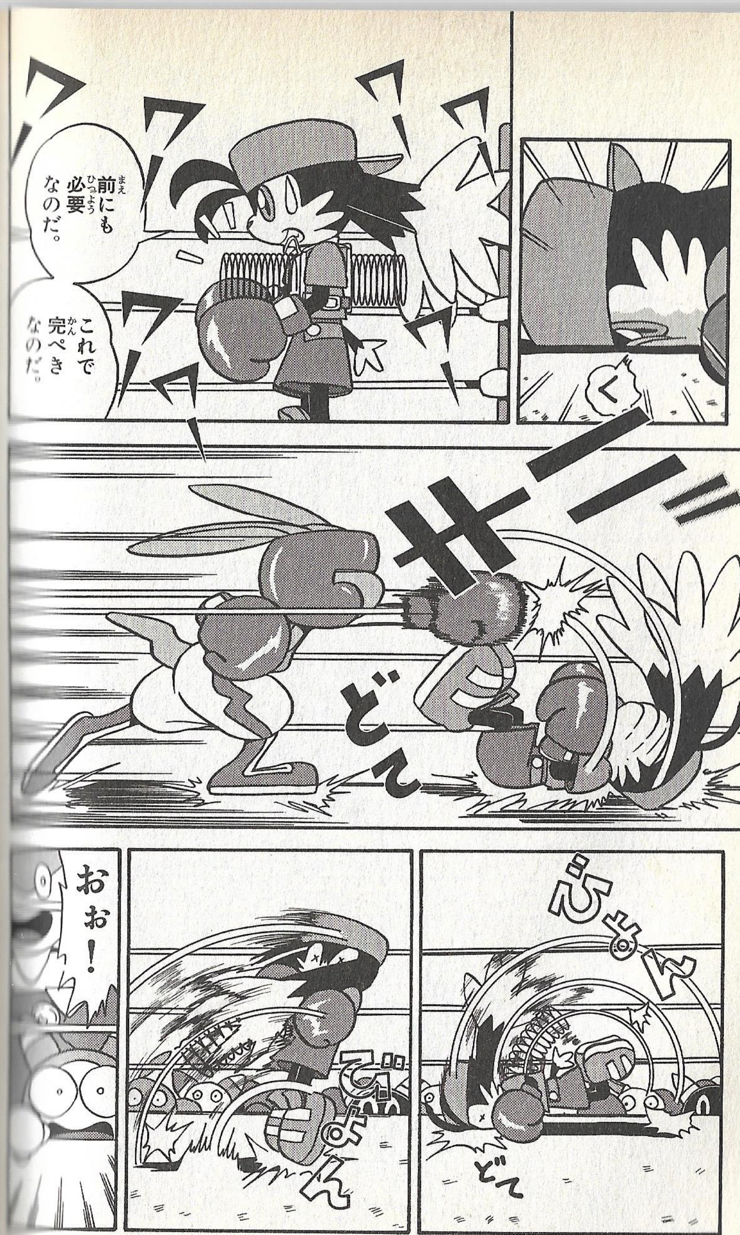

弱き者のため命をかけて戦うヒーロー！
四角いジャングルで、ぼくは今けものになる!!
じ〜ん
自分によってるぞ……。
チャンピオンチップルーっ！
おいっス。
任せるのだ。
気をつけろ、やつのパンチは強力だぞ。

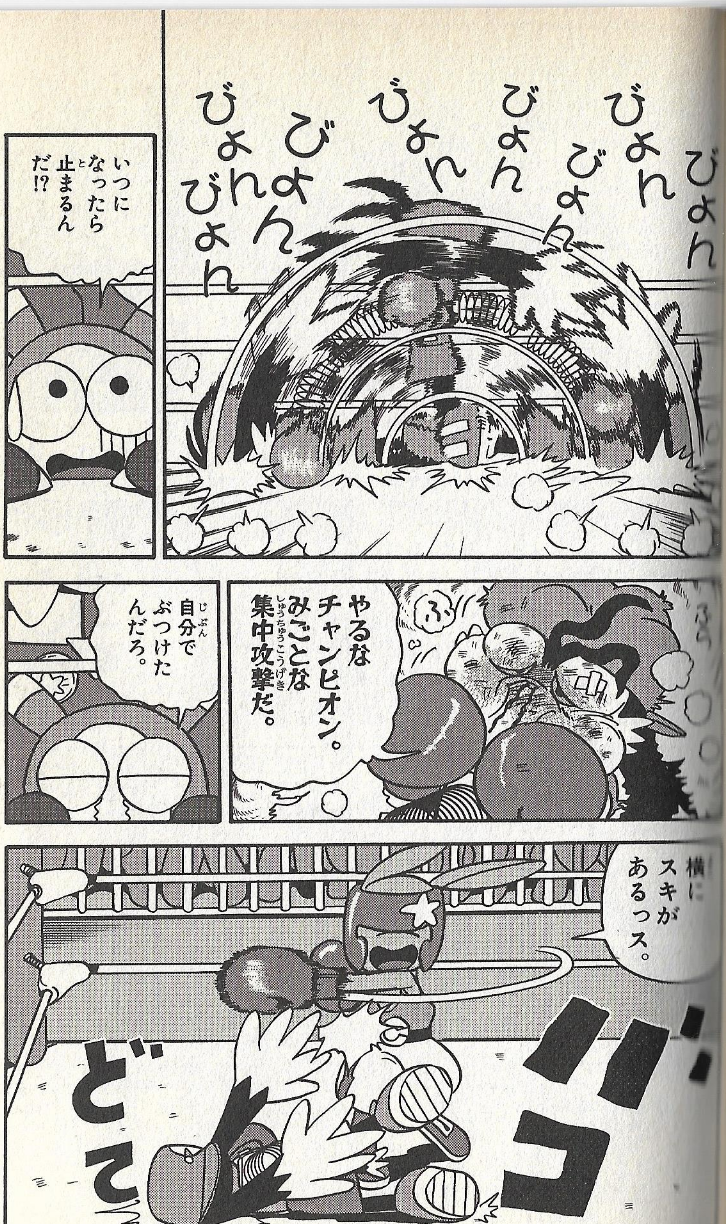

ファイト!!
ふ
こんなパンチ、

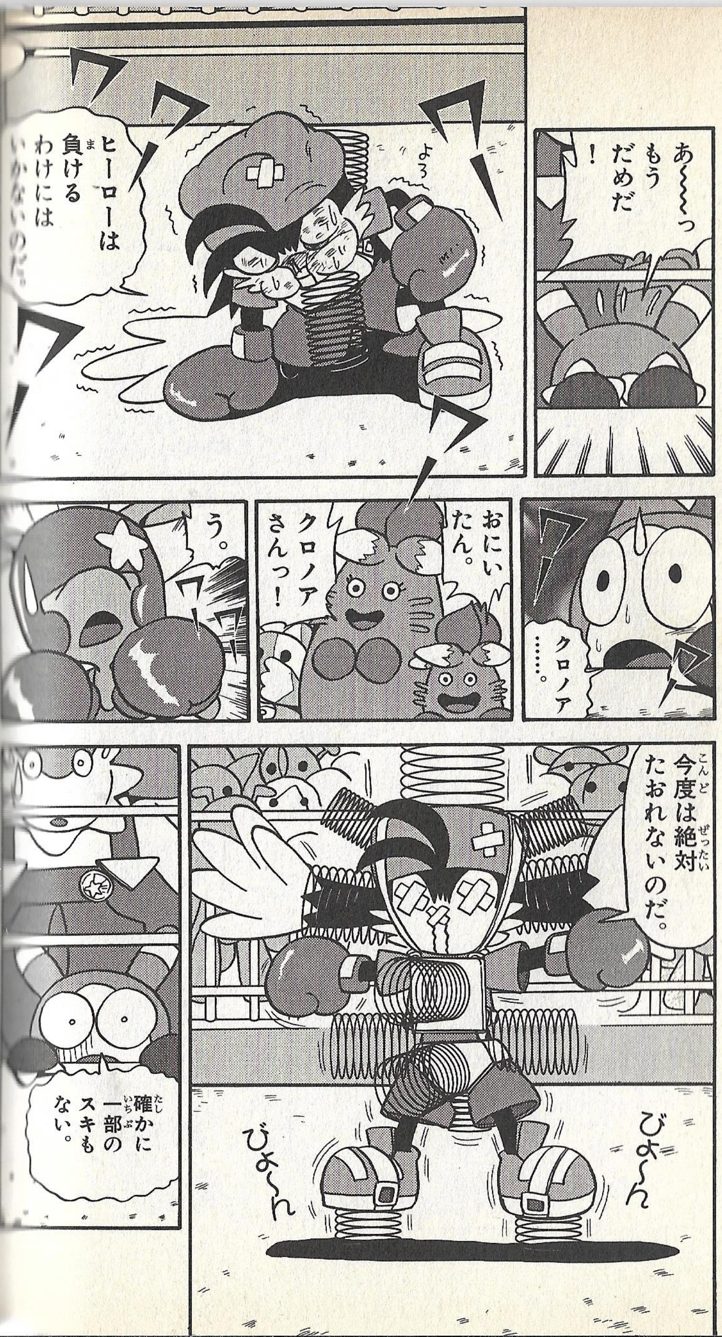

立てーっクロノア!
笑って気を失ってるぞ。
ワン、
ツー、
10カウントされたら負けだぞ!
たった一撃でたおれるなく!それでもおまえはヒーローか!
はっ!
タ、タイムなのだ。
……。

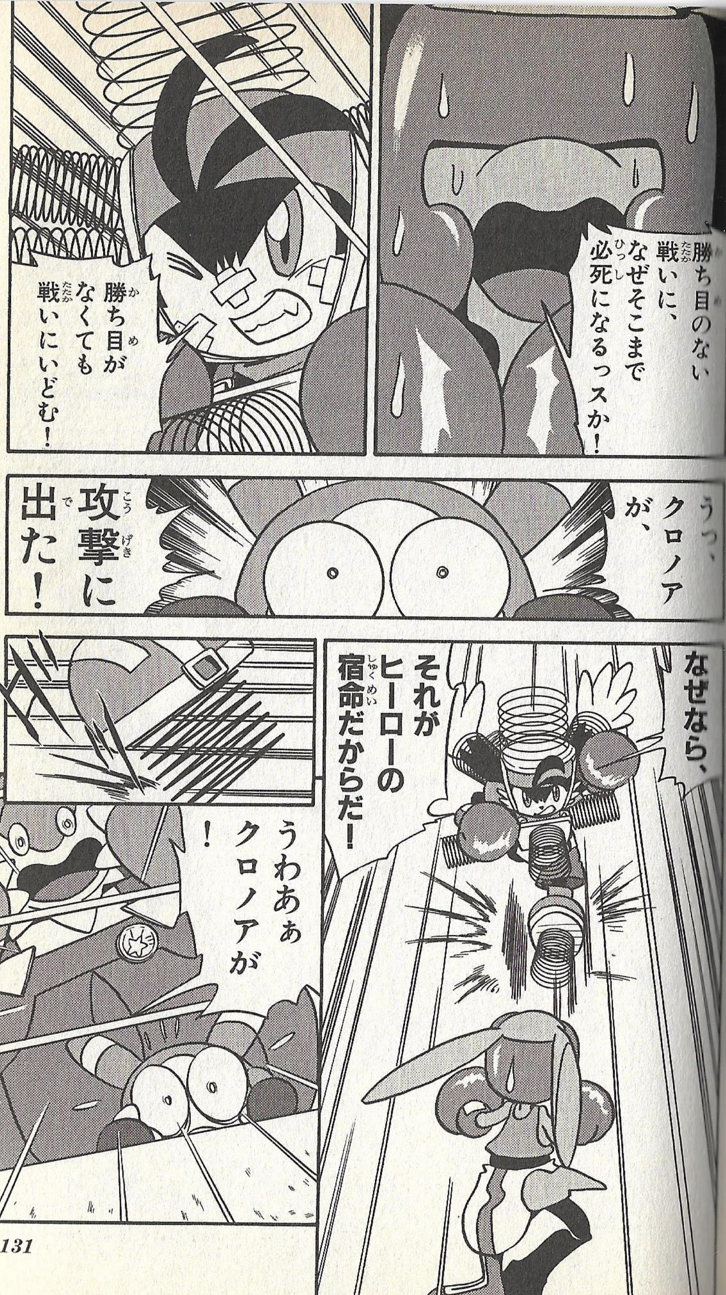

じゃん
これでカウントは取られないのだ。
スプリングを背負うとなぜカウントが取られない？
あーっ。
ク、クロノア——っ！

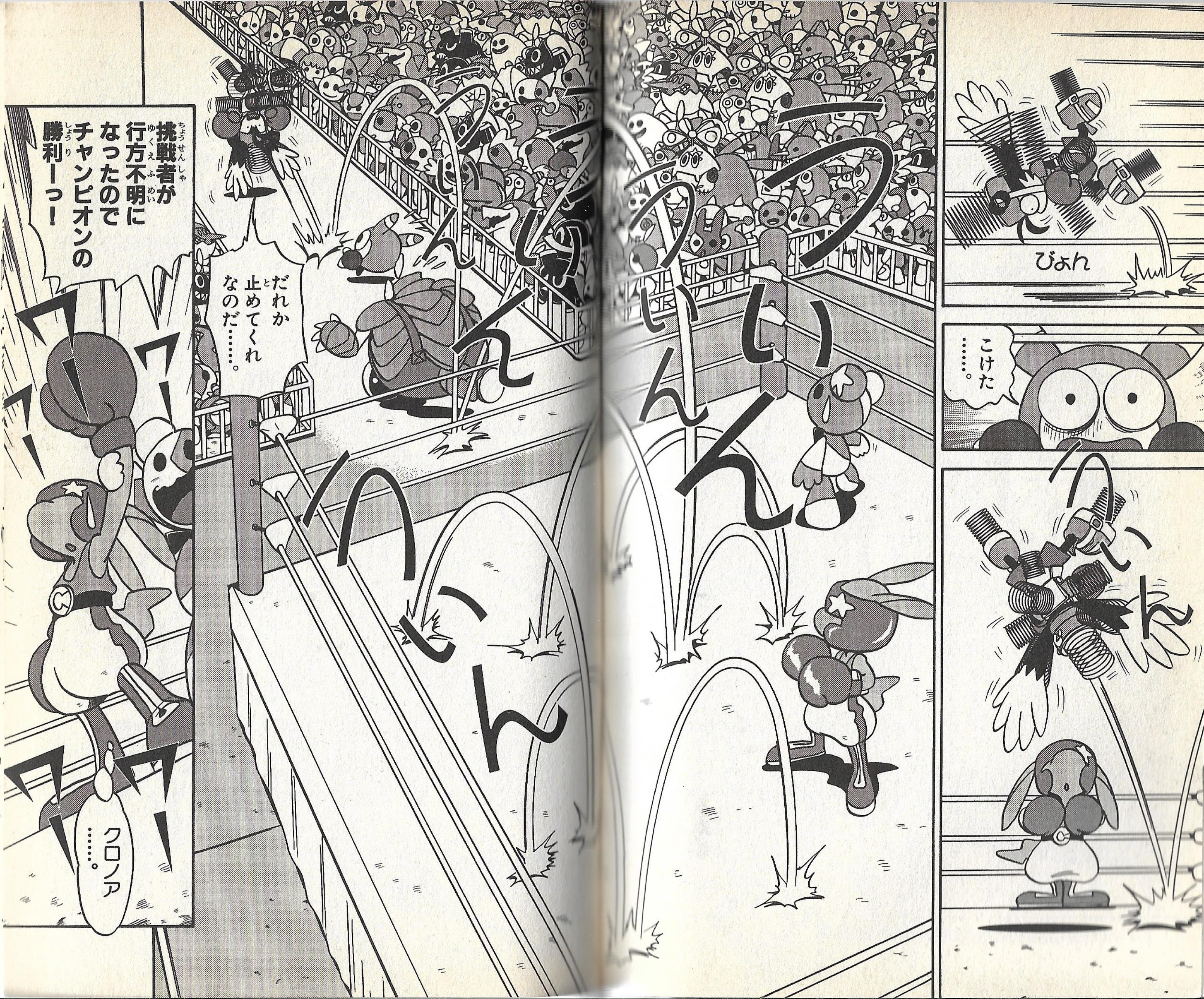

びょん
立った！
どて
勢いで前にたおれたぞ！
ワン、ツー、

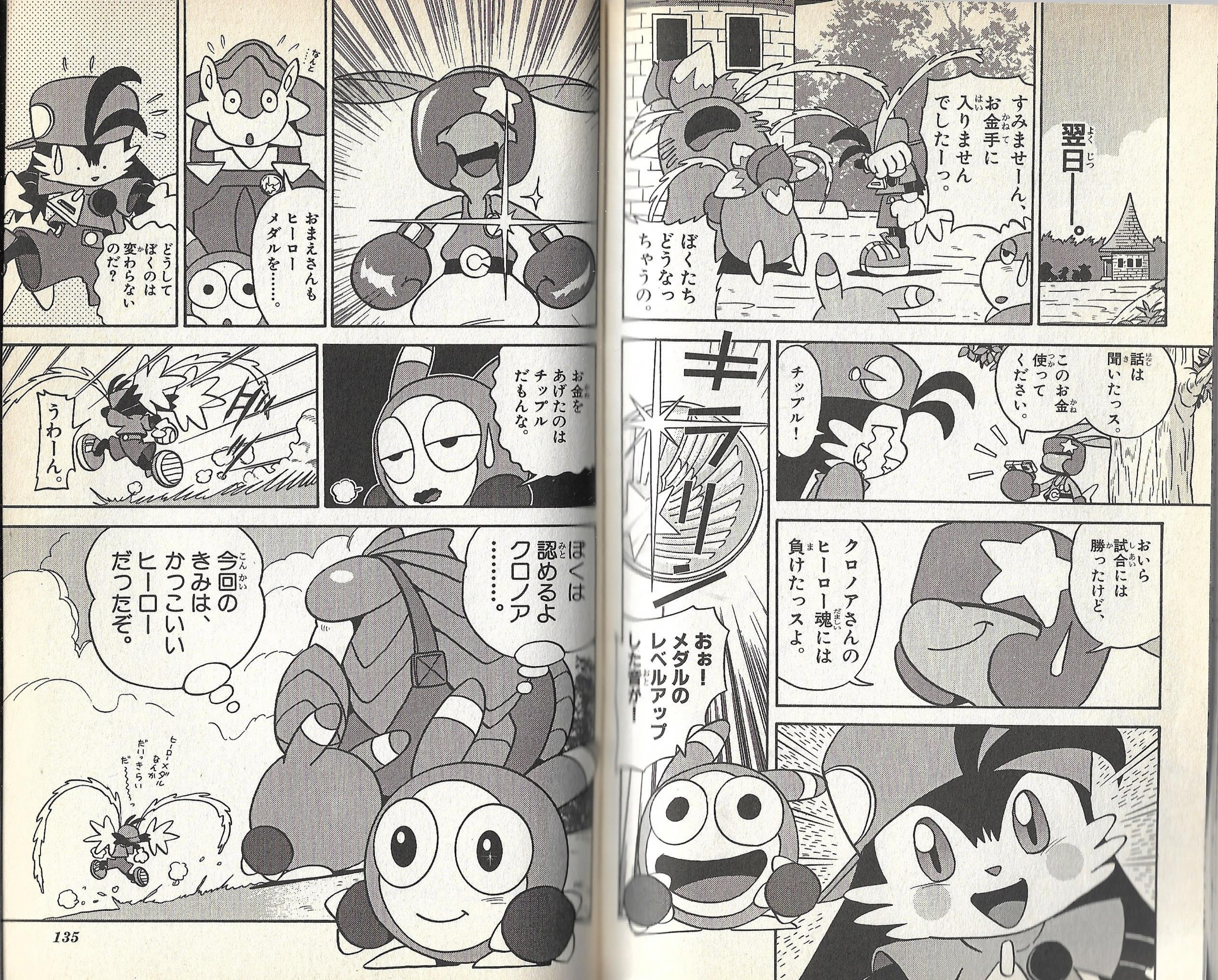

前にも必要なのだ。
これで完ぺきなのだ。
サーー
どて
おお！
ぴょん
ぴょ〜ん
どて

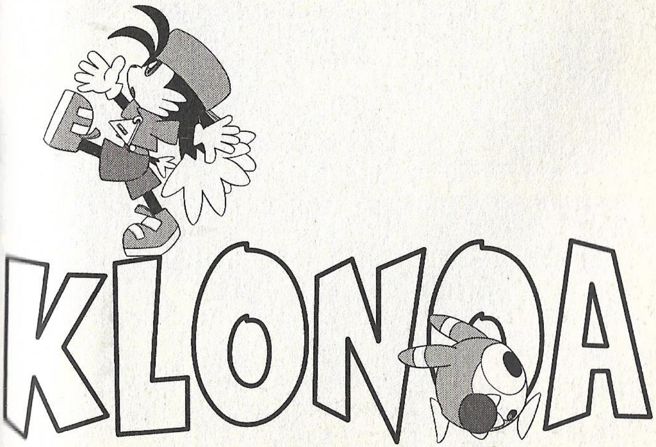

びょん
びょん
びょん
びょん
びょん
びょん
びょん
びょん
いつになったら止まるんだ!?
ふ
やるなチャンピオン。みごとな集中攻撃だ。
自分でぶつけたんだろ。
横にスキがあるっス。
コ
どて

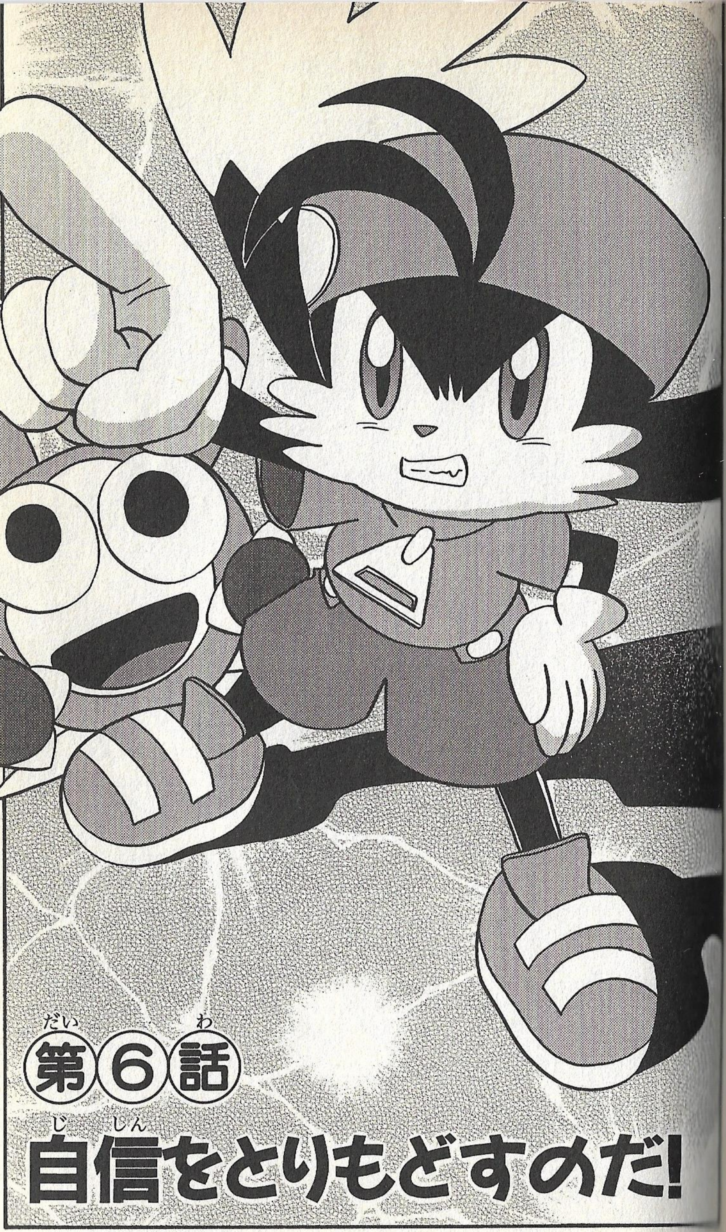

あ〜〜っ
もう
だめだ！
よろ
ヒーローは
負ける
わけには
いかないのだ。
クロノア……。
おにいたん。
クロノアさんっ！
う。
今度は絶対たおれないのだ。
びょ〜ん
びょ〜ん
確かに一部のスキもない。


勝ち目のない戦いに、
なぜそこまで必死になるっスか！
勝ち目がなくても戦いにいどむ！
うっ、クロノアが、
攻撃に出た！
なぜなら、
それがヒーローの宿命だからだ！
うわあぁ
クロノアが！


びょん
こけた……。
だれか止めてくれなのだ……。
挑戦者が行方不明になったのでチャンピオンの勝利ーっ！
クロノア……。

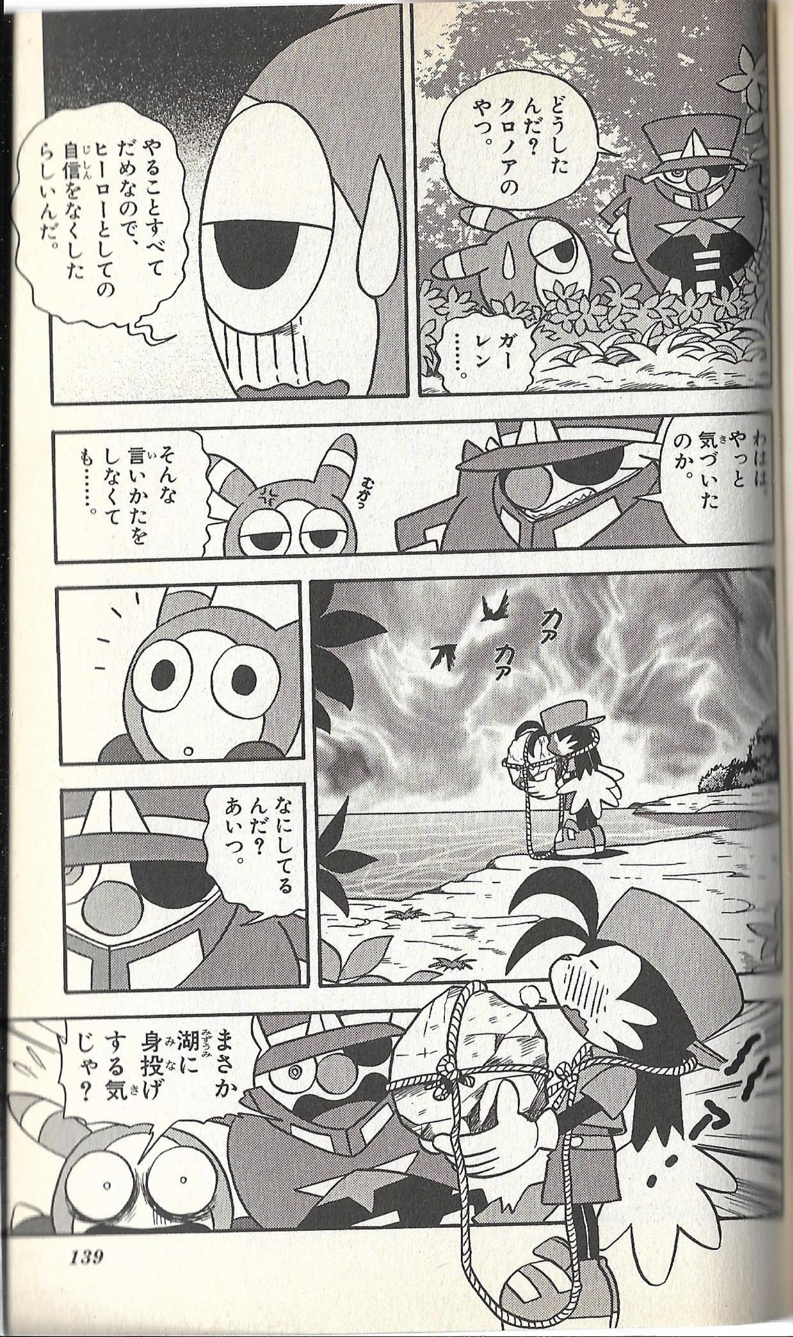

翌日ーー。
すみませーん、お金手に入りませんでしたーっ。
ぼくたちどうなっちゃうの。
話は聞いたっス。このお金使ってください。
チップル！
キラリー
おいら試合には勝ったけど、
クロノアさんのヒーロー魂には負けたっスよ。
おぉ！メダルのレベルアップした音か！
なんと……
おまえさんもヒーローメダルを……。
どうしてぼくのは変わらないのだ？
お金をあげたのはチップルだもんな。
うわーん。
ぼくは認めるよクロノア……。
今回のきみは、かっこいいヒーローだったぞ。
ヒーローメダルなんかだいっきらいだ～～～。


KLONOA

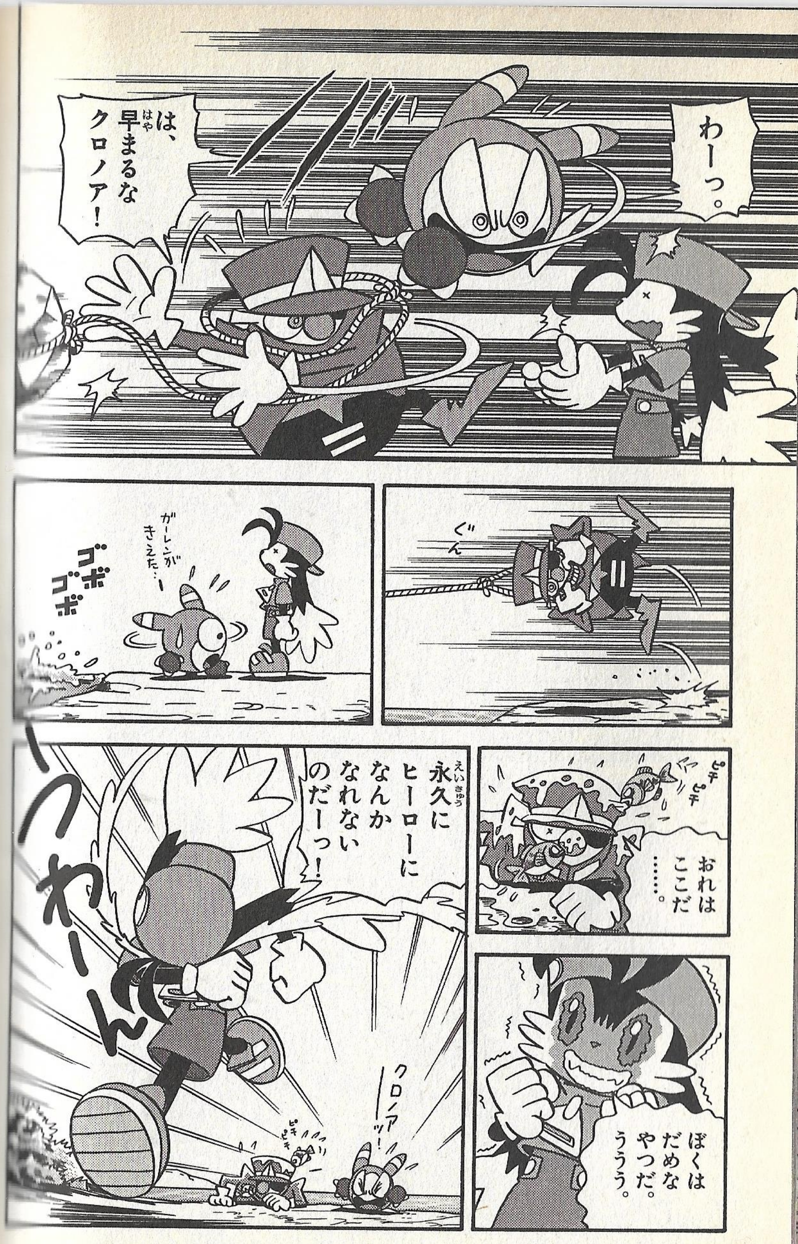

第6話
自信をとりもどすのだ!



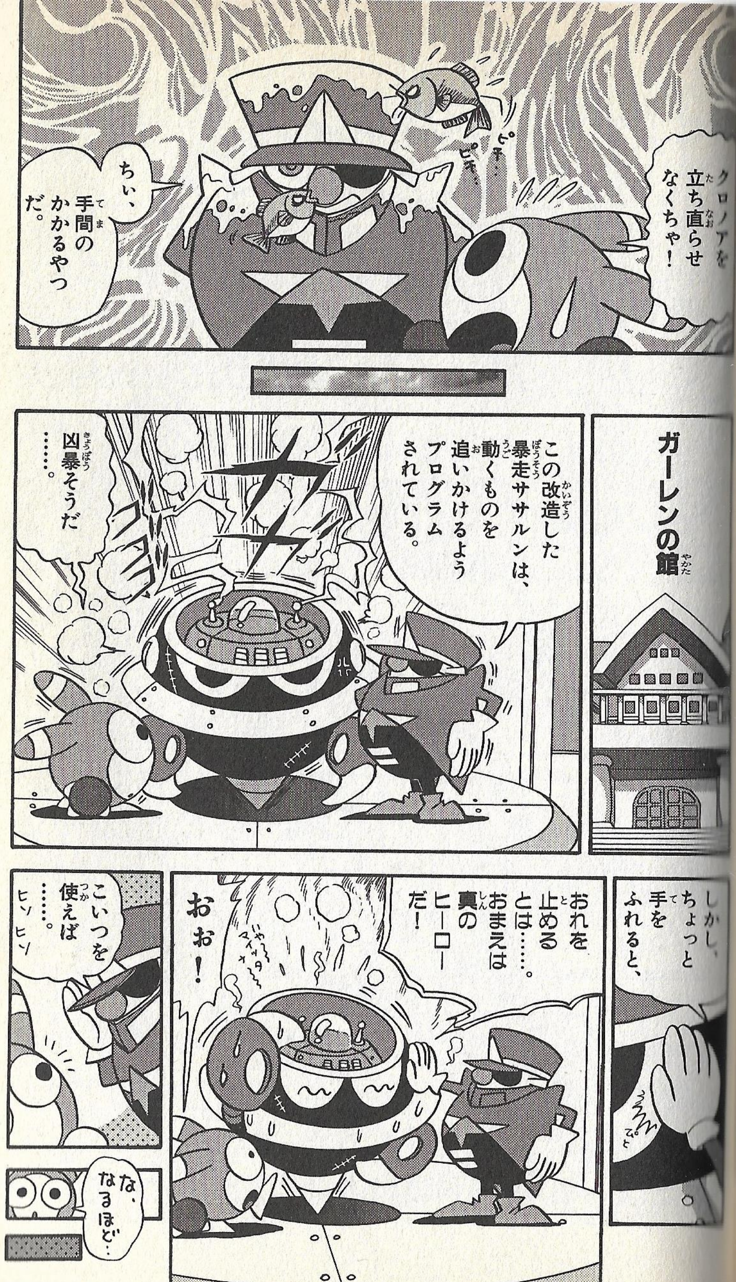
ず〜ん
クロノア……。



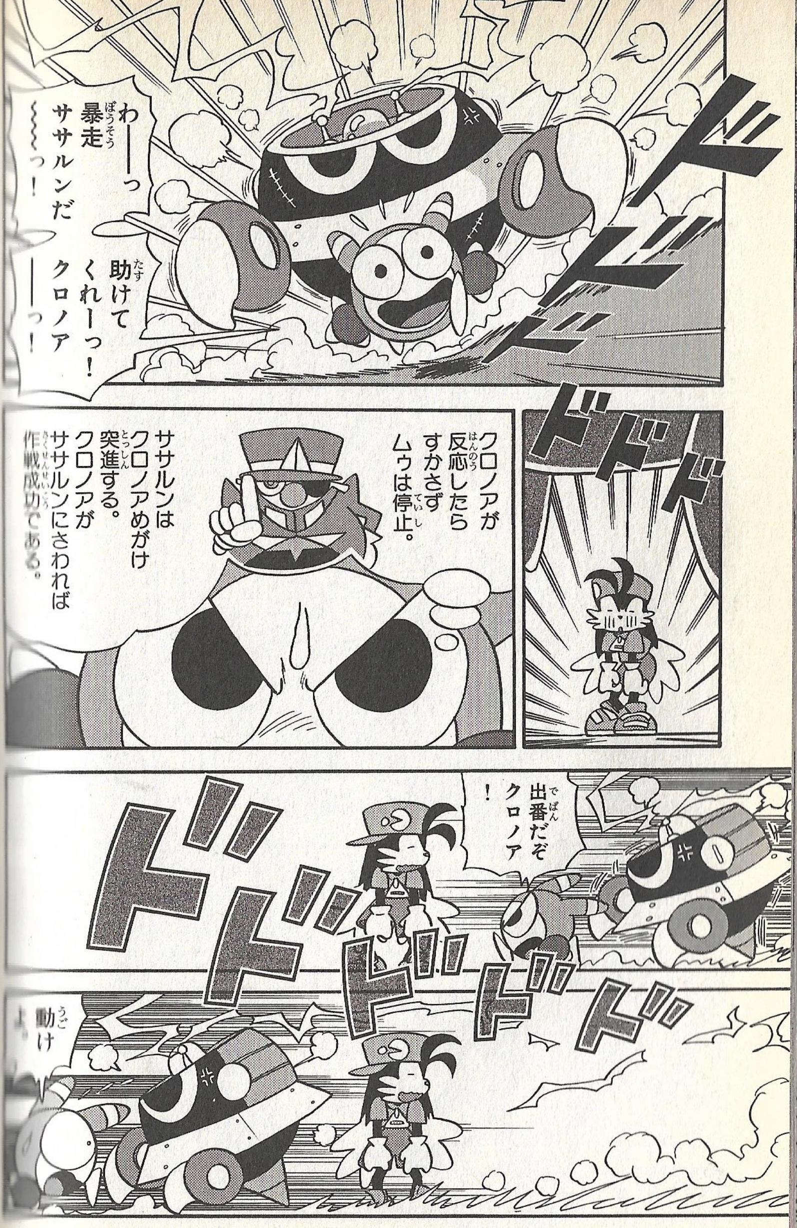
どうしたんだ? クロノアのやつ。
ガーレン……。
やることすべてだめなので、ヒーローとしての自信をなくしたらしいんだ。
わはは、やっと気づいたのか。
むかっ
そんな言いかたをしなくても……。
カァ
カァ
なにしてるんだ? あいつ。
まさか湖に身投げする気じゃ?

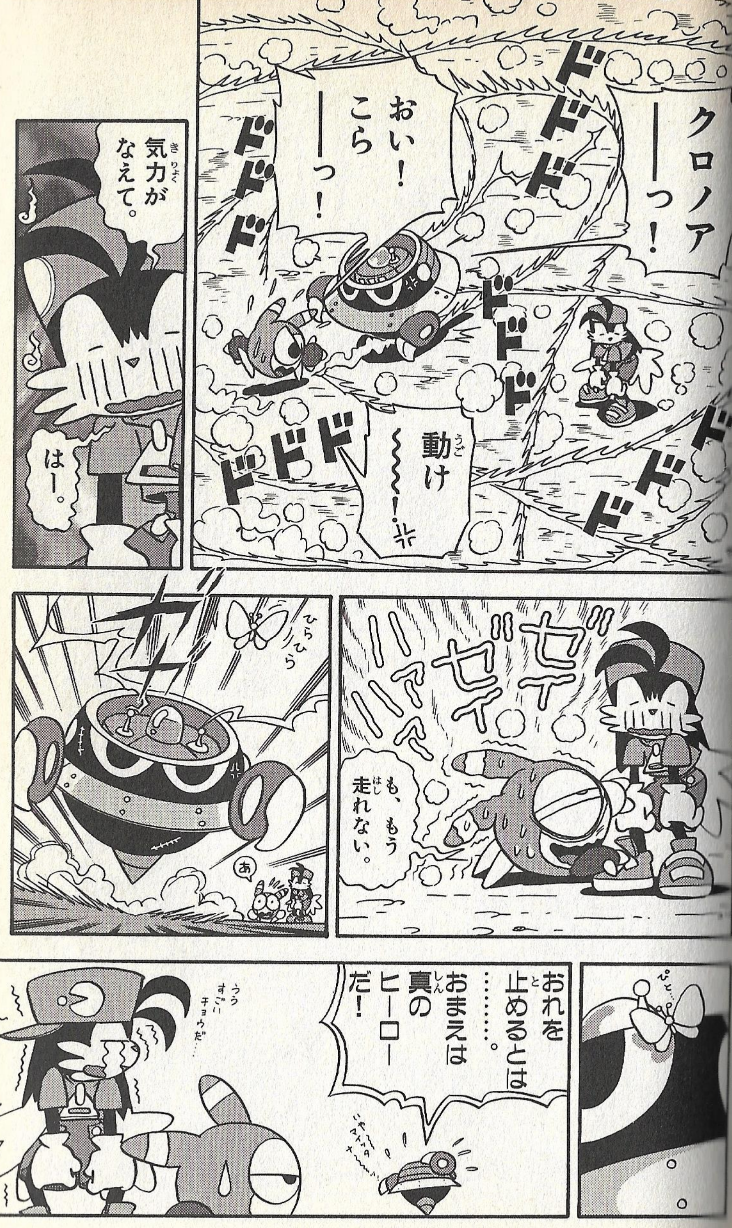


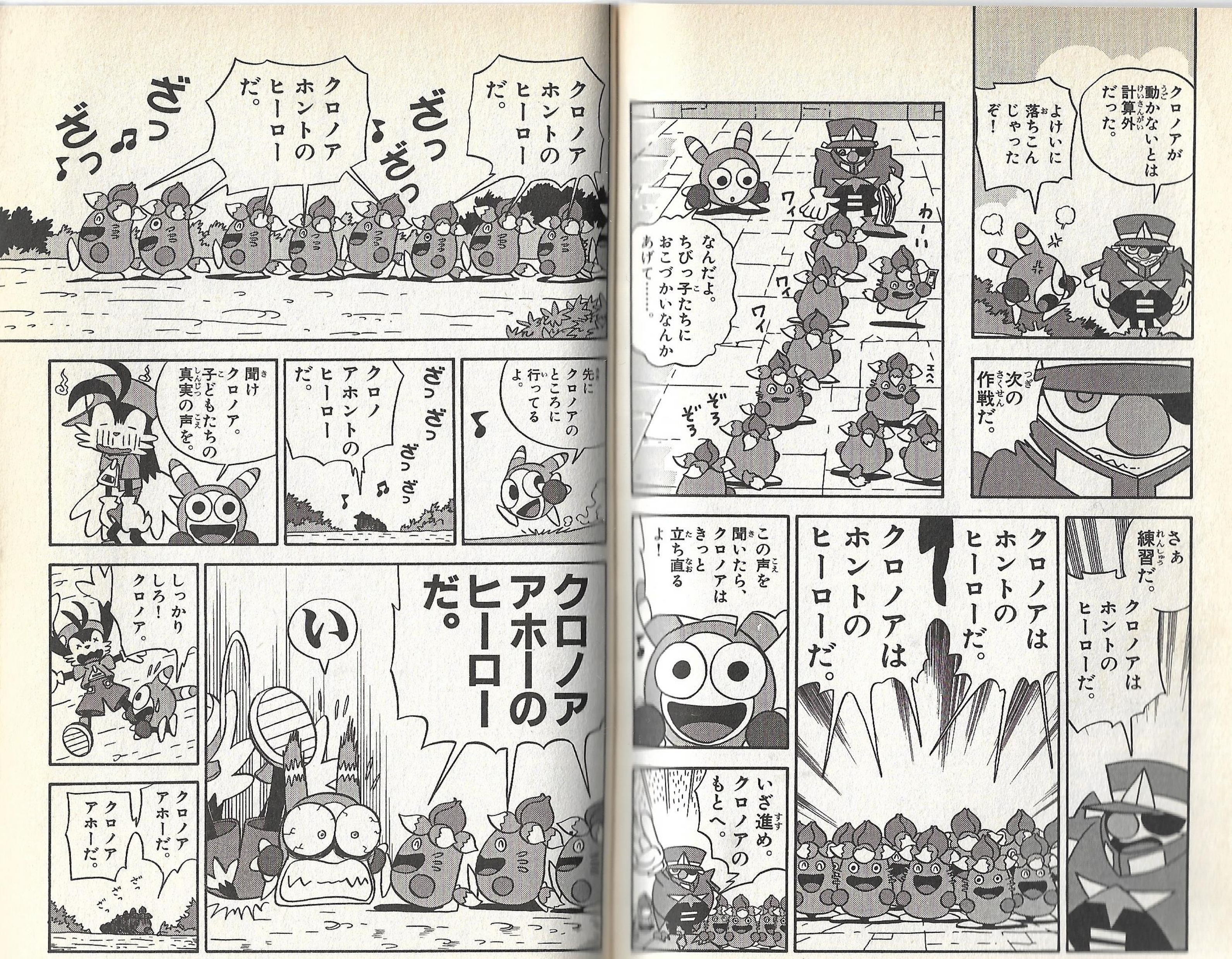
わーっ。
は、早まるなクロノア！
ぐん
ガーレンがきえた…！
ゴボゴボ
ピチピチ
おれはここだ……。
永久にヒーローになんかなれないのだーっ！
うわーん
クロノアッ！
ぼくはだめなやつだ。ううう。



クロノアを立ち直らせなくちゃ！
ピチピチ
ちぃ、手間のかかるやつだ。
ガーレンの館
この改造した暴走サルンは、動くものを追いかけるようプログラムされている。
凶暴そうだ……。
しかし、ちょっと手をふれると、
おれを止めるとは……。おまえは真のヒーローだ！
おお！
こいつを使えば……。
ヒソヒソ
な、なるほど…。


わーーっ
暴走ササルンだ〜〜〜っ!
助けてくれーっ!
クロノアーーっ!
ドドドド
ドドドド
クロノアが反応したらすかさずムゥは停止。ササルンはクロノアめがけ突進する。クロノアがササルンにさわれば作戦成功である。
出番だぞクロノア!
ドドドドドド
動けよ。

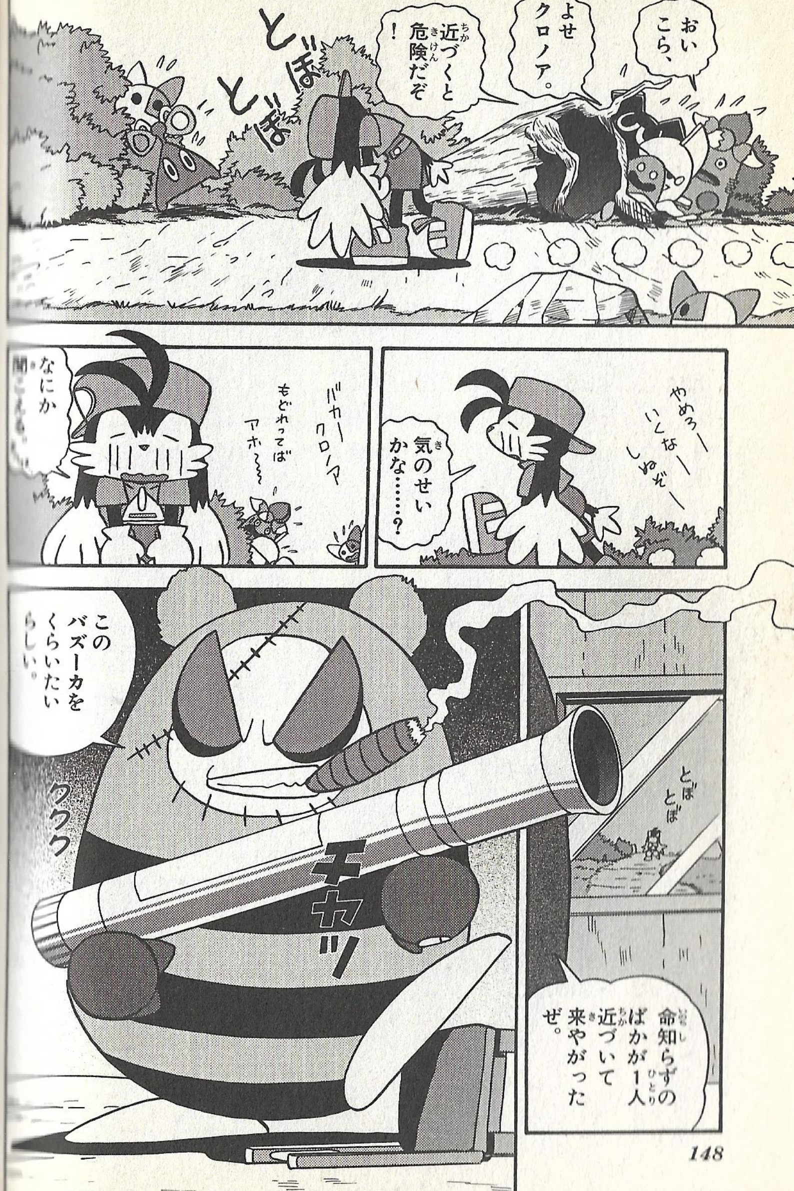

クロノアーーっ!
おい!こらーーっ!
ドドドドドドド
ドドドドドドド
動け〜〜〜!
気力がなえて。
はー。
ゼイ ゼイ
ハァ ハァ
も、もう走れない。
ひらひら
あ
おれを止めるとは……。
おまえは真のヒーローだ!

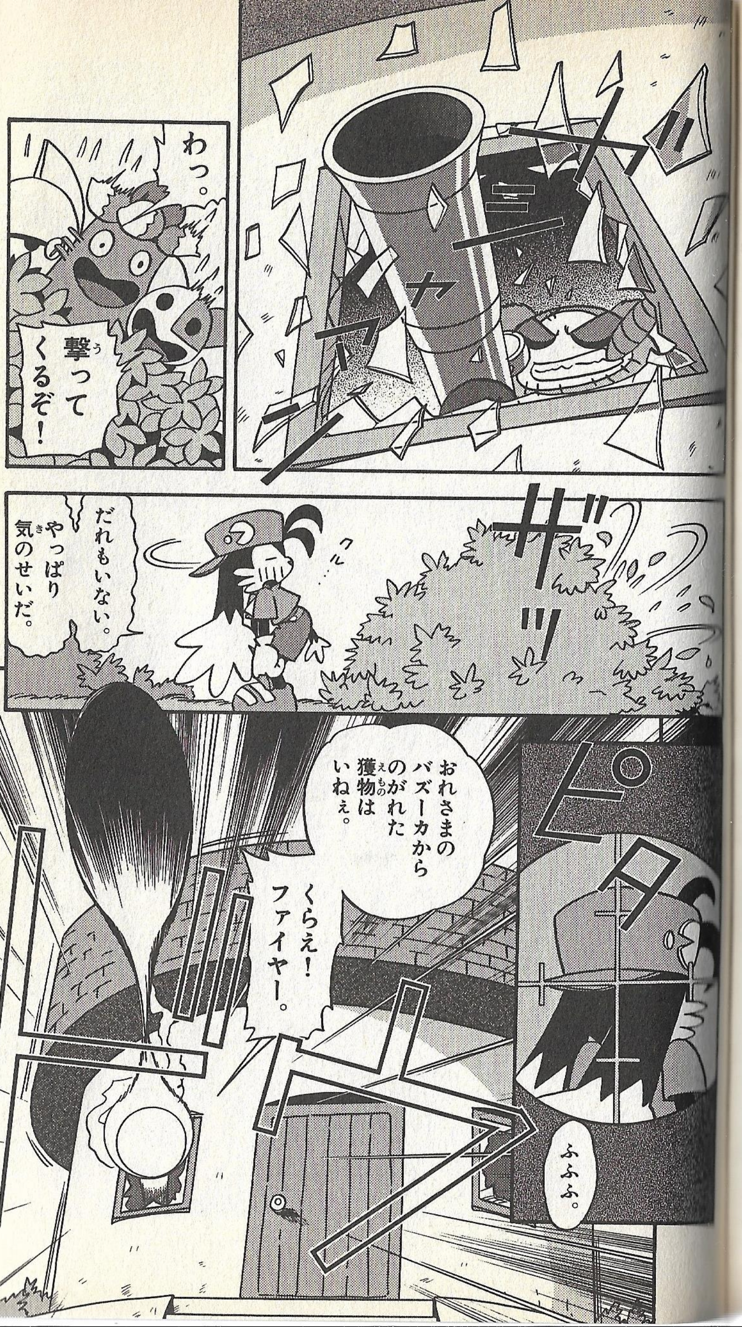


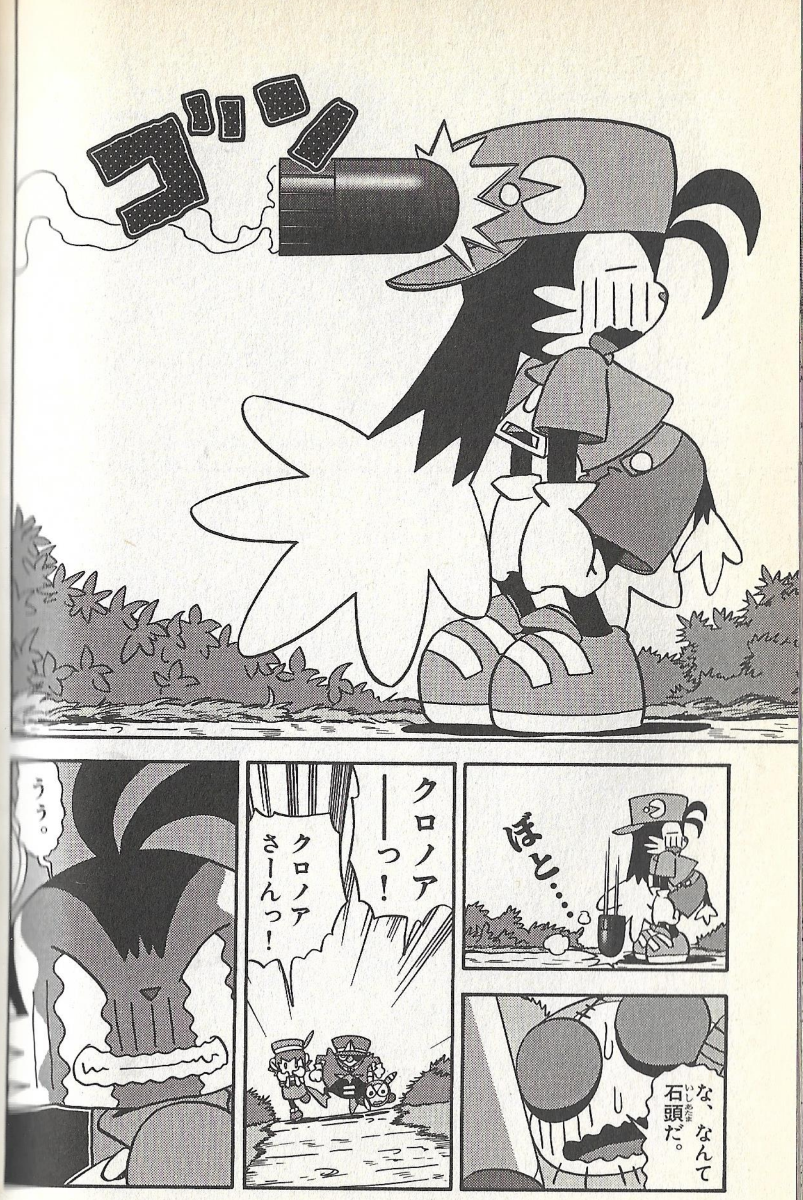
クロノアが動かないとは計算外だった。
よけいに落ちこんじゃったぞ!
わーい
ワイ
ワイ
ワイ
エヘ
ぞろぞろ
なんだよ。ちびっ子たちにおこづかいなんかあげて……。
次の作戦だ。
さあ練習だ。
クロノアはホントのヒーローだ。
クロノアはホントのヒーローだ。
クロノアはホントのヒーローだ。
この声を聞いたら、クロノアはきっと立ち直るよ!
いざ進め。クロノアのもとへ。
ざっざっ♪
クロノアホントのヒーローだ。
クロノアホントのヒーローだ。
ざっざっ♪
先にクロノアのところに行ってるよ。
ざっざっ
クロノアホントのヒーローだ。
ざっざっ
聞けクロノア。子どもたちの真実の声を。
クロノアアホーのヒーローだ。
い
しっかりしろ!クロノア。
クロノアアホーだ。クロノアアホーだ。
ざっざっざっ

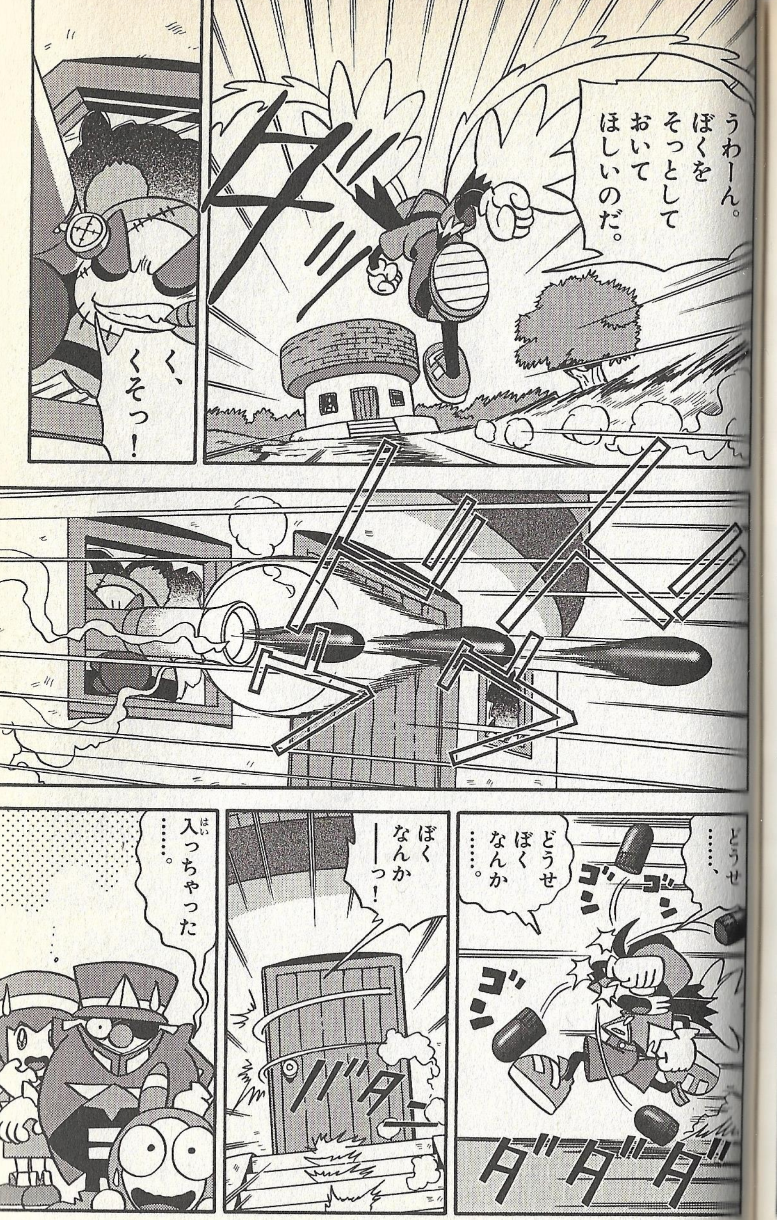

完ぺきに落ちこんだぞ。
打つ手なしだ。
大変です！
凶悪な脱走犯が人家にたてこもりました！
タタタタ
武器を持っているので、だれも近づけません。
この事件を解決すれば……、
クロノアは自信をとりもどす。
チャンスだぞクロノア！
置き手紙
家に帰ります。ぼくをそっとしておいてください ―クロノア
あれ？クロノアがいない!?

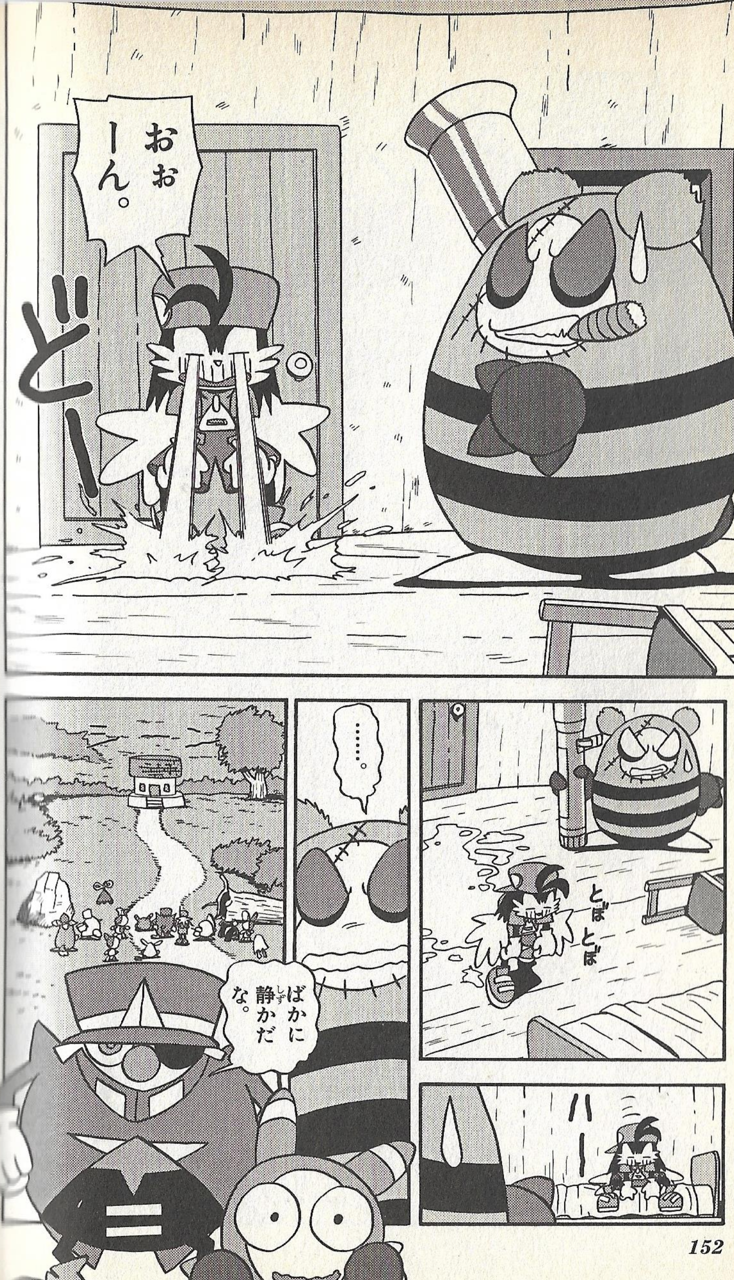

脱走犯がたてこもった人家って、クロノアさんの家なんですけど……。
クロノア……。
えーーー！
クロノアはなにも知らない………。
こりゃ大変だ！
クロノアの家
ハーーー
とぼ
とぼ


おいこら、クロノア。
よせクロノア
近づくと危険だぞ!
とぼ
とぼ
やめろー いくなー しぬぞー
気のせいかな……?
バカー クロノア
もどれってば アホ〜〜
なにか
このバズーカをくらいたいらしい。
ククク
チャッ
とぼ とぼ
命知らずのばかが1人近づいて来やがったぜ。

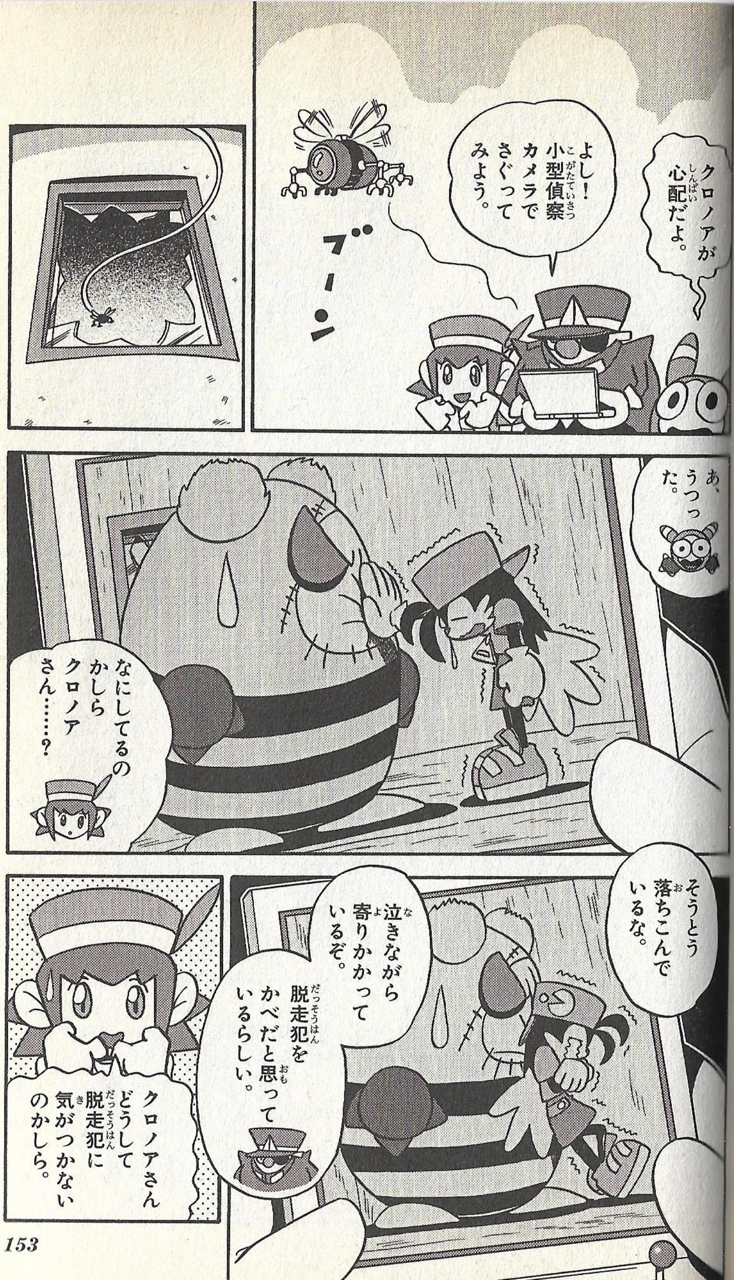

わっ。
撃ってくるぞ!
ザザッ
クル
だれもいない。
やっぱり気のせいだ。
ピタ
おれさまのバズーカからのがれた獲物はいねぇ。
くらえ! ファイヤー。
ふふふ。


ゴン
ぽと……
クロノア
ーーっ！
クロノア
さーんっ！
うう。
な、なんて
石頭だ。

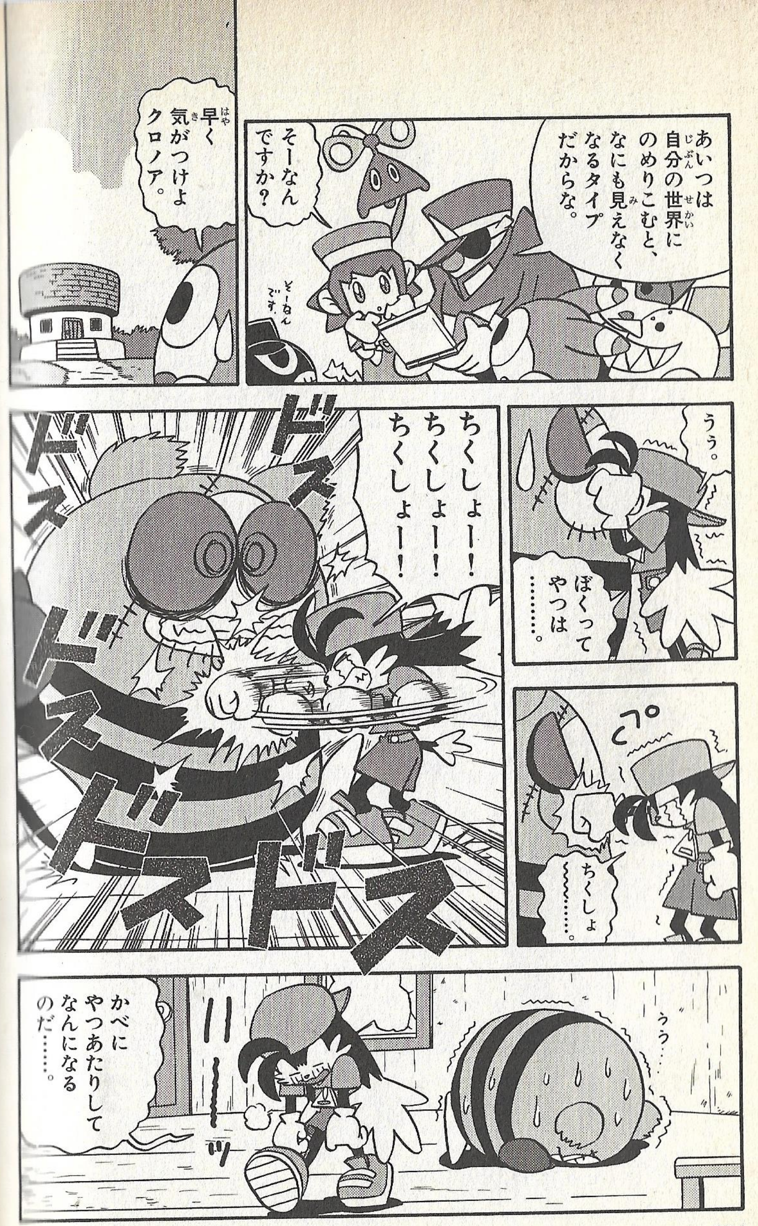

うわーん。
ぼくを
そっとして
おいて
ほしいのだ。
く、
くそっ！
どうせ
……、
どうせ
ぼく
なんか
……。
ゴン
ゴン
ゴン
ダダダ
ぼく
なんか
ーーっ！
バタン
入っちゃった
……。
……。



おおーん。
どー
……。
ばかに静かだな。
とぼとぼ
ハー

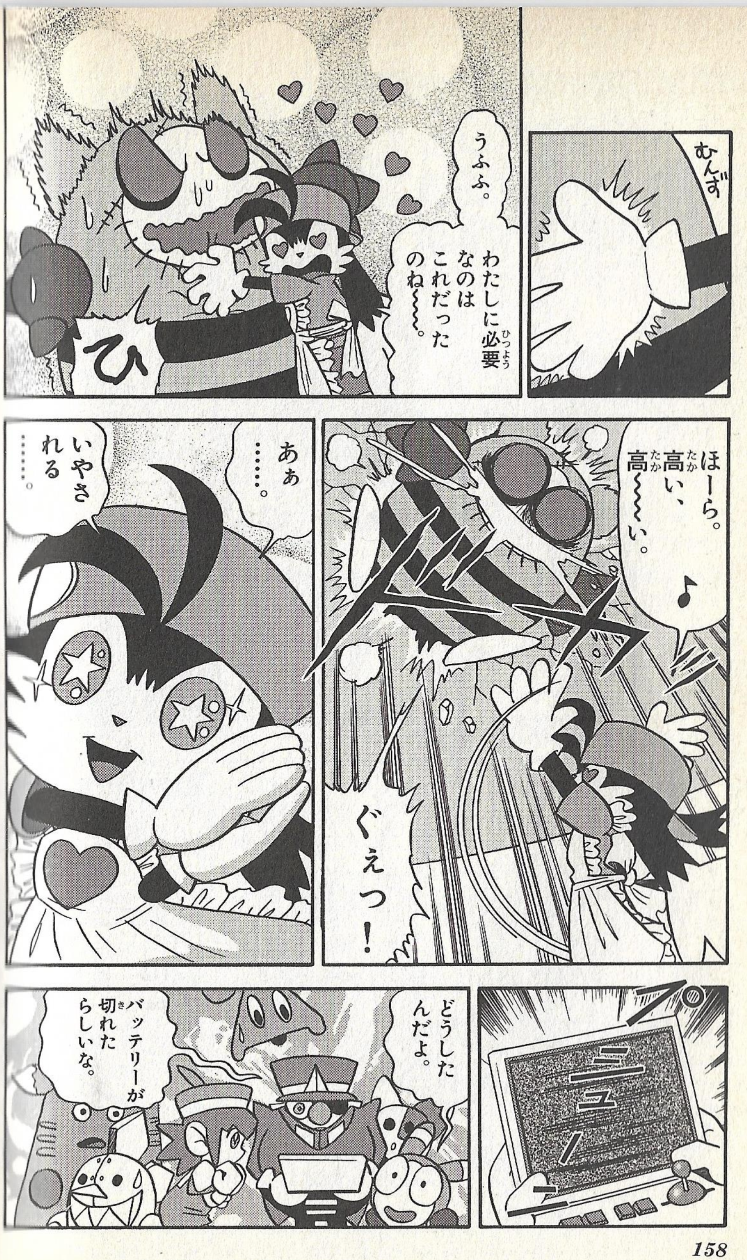


クロノアが心配だよ。
よし！小型偵察カメラでさぐってみよう。
ブーン
あ、うつった。
なにしてるのかしらクロノアさん……？
そうとう落ちこんでいるな。
泣きながら寄りかかっているぞ。
脱走犯をかべだと思っているらしい。
クロノアさんどうして脱走犯に気がつかないのかしら。

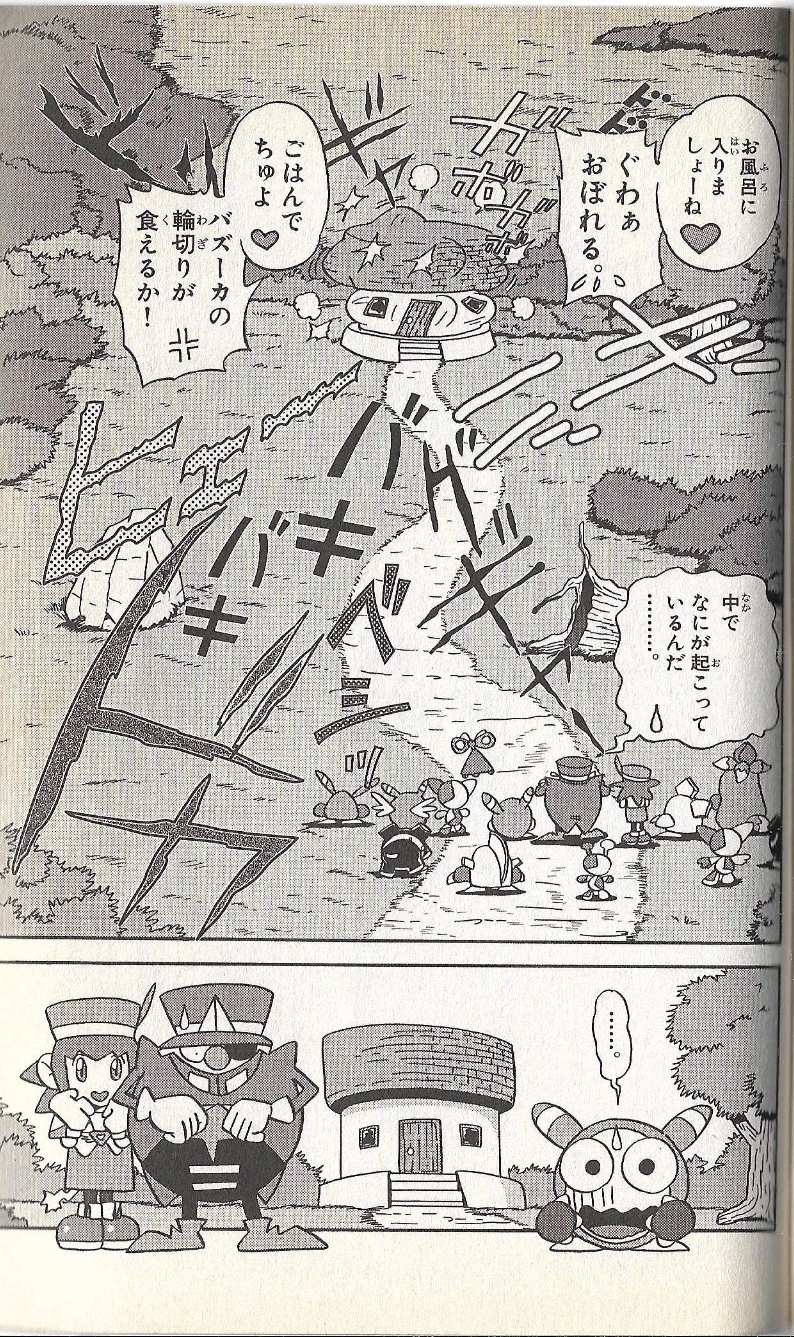

あいつは自分の世界にのめりこむと、なにも見えなくなるタイプだからな。
そーなんですか？
そーなんです。
早く気がつけよクロノア。
うう。
ぼくってやつは……。
ドス
ちくしょー！ちくしょー！ちくしょー！
ドスドスドス
ちくしょ〜〜……。
うう…
かべにやつあたりしてなんになるのだ……。


この がき！
ガン
こんなことではだめだ！
ズズ〜
でも、もう立ち上がれない。……
グゥウウ
キュルル
ぐすん
ぐふ。泣いたらお腹がすいてきちゃった。
エプロンしてるぞ。
かわいいです…。

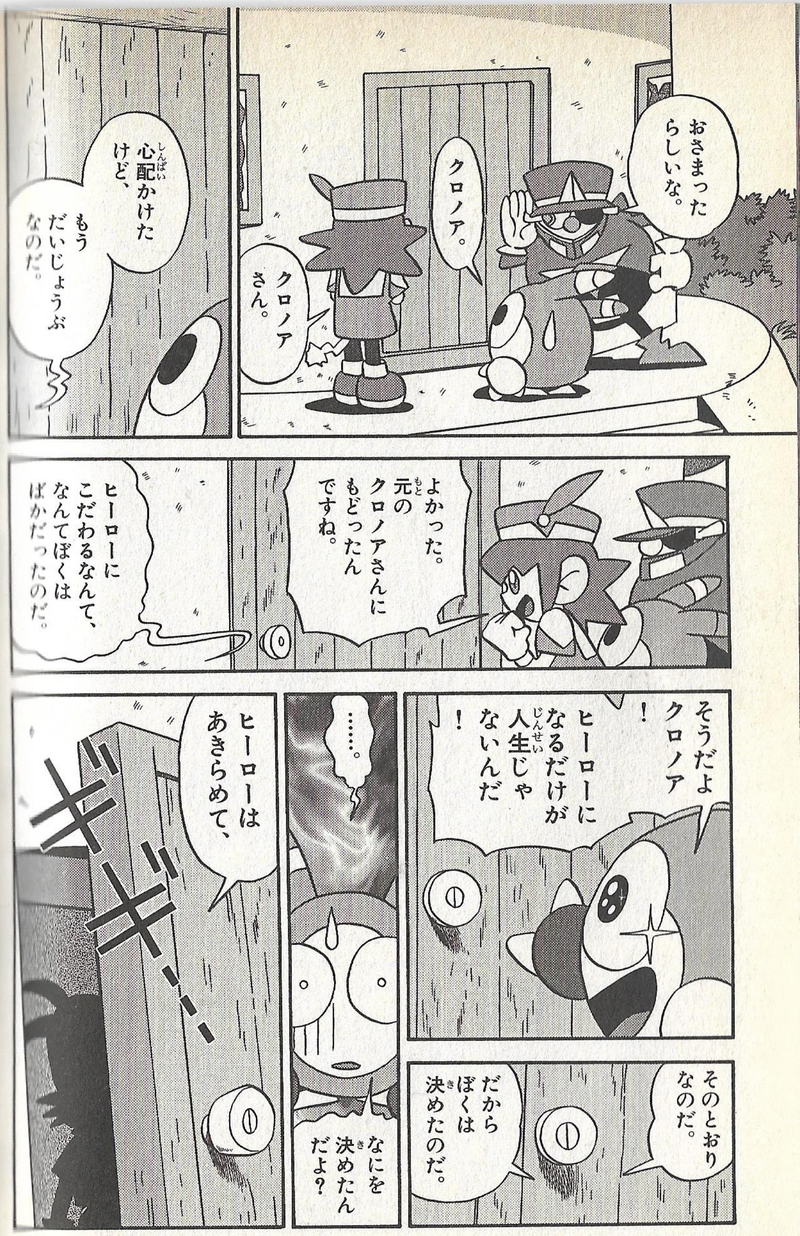

あら。
こんなところにでっかいちくわが!?
トントン
♪~
あーっ。
鼻歌歌いながらバズーカきざんどる。
ぐつぐつ
るんるん
おれさまのバズーカを煮るなー。
まっ、
大きなぬいぐるみ!
ぬいぐるみじゃない!
ぬいぐるみじゃない!
だれからのプレゼントかしら?
うふ♡かわいーっ!
ギュウ
ぐえ~
バキ ボキ バキ
うっ背骨が。
きゃ
なんだかとっても心が落ち着く。
ここにいたら、おれは殺される!
に・が・さ・な・いっ♡
ひぇーっ!

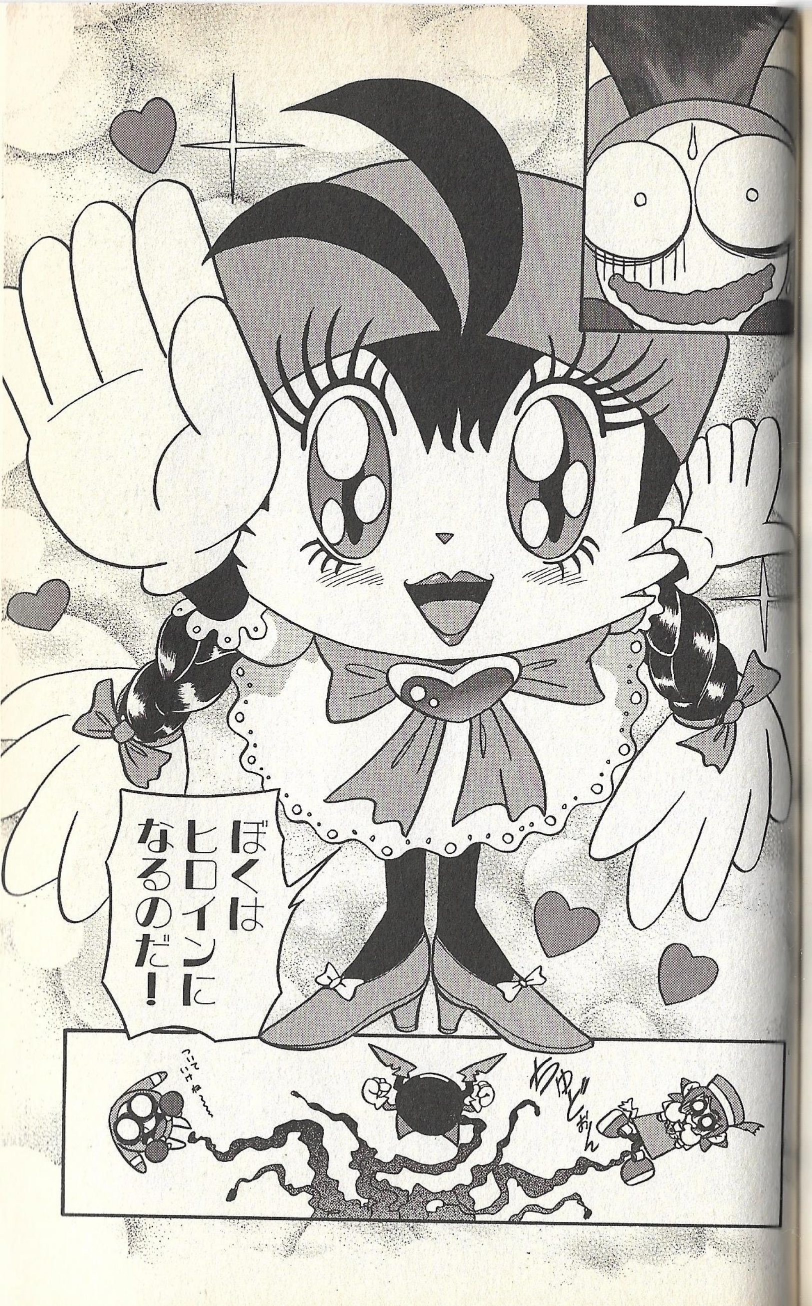


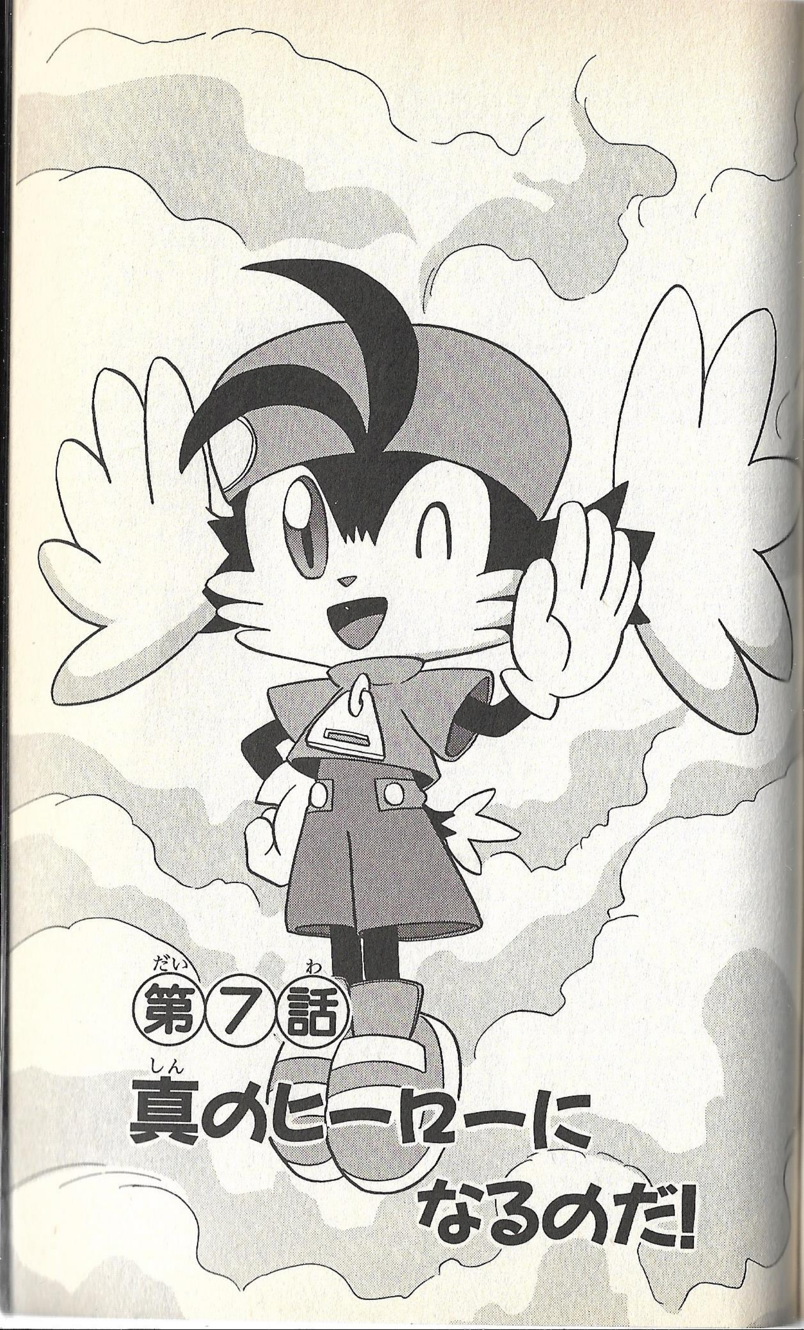
むんず
うふふ。
わたしに必要なのはこれだったのね～～。
ひ
ほーら。高い、高～～い。♪
ぐえっ!
あぁ……。
いやされる……。
どうしたんだよ。
バッテリーが切れたらしいな。



お風呂に入りましょーね♥
ぐわぁおぼれる。
ごはんでちゅよ♥
バズーカの輪切りが食えるか!
バキ
バキ
中でなにが起こっているんだ……。
……。

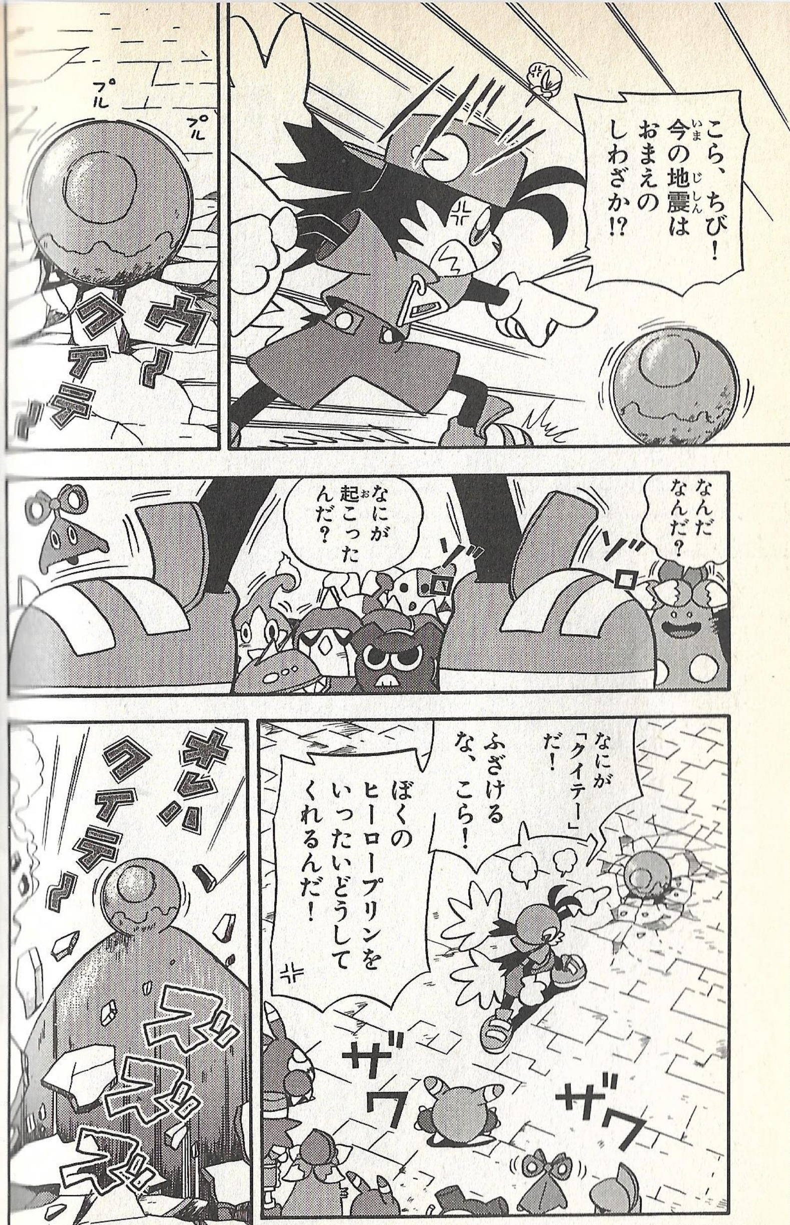

おさまったらしいな。
クロノア。
クロノアさん。
心配かけたけど、
もうだいじょうぶなのだ。
よかった。元のクロノアさんにもどったんですね。
ヒーローにこだわるなんて、なんてぼくはばかだったのだ。
そうだよクロノア！
ヒーローになるだけが人生じゃないんだ！
……。
ヒーローはあきらめて、
ギギギ…
そのとおりなのだ。
だからぼくは決めたのだ。
なにを決めたんだよ？

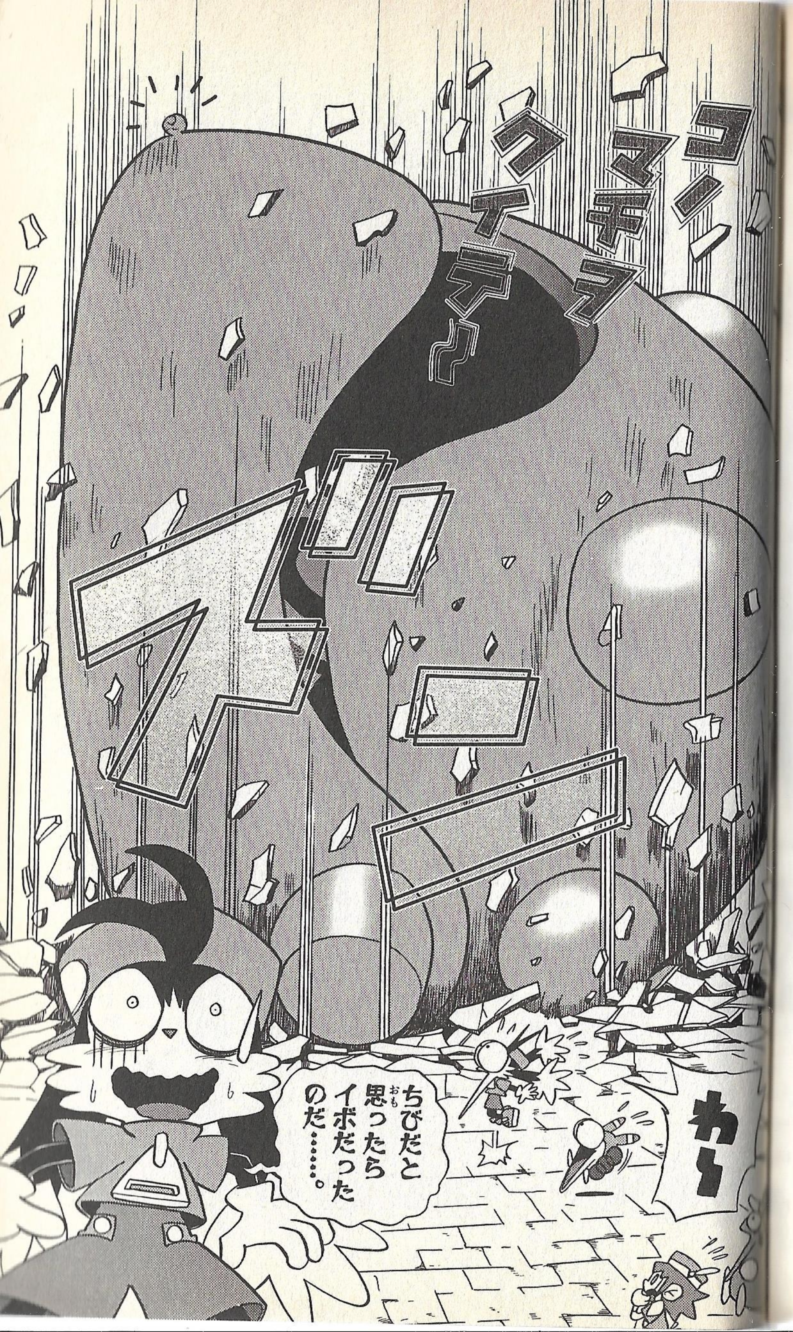

ぼくはヒロインになるのだ！


第7話
真のヒーローになるのだ!

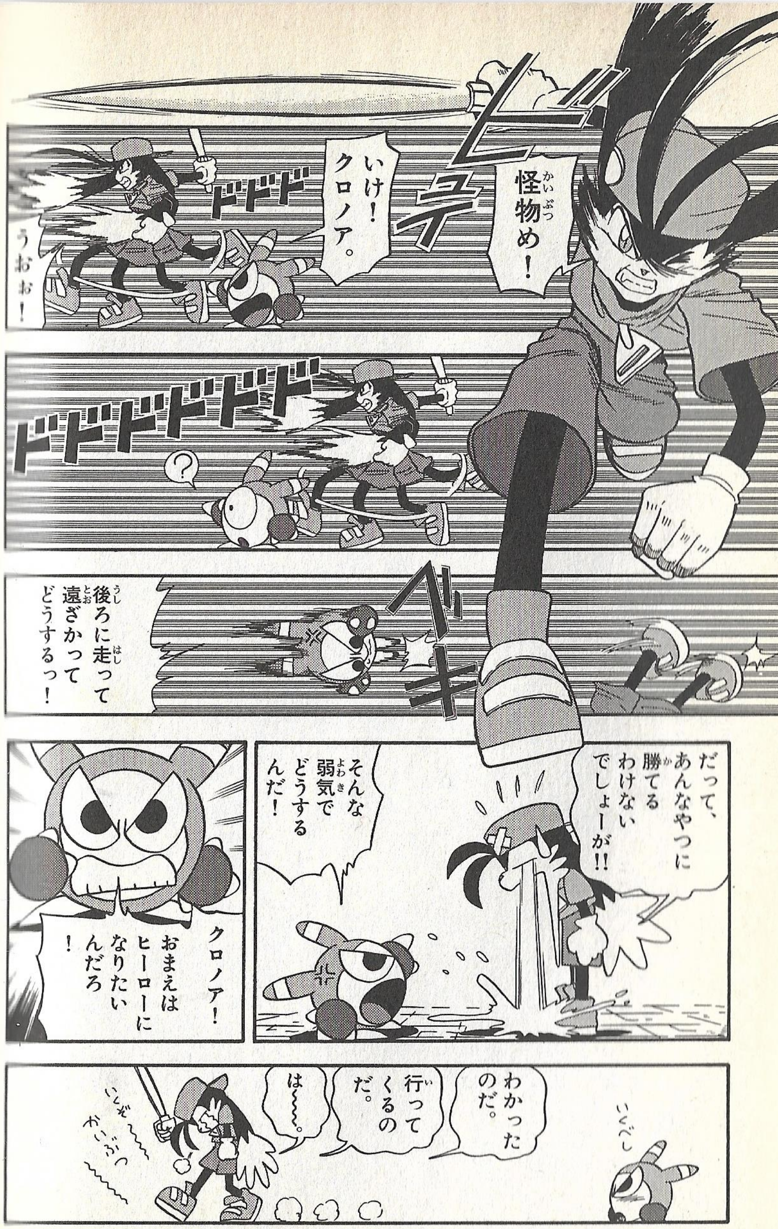

KLONOA


新装開店
ーロロの店ー
お待たせ〜〜〜！ロロ特製「ヒーロープリン」で〜〜〜す！
ロロのみせ
Hero
おお！ぼくの大好きなヒーロープリン！
まだまだクロノアは子どもだな〜〜〜。
いっただきま〜〜〜す！
Hero
じ、地震だ！
グラ グラ
どて…
お…、おさまった……!?
わーーっ！ぼくの大好きなヒーロープリンがーーっ！
グラ グラ
またた！
うへ
クイテ〜
なんだ？この声は？
クイテ〜
ブルブル
グラ
あ
グラ
クイテ〜
ブルブル

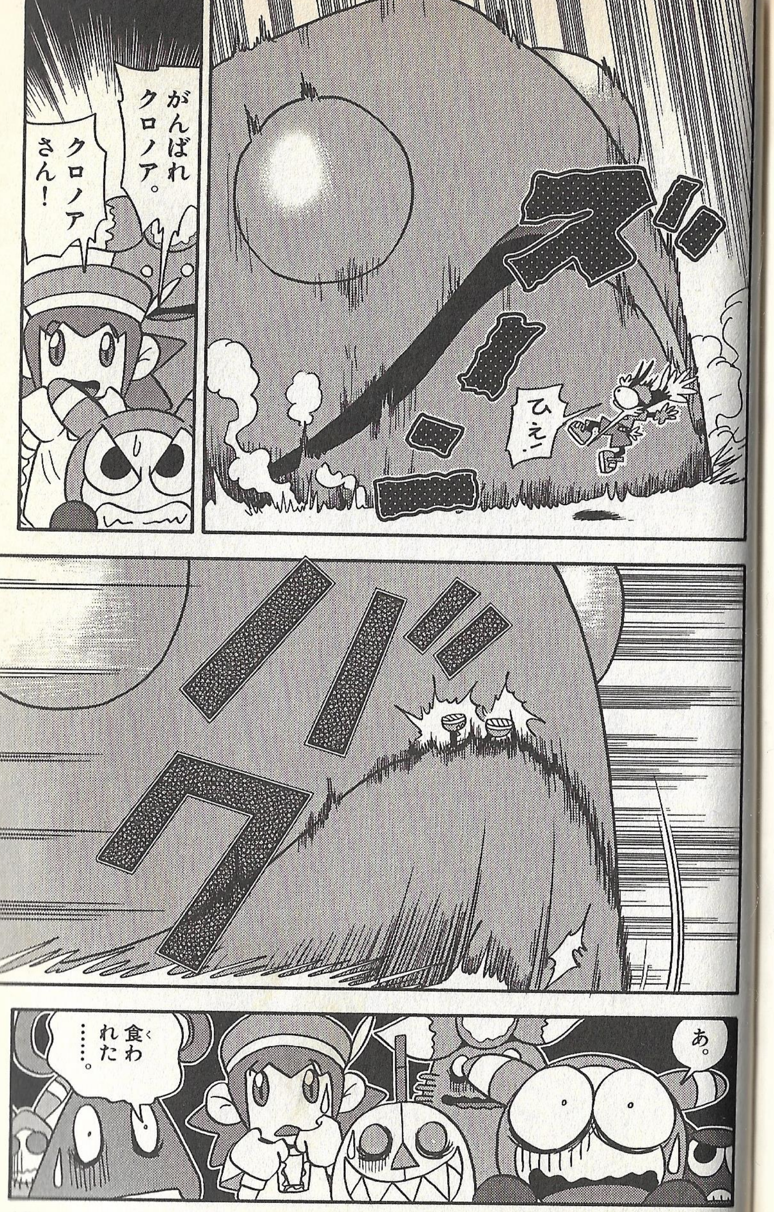

プル
プル
ウ〜
クイテ〜
こら、ちび！今の地震はおまえのしわざか!?
なんだなんだ？
ゾロ
ゾロ
なにが起こったんだ？
なにが「クイテー」だ！
ふざけるな、こら！
ぼくのヒーロープリンをいったいどうしてくれるんだ！
オレハ
クイテ〜
ザワ
ザワ


コノマチヲ
クイテ〜
ちびだと思ったらイボだったのだ……。
わ〜

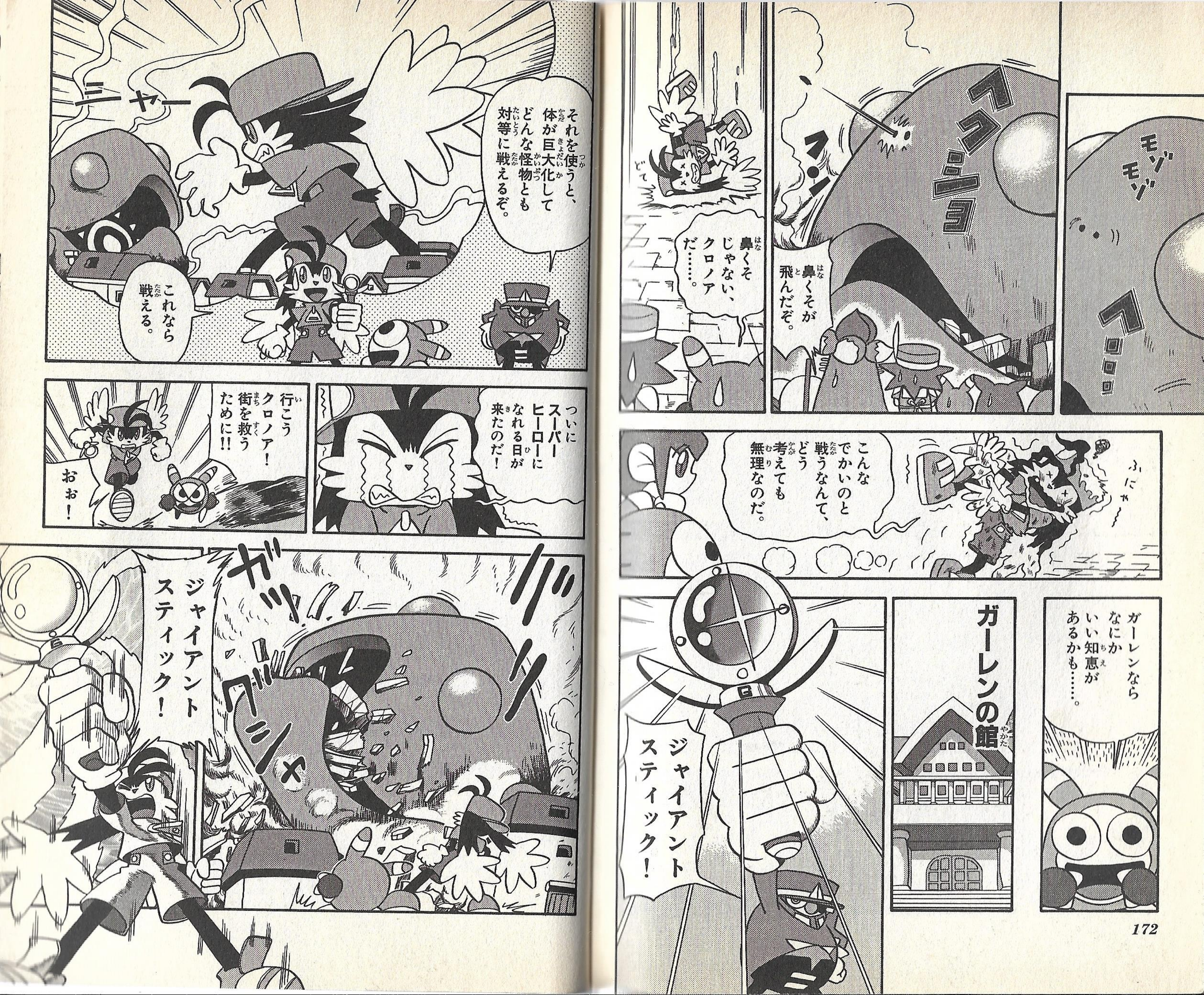

ウメ〜!
そ…、そんなに「ウメー」のか?
うまいわけないだろ!
ぱん
バグジさま、あいつはいったい……?
チーリンという大食いの怪物じゃ。このままでは、街の建物も人や草木もやつにすべて食われてしまうぞ!
おい!クロノアなんとかしろよ!
えっぼくが?
おまえヒーローなんだろ!
さっきの勢いはどうした!
そんなむちゃな!
こいつをたおせば、おまえは真のヒーローになれるだろう。
たとえたおせなくとも、おまえの名はヒーローとして永遠に残ることになるぞ。
く……。
やってやるぜ!!
おぉ!クロノアが燃えた!



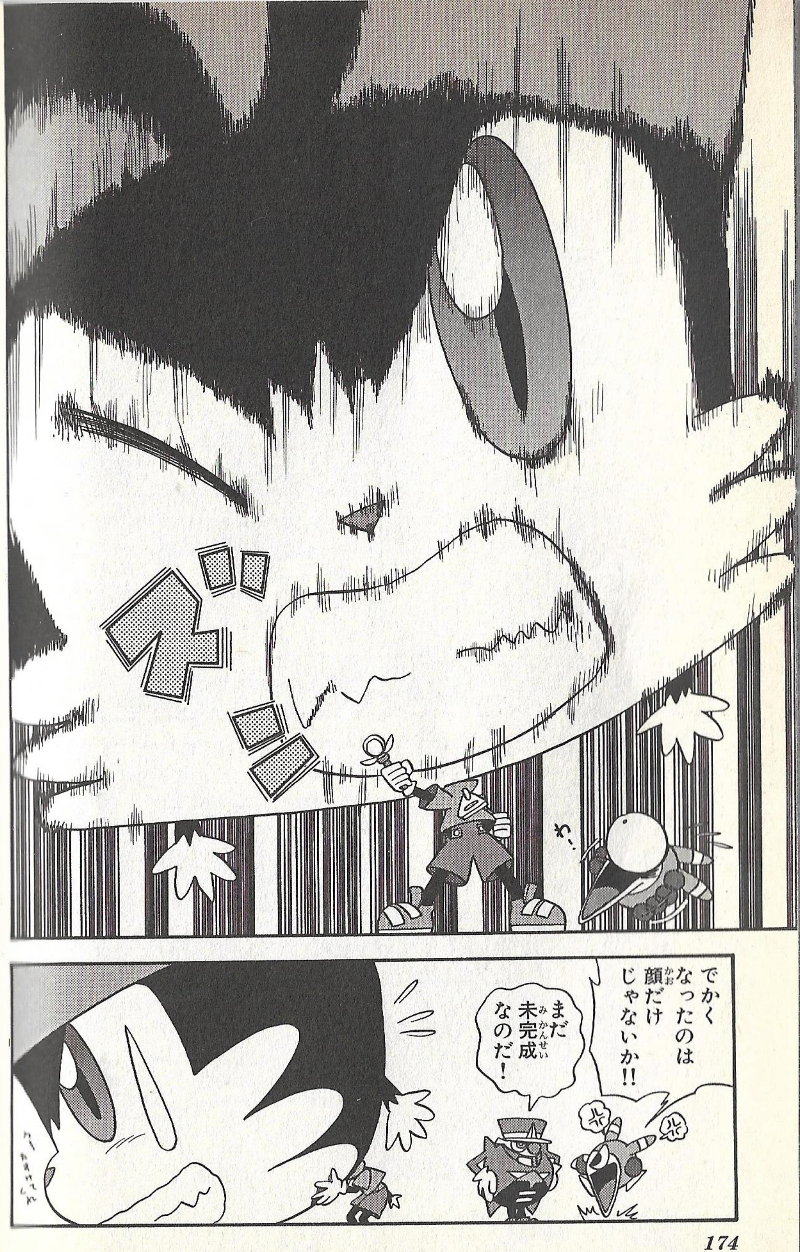
ビュ
怪物め！
いけ！クロノア。
ドドド
うおお！
ドドドドドドド
？
後ろに走って遠ざかってどうするっ！
ベキ
だって、あんなやつに勝てるわけないでしょーが!!
そんな弱気でどうするんだ！
クロノア！おまえはヒーローになりたいんだろ！
わかったのだ。
行ってくるのだ。
は〜〜〜。



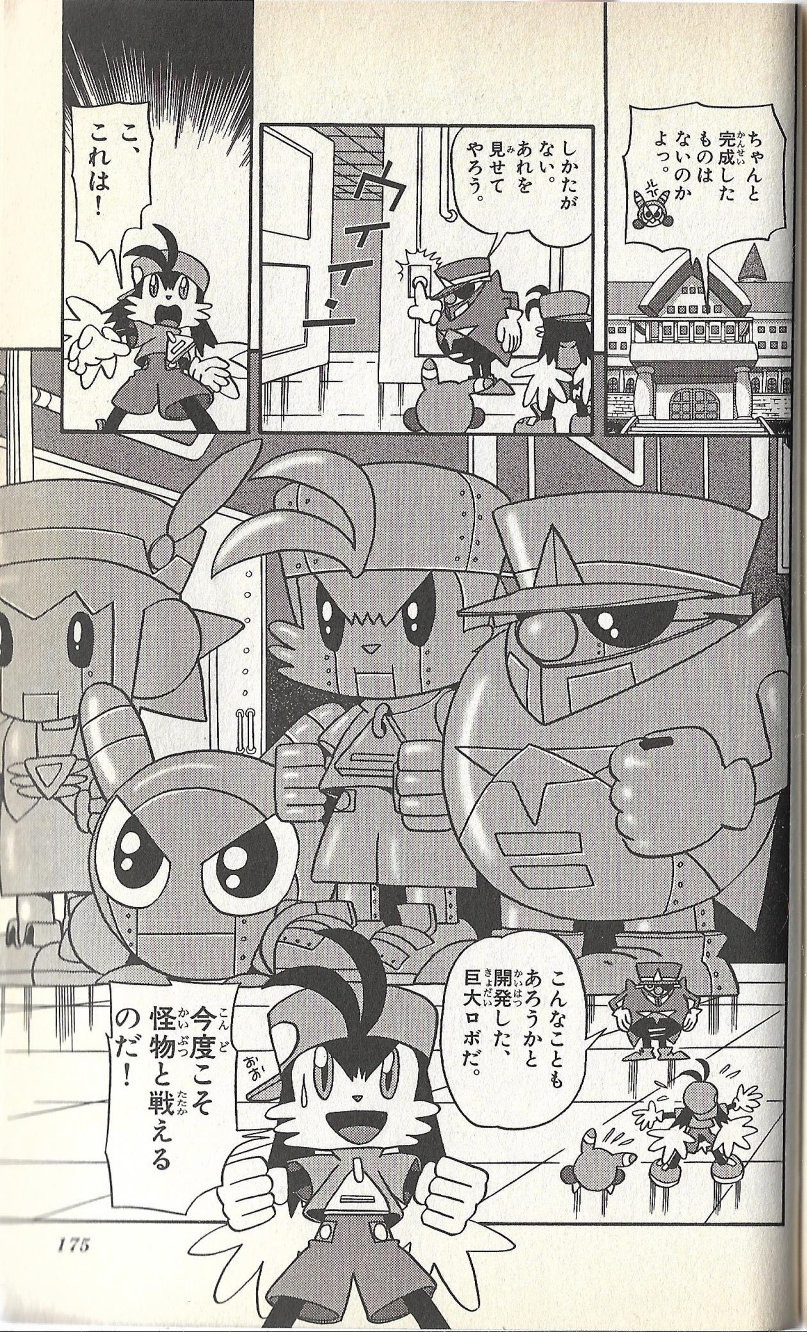
がんばれクロノア。
クロノアさん！
ズ
ひえ〜!
バク
あ。
食われた……。



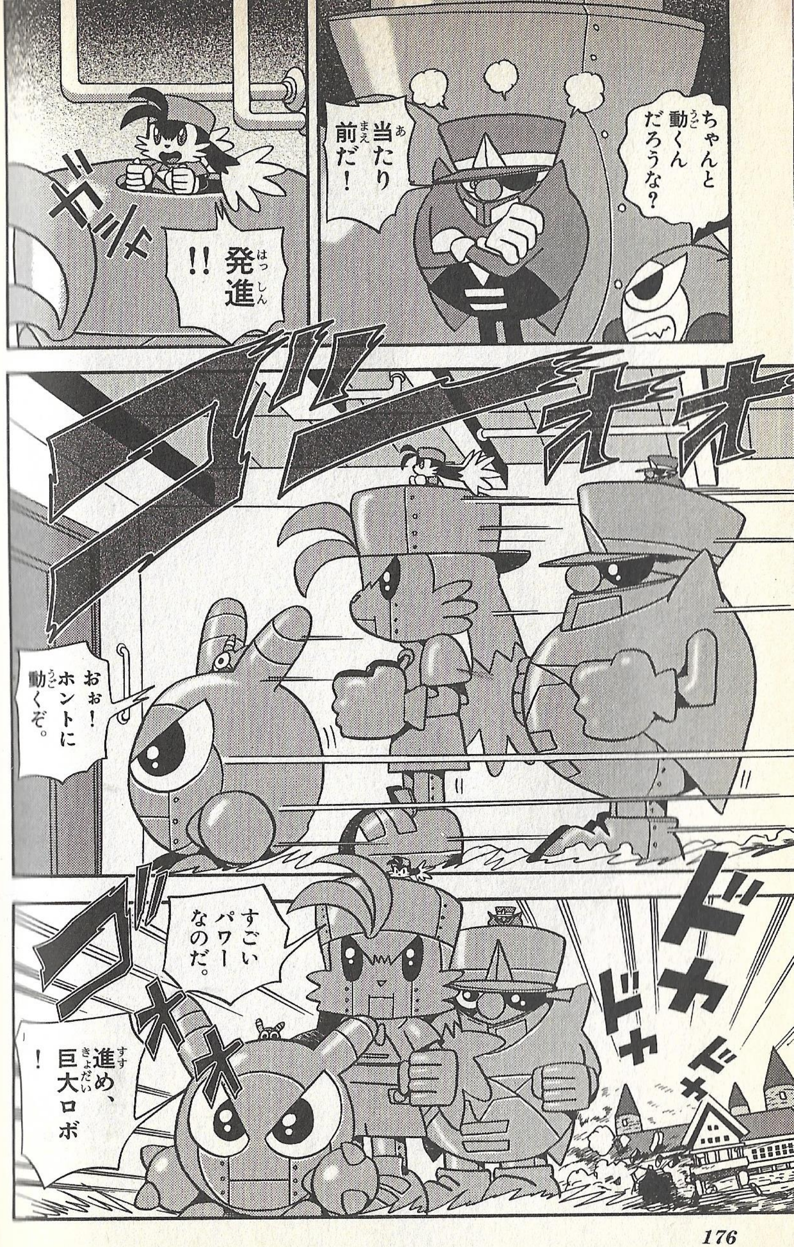
モゾモゾ
鼻くそが飛んだぞ。
鼻くそじゃない、クロノアだ……。
ふにゃ～
こんなでかいのと戦うなんて、どう考えても無理なのだ。
ガーレンならなにかいい知恵があるかも……。
ガーレンの館
ジャイアントスティック！
ニャー
それを使うと、体が巨大化してどんな怪物とも対等に戦えるぞ。
これなら戦える。
ついにスーパーヒーローになれる日が来たのだ！
行こうクロノア！街を救うために!!
おぉ！
ジャイアントスティック！



わ…
でかくなったのは顔だけじゃないか!!
まだ未完成なのだ!



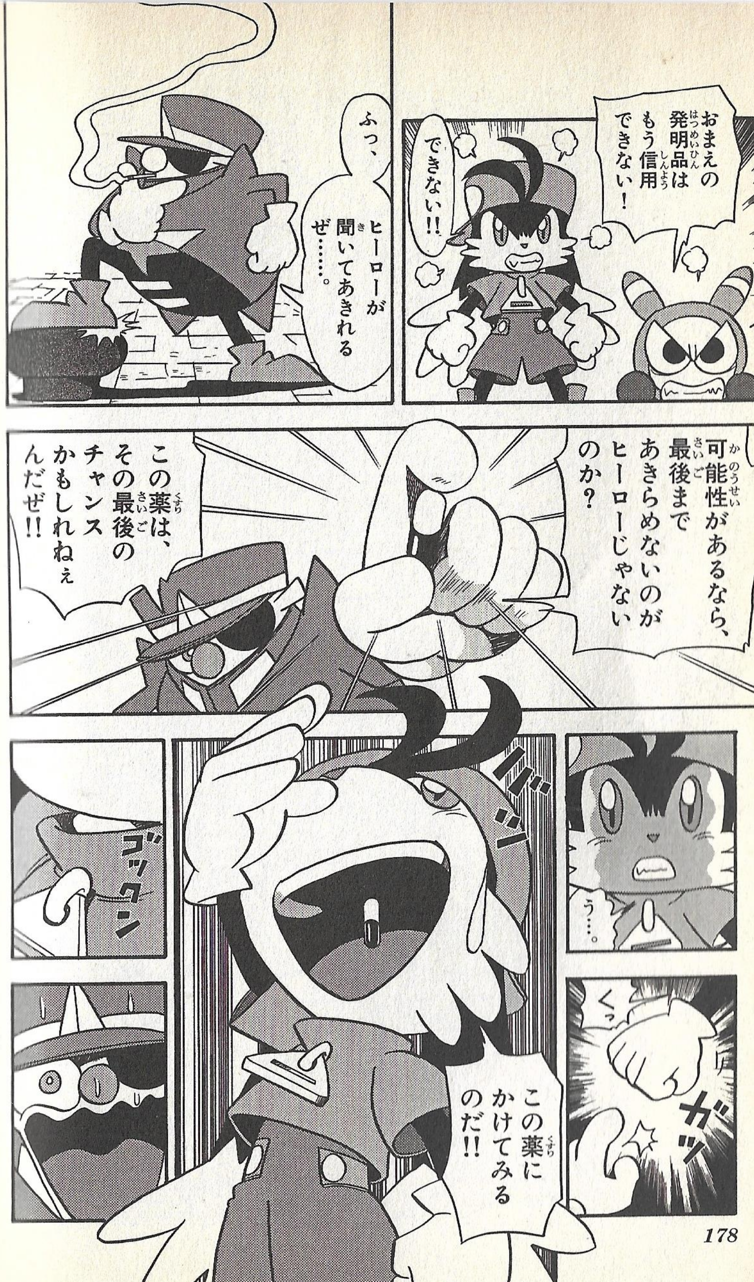
ちゃんと完成したものはないのかよっ。
しかたがない。あれを見せてやろう。
こ、これは!
こんなこともあろうかと開発した、巨大ロボだ。
おお
今度こそ怪物と戦えるのだ!



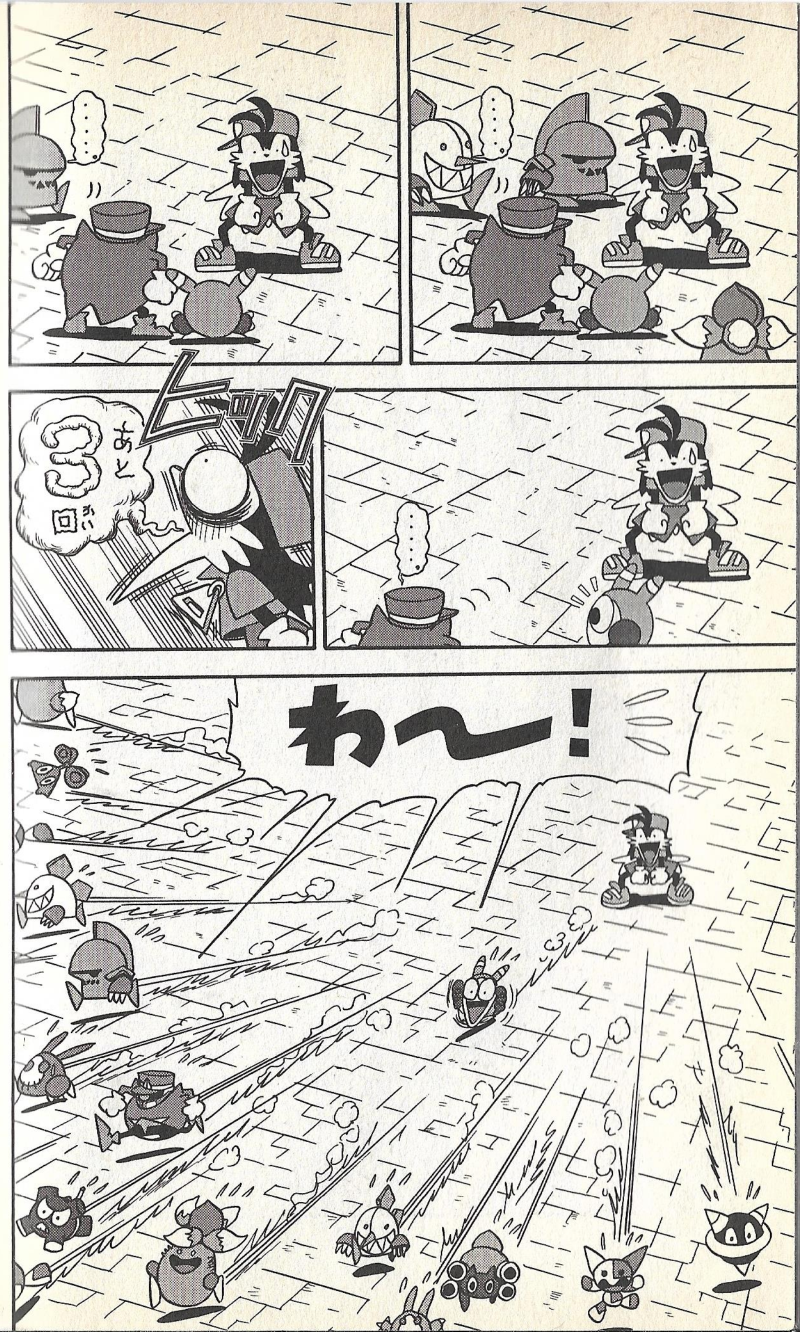
ちゃんと動くんだろうな？
当たり前だ！
発進!!
おぉ！ホントに動くぞ。
すごいパワーなのだ。
進め、巨大ロボ！

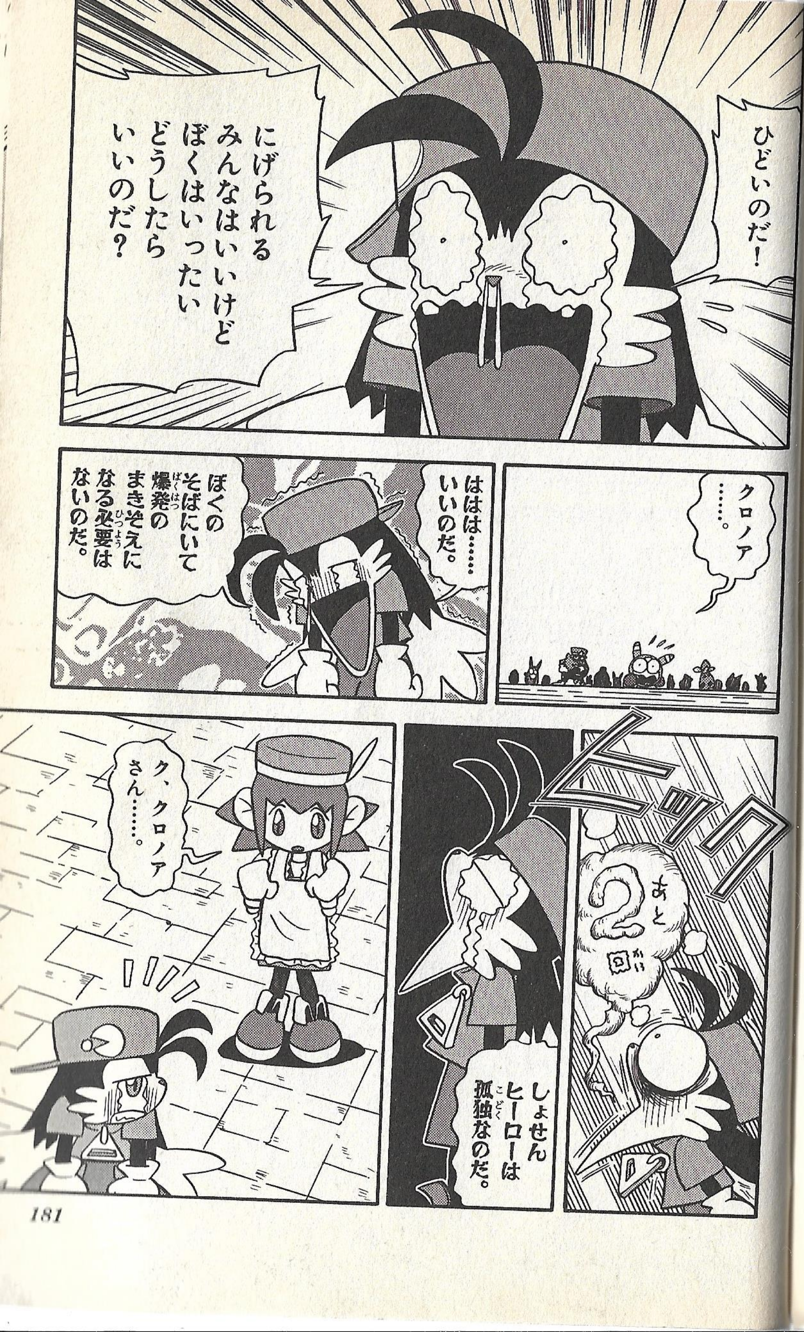


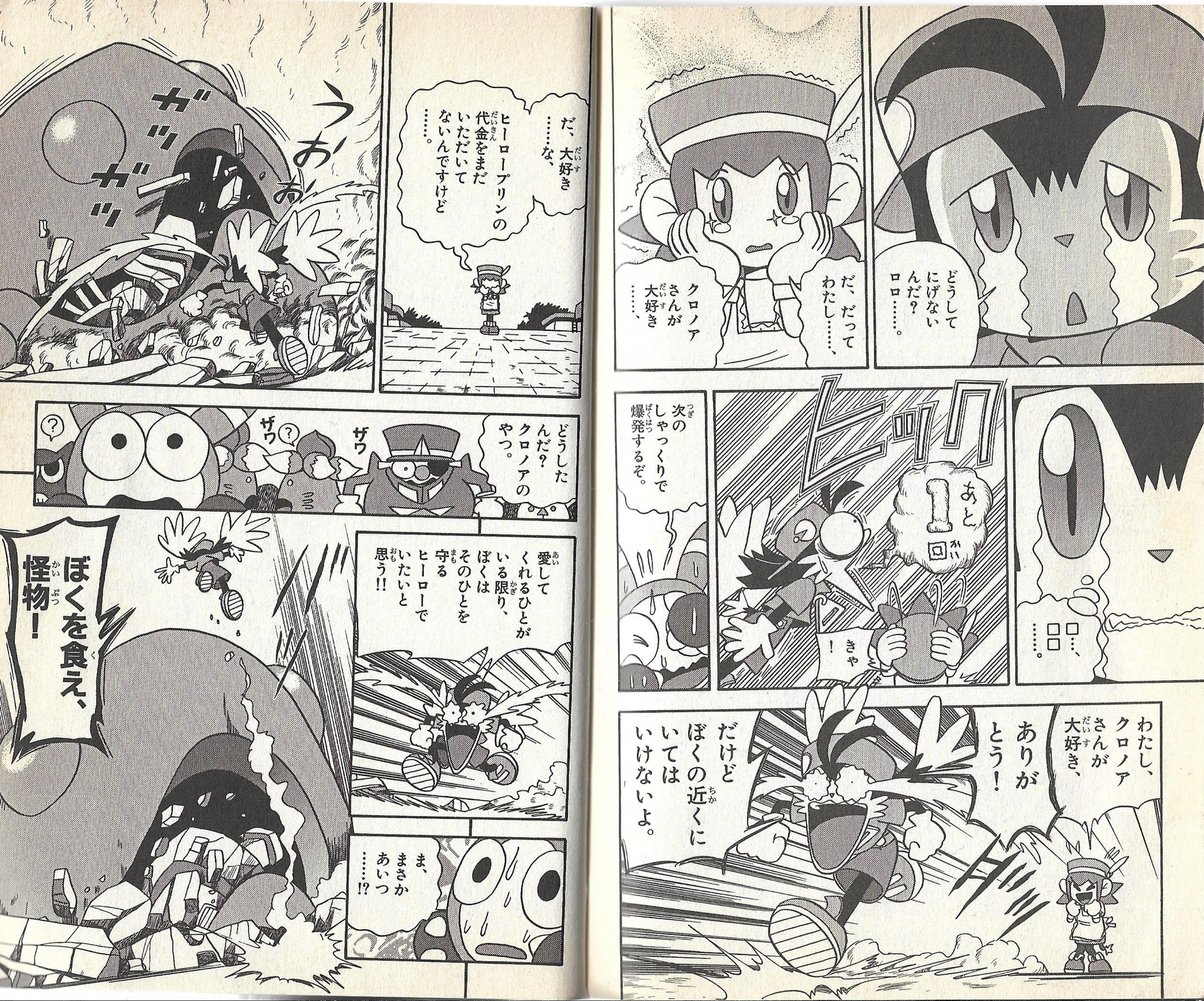
ドドド
ここはどこなんだ？街にはいつ着くんだよっ!?
この巨大ロボは、方向オンチなのが欠点なのだ！
バク
くそ〜〜、まったくガーレンの発明は…。
この街はおしまいです……。
しかたがない。
これだけは使いたくなかったが……。
究極のパワー！ウルトラカプセル！

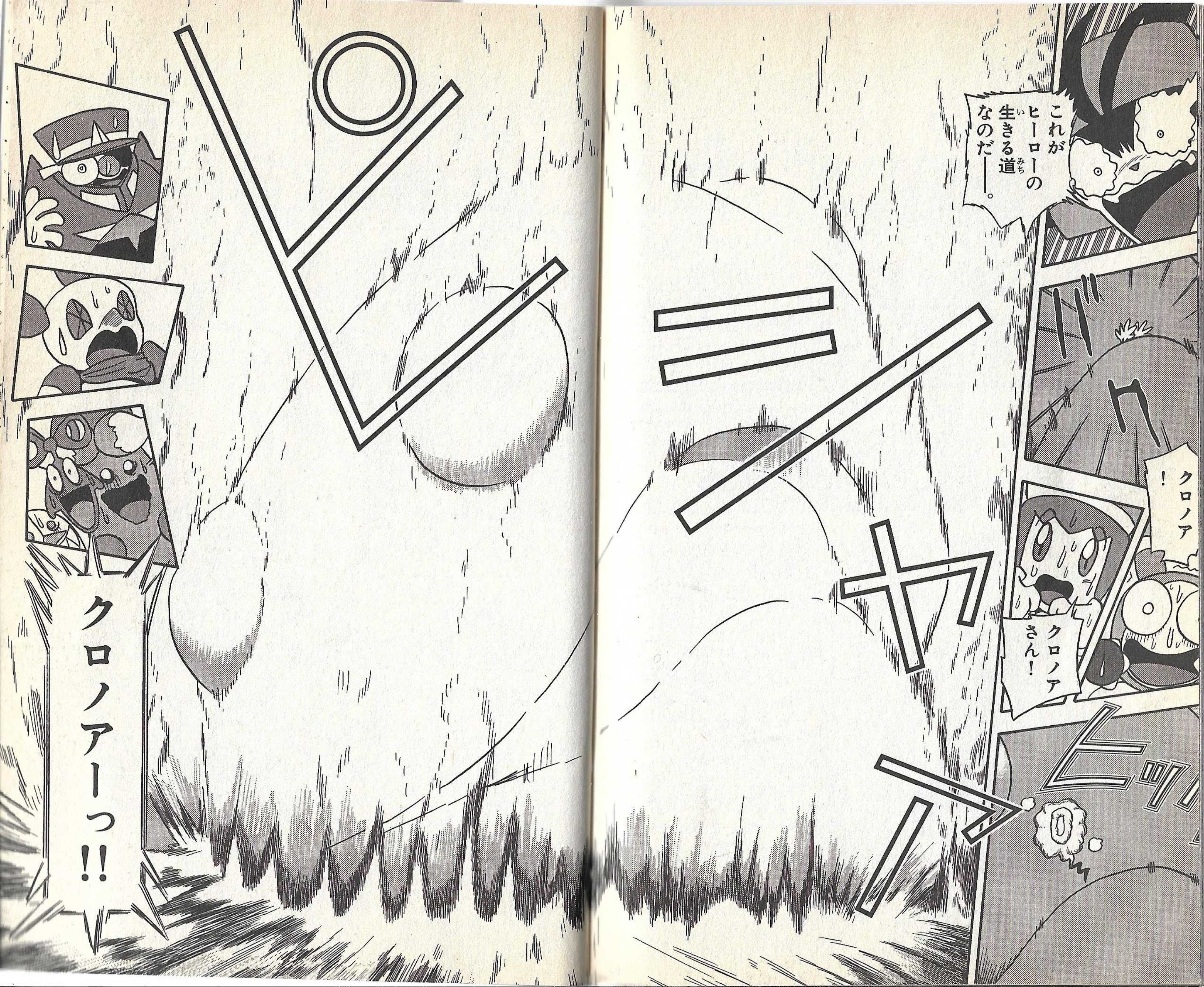

おまえの発明品はもう信用できない!
できない!!
ふっ、
ヒーローが聞いてあきれるぜ……。
可能性があるなら、最後まであきらめないのがヒーローじゃないのか?
この薬は、その最後のチャンスかもしれねぇんだぜ!!
バッ
ゴックン
う……。
くっ
ガッ
この薬にかけてみるのだ!!


ば、ばか! おまえが飲んでどうする! そのカプセルは怪物に飲ませるんだ!
?
?
正式名称は「体内分裂しゃっくり爆弾」。
しゃっくりの振動で体内分裂を起こし、5回目に大爆発する。
はき出せクロノア!
ヒック
あと4回
おえ~ おえ~ うげ うげ
もう止められないぞ……。

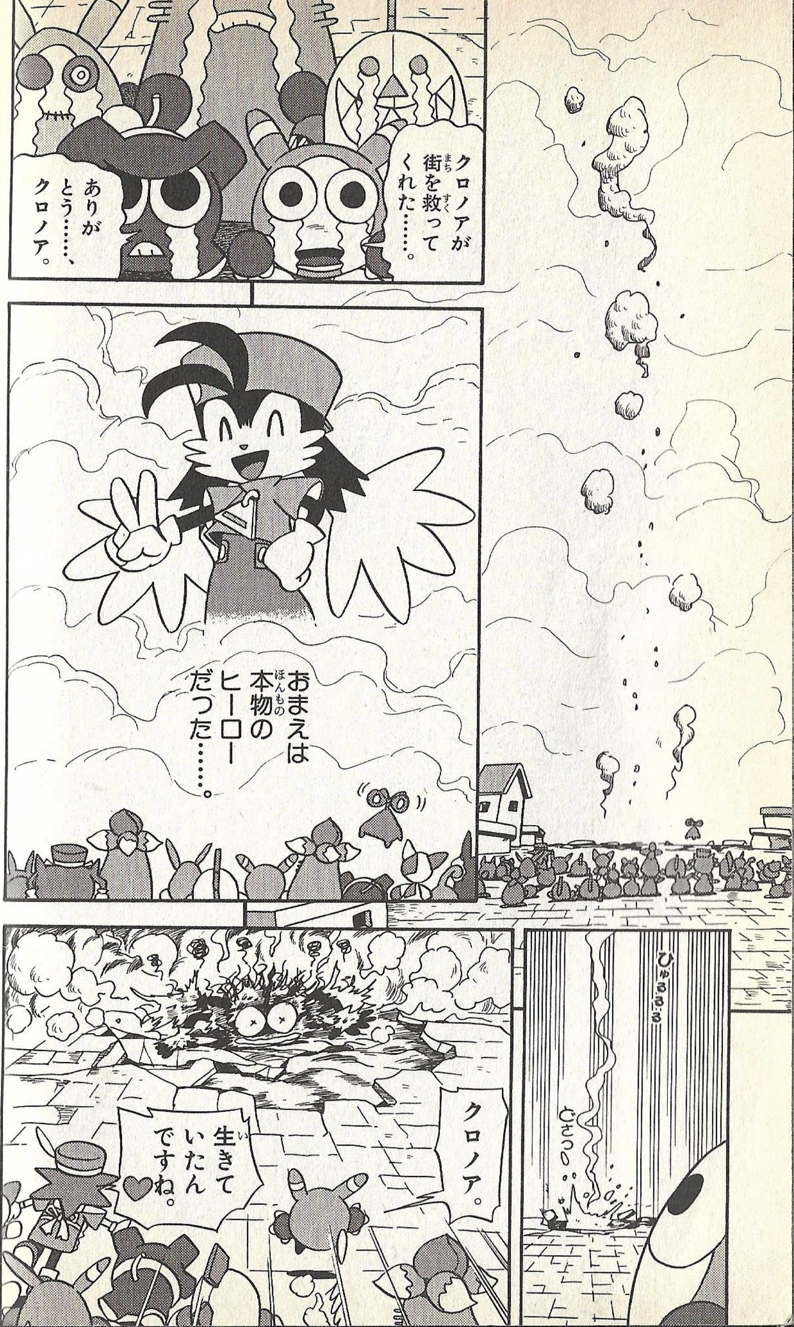

……
……
ヒック
あと3回
……
わ〜！


ひどいのだ！
にげられるみんなはいいけどぼくはいったいどうしたらいいのだ？
クロノア……。
ははは……いいのだ。
ぼくのそばにいて爆発のまきぞえになる必要はないのだ。
ク、クロノアさん……。
ヒック
あと2回
しょせんヒーローは孤独なのだ。


どうしてにげないんだ？ロロ……。
だ、だってわたし……、
クロノアさんが大好き……、
ロロ……、
ヒック
あと1回
きゃ！
次のしゃっくりで爆発するぞ。
わたし、クロノアさんが大好き、
ありがとう！
だけどぼくの近くにいてはいけないよ。
だ、大好き……な、
ヒーロープリンの代金をまだいただいてないんですけど……。
うおお
ガツガツ
ガツ
どうしたんだ？クロノアのやつ。
ザワ
ザワ
愛してくれるひとがいる限り、ぼくはそのひとを守るヒーローでいたいと思う!!
ま、まさかあいつ……!?
ぼくを食え、怪物！



これがヒーローの生きる道なのだ――。
クロノア!
クロノアさん!
クロノアーっ!!





■おわり

〈疾風天国　風のクロノア　第2巻終わり〉